

平成 2 3 年度

県政世論調査

はじめに

愛知県では、県政の当面する様々な課題について県民の皆様の意向や要望を把握し、県の行政施策に反映するための資料とするため、毎年度県内居住の20歳以上の方々3,000人を対象に世論調査を実施しています。

今回の調査では「郷土・愛知県に対する意識」、「治安回復」、「これからの環境保全の方向性について」、「子育て支援」、「住替えに関する意向」、「防災に関する意識」、「高齢者の交通死亡事故抑止に関する県民意識」の7項目について県民の皆様のお考えをお聞きしました。

調査結果は今後の県政推進のために活用させていただき所存です。

おわりに、このたびの調査にご協力いただきました県民の皆様を始め、関係市町村の皆様には厚くお礼申し上げます。

平成23年11月

愛知県知事政策局長

中西 肇

目 次

調査のあらまし

1 調査の概要	1
2 調査対象者の属性	2
3 サンプルデザイン	3
4 この報告書のみかた	8

調査結果の分析

1 郷土・愛知県に対する意識	
(1) 県民意識の有無	9
(2) 県民を意識する場合	11
(3) 郷土への愛着	14
2 治安回復	
(1) 地域の治安状況の変化	16
(2) 良くなっている理由	18
(3) 悪くなっている理由	20
(4) 治安回復施策の中で力を入れて欲しいこと	22
(5) 防犯パトロール活動等への参加意識	24
3 これからの環境保全の方向性について	
(1) 良好な環境づくりのために取り組むべき課題	27
(2) 課題を解決するための取組	30
(3) 環境保全のために心がけていること	32
4 子育て支援	
(1) 子育て応援マスコットキャラクター「はぐみん」の認知度	34
(2) 「子育て応援の日(はぐみんデー)」の認知度	36
(3) 子育てを支えていく取り組みの実施状況	38
(4) 「安心して子どもを産み育てることができる社会」の実現に重要なこと	40

5	住替えに関する意向	
(1)	現在の住宅について	42
(2)	住替える場合に重視する条件	44
(3)	住替える場合に想定される障害	46
(4)	住替える場合に必要な支援策	48
6	防災に関する意識	
(1)	3 地震の連動発生に対する不安感	50
(2)	津波対策で有効だと思うもの	52
(3)	地震防災対策全般で重要だと思うもの	54
(4)	地域防災力を高めるために何が必要か	56
7	高齢者の交通死亡事故抑止に関する県民意識	
(1)	高齢者の行動で危険を感じたこと	58
(2)	高齢者に対する交通安全に関して体験したこと	60
(3)	加齢に伴う意識や身体的機能の変化について(65歳以上)	62
(4)	加齢に伴う運転上の変化等について(65歳以上)	64
	調査票	66
	集計表	79

調査のあらまし

1 調査の概要

(1) 調査の目的

県民の生活に深い関わりを持つ県政の各分野について、県民の関心や意向、要望等を調査し、今後の県政施策推進の基礎資料とする。

(2) 調査の項目

郷土・愛知県に対する意識

治安回復

これからの環境保全の方向性について

子育て支援

住替えに関する意向

防災に関する意識

高齢者の交通事故抑止に関する県民意識

(3) 調査の設計

調査地域 愛知県

調査対象 県内居住の 20 歳以上の男女

標本数 3,000 人

抽出方法 層化二段無作為抽出法

調査方法 郵送法

調査期間 平成 23 年 7 月 1 日～7 月 20 日

(4) 調査委託先

株式会社 イーブラネット

(5) 回収結果

標本数 3,000 人

回収数 1,679 人 (56.0%)

2 調査対象者の属性

【性別】

総数	男性	女性	無回答
1,679人	701人	966人	12人
100.0%	41.8%	57.5%	0.7%

【年齢】

20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65歳以上	無回答
190人	269人	337人	406人	272人	194人	11人
11.3%	16.0%	20.1%	24.2%	16.2%	11.6%	0.6%

【居住地域】

名古屋地域	尾張地域	西三河地域	東三河地域	無回答
426人	713人	343人	161人	36人
25.4%	42.5%	20.4%	9.6%	2.1%

【職業】

自営業 202人 12.0%	農林漁業	10人	0.6%
	商工サービス業	107人	6.4%
	自由業	85人	5.0%
勤め人 907人 54.0%	管理職	139人	8.3%
	専門技術職	272人	16.2%
	事務職	238人	14.2%
	労務職	258人	15.3%
無職 518人 30.9%	家事専業	343人	20.4%
	学生	33人	2.0%
	その他	142人	8.5%
無回答		52人	3.1%

3 サンプルデザイン

- (1) 母集団 愛知県内に居住する 20 歳以上の男女
- (2) 標本数 3,000
- (3) 地点数 150
- (4) 抽出方法 層化二段無作為抽出法

ア 層化

愛知県内の市町村を、市（名古屋市は区）及び郡を単位として、16 の調査地区にグループ化した（調査地区区分図のとおり）。さらに、各調査地区を名古屋市、その他の市と郡部（町村）の 3 つに分類し、それぞれを層とした。

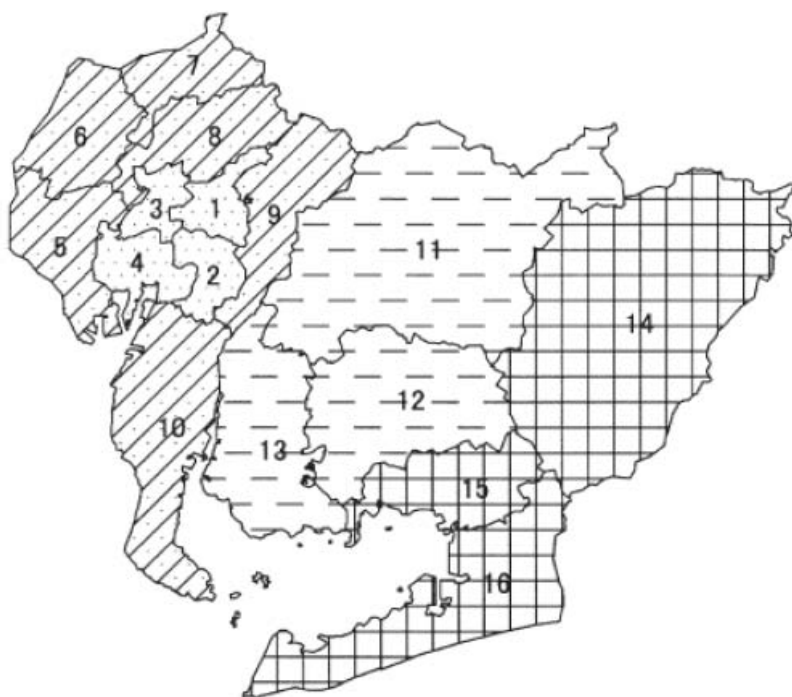
イ 標本数の配分

各層に、その推定母集団数（平成 22 年 10 月 1 日現在の人口）の大きさにより、3,000 の標本数を比例配分した。

ウ 抽出の方法

- (ア) 第 1 次抽出単位となる調査地点として、平成 17 年国勢調査時に設定された調査区を使用した。
- (イ) 各層における調査地点については、1 次調査地点の標本数が 20 となるように算出し、各層内での調査地点が 1 地点の場合は単純無作為抽出法により抽出、2 地点以上となる場合は、「層における調査地区数の合計」÷「層で抽出された調査地点数」＝「抽出間隔」を算出し、等間隔抽出法により抽出した。
- (ウ) 各調査地点における対象者の抽出は、選挙人名簿により等間隔抽出法で抽出した。

調査地区区分図



地域	地区番号	地区名称 (市 (区)、郡)
名古屋地域	1	名古屋市東部地区 (千種区・東区・守山区・名東区)
	2	名古屋市南東部地区 (昭和区・瑞穂区・緑区・天白区)
	3	名古屋市北西部地区 (北区・西区・中村区・中区)
	4	名古屋市南西部地区 (熱田区・中川区・港区・南区)
尾張地域	5	海部津島地区 (津島市・愛西市・弥富市・あま市・海部郡)
	6	一宮地区 (一宮市・稲沢市)
	7	犬山江南地区 (犬山市・江南市・岩倉市・丹羽郡)
	8	春日井小牧地区 (春日井市・小牧市・清須市・北名古屋市・西春日井郡)
	9	尾張東部地区 (瀬戸市・尾張旭市・豊明市・日進市・愛知郡)
	10	知多地区 (半田市・常滑市・東海市・大府市・知多市・知多郡)
西三河地域	11	豊田加茂地区 (豊田市・みよし市)
	12	岡崎額田地区 (岡崎市・額田郡)
	13	衣浦東部幡豆地区 (碧南市・刈谷市・安城市・西尾市・知立市・高浜市)
東三河地域	14	東三河山間地区 (新城市)
	15	蒲郡豊川地区 (豊川市・蒲郡市)
	16	豊橋地区 (豊橋市・田原市)

調査地区別標本・調査地点数一覧

		名古屋市	その他の市	郡部(町村)	計
名古屋地域	名古屋市東部地区	462,079 220 11			462,079 220 11
	名古屋市南東部地区	487,025 220 11			487,025 220 11
	名古屋市北西部地区	448,381 220 11			448,381 200 11
	名古屋市南西部地区	474,673 220 11			474,673 220 11
尾張地域	海部津島地区		208,191 100 5	56,655 40 2	264,846 140 7
	一宮地区		410,315 200 10		410,315 200 10
	犬山江南地区		179,125 100 5	44,501 40 2	223,626 140 7
	春日井小牧地区		481,288 240 12	11,545 0 0	492,833 240 12
	尾張東部地区		295,021 160 8	73,660 40 2	368,681 200 10
	知多地区		359,197 180 9	131,961 100 5	491,158 280 14
西三河地域	豊田加茂地区		382,193 180 9		382,193 180 9
	岡崎額田地区		296,014 140 7	29,811 20 1	325,825 160 8
	衣浦東部幡豆地区		485,682 220 11	47,062 40 2	532,744 260 13
東三河地域	東三河山間地区		40,946 20 1	9,498 0 0	50,444 20 1
	蒲郡豊川地区		212,284 120 6		212,284 120 6
	豊橋地区		353,538 180 9		353,538 180 9
	計	1,872,158 880 44	3,703,794 1,840 92	404,693 280 14	5,980,645 3,000 150

上段：推定母集団

中段：標本数

下段：調査地点数

調査地点一覧

地点名				対象数	
名古屋地域	名古屋市東部地区	名古屋市	千種区	今池南	20
		"	"	朝岡町3丁目	20
		"	"	茶屋坂通2丁目	20
		"	東区	矢田4丁目	20
		"	"	筒井1丁目	20
		"	守山区	大森2丁目	20
		"	"	小幡南1丁目	20
		"	"	桔梗平2丁目	20
		"	名東区	藤森西町	20
		"	"	社口1丁目	20
		"	"	山の手2丁目	20
		名古屋市南東部地区	"	昭和区	車田町2丁目
	"		"	汐見町	20
	"		瑞穂区	本願寺町3丁目	20
	"		"	市丘町1丁目	20
	"		緑区	青山1丁目	20
	"		"	ほろ貝1丁目	20
	"		"	滝ノ水4丁目	20
	"		"	太子1丁目	20
	"		天白区	池場2丁目	20
	"		"	植田南3丁目	20
	名古屋市北西部地区	"	北区	大曾根3丁目	20
		"	"	金城2丁目	20
		"	"	柳原1丁目	20
		"	西区	大野木2丁目	20
		"	"	上名古屋2丁目	20
		"	"	中小田井3丁目	20
		"	中村区	八社1丁目	20
		"	"	太閤3丁目	20
		"	"	中村中町	20
		"	中区	上前津2丁目	20
	名古屋市南西部地区	"	熱田区	波寄町	20
"		中川区	打中2丁目	20	
"		"	かの里1丁目	20	
"		"	高畑4丁目	20	
"		"	伏屋1丁目	20	
"		港区	港栄4丁目	20	
"		"	善進本町	20	
"		"	宝神1丁目	20	
名古屋市南西部地区	"	南区	本星崎町字寺坂	20	
	"	"	堤町2丁目	20	
	"	"	呼統1丁目	20	

地点名				対象数	
尾張地域	海部津島地区	津島市	愛宕町4丁目	20	
		愛西市	森川町大森	20	
		弥富市	佐古木1丁目	20	
		あま市	七宝町伊福河原	20	
		"	上萱津森	20	
		海部郡	大治町大字鎌須賀字郷前	20	
		"	蟹江町旭2丁目	20	
		一宮地区	一宮市	泉2丁目	20
			"	三条字安	20
			"	浅井町大日比野	20
	"		木曾川町外割田	20	
	"		東五城字古川	20	
	"		富士2丁目	20	
	"		貴船2丁目	20	
	稲沢市		松下1丁目	20	
	"		西島中町	20	
	"		大塚北1丁目	20	
	犬山江南地区		犬山市	松本町1丁目	20
			"	上坂町3丁目	20
		江南市	和田町	20	
		"	野白町西千丸	20	
		岩倉市	中央町1丁目	20	
丹羽郡		大口町大字秋田字東郷前	20		
"		扶桑町大字柏森字中島	20		
春日井小牧地区		春日井市	高森台6丁目	20	
		"	中央通2丁目	20	
		"	不二町2丁目	20	
	"	石尾台5丁目	20		
	"	大留町5丁目	20		
	"	西山町	20		
	小牧市	藤島2丁目	20		
	"	大字小松寺	20		
	"	小針2丁目	20		
	清須市	西市場4丁目	20		
	北名古屋市	大字井瀬木	20		
	"	大字宇福寺	20		
尾張東部地区	瀬戸市	末広町2丁目	20		
	"	萩殿町2丁目	20		
	"	三沢町1丁目	20		
	尾張旭市	向町3丁目	20		
	"	北原山町六田池	20		
	豊明市	新栄町7丁目	20		
	日進市	梅森台5丁目	20		
	"	南ヶ丘1丁目	20		
	愛知郡	東郷町白鳥3丁目	20		
	"	長久手町砂子	20		
知多地区	半田市	のぞみが丘2丁目	20		
	"	乙川町	20		
	常滑市	小倉町7丁目	20		
	東海市	中央町6丁目	20		
	"	富木島町前田面	20		
	大府市	共和町2丁目	20		
	"	追分町6丁目	20		
	知多市	つつじが丘2丁目	20		
	"	寺本新町2丁目	20		
	知多郡	阿久比町大字宮津字山田	20		
	"	東浦町大字生路字池下	20		
	"	南知多町大字内海	20		
	"	美浜町大字北方	20		
	"	武豊町字山ノ神	20		

地点名		対象数		
西三河地区	豊田市	西町1丁目	20	
	"	小川町3丁目	20	
	"	室町1丁目	20	
	"	京ヶ峰1丁目	20	
	"	保見町	20	
	"	秋葉町8丁目	20	
	"	大林町3丁目	20	
	"	柿本町7丁目	20	
	みよし市	三好丘緑5丁目	20	
	岡崎額田地区	岡崎市	栄町	20
		"	緑丘2丁目	20
		"	柱6丁目	20
		"	六名1丁目	20
		"	亀美北2丁目	20
"		大西3丁目	20	
"		日名南町	20	
額田郡	幸田町大字六栗	20		
衣浦東部幡豆地区	碧南市	中後町4丁目	20	
	刈谷市	八幡町6丁目	20	
	"	大正町1丁目	20	
	"	恩田町	20	
	安城市	御幸本町	20	
	"	住吉町2丁目	20	
	"	大山町2丁目	20	
	西尾市	永吉2丁目	20	
	"	戸ヶ崎2丁目	20	
	"	一色町赤羽(旧幡豆郡)	20	
	"	吉良町宮崎(旧幡豆郡)	20	
知立市	昭和2丁目	20		
高浜市	二池町2丁目	20		

地点名		対象数		
東三河地区	新城市	市場台4丁目	20	
	蒲郡豊川地区	豊川市	金屋町	20
		"	蔵子1丁目	20
		"	中央通2丁目	20
		"	豊が丘町	20
		蒲郡市	緑町	20
	"	一色町	20	
	豊橋地区	豊橋市	柱五番町	20
		"	石巻萩平町	20
"		井原町	20	
"		飯村北1丁目	20	
"		牛川通3丁目	20	
"		大橋通1丁目	20	
"		駅前大通1丁目	20	
"		船町	20	
田原市	神戸町深田	20		

4 この報告書のみかた

- ・ 回答率 (%) は、小数第 2 位を四捨五入したため、合計が 100%にならない場合がある。
また、小計についても同様に異なる場合がある。
- ・ 1 人の対象者に複数の回答を認めたものについては、その項目を選んだ人が回答者全体に占める割合を表しており、通常その比率の合計は 100%を超える。
- ・ 調査結果については統計上多少の誤差 (標本誤差) が生じることがあり、調査結果をみる場合には、次のような一定の幅をもたせてみる必要がある。
- ・ 標本誤差は、次の式で算出される。

$$\text{標本誤差} = \pm 2 \sqrt{2 \times \frac{P(100 - P)}{N}}$$

P : 回答率 (%)
N : 回答者数 (人)

【標本誤差早見表 (主なもの)】

		N: 回答者数 (人)	P : 回答率 (%)									
			5又は 95	10又は 90	15又は 85	20又は 80	25又は 75	30又は 70	35又は 65	40又は 60	45又は 55	50
総数		1,679	1.5	2.1	2.5	2.8	3.0	3.2	3.3	3.4	3.4	3.5
性別	男性	701	2.3	3.2	3.8	4.3	4.6	4.9	5.1	5.2	5.3	5.3
	女性	966	2.0	2.7	3.2	3.6	3.9	4.2	4.3	4.5	4.5	4.6
年齢別	20~29歳	190	4.5	6.2	7.3	8.2	8.9	9.4	9.8	10.1	10.2	10.3
	30~39歳	269	3.8	5.2	6.2	6.9	7.5	7.9	8.2	8.4	8.6	8.6
	40~49歳	337	3.4	4.6	5.5	6.2	6.7	7.1	7.3	7.5	7.7	7.7
	50~59歳	406	3.1	4.2	5.0	5.6	6.1	6.4	6.7	6.9	7.0	7.0
	60~64歳	272	3.7	5.1	6.1	6.9	7.4	7.8	8.2	8.4	8.5	8.6
	65歳以上	194	4.4	6.1	7.2	8.1	8.8	9.3	9.7	9.9	10.1	10.2
地域別	名古屋地域	426	3.0	4.1	4.9	5.5	5.9	6.3	6.5	6.7	6.8	6.9
	尾張地域	713	2.3	3.2	3.8	4.2	4.6	4.9	5.1	5.2	5.3	5.3
	西三河地域	343	3.3	4.6	5.5	6.1	6.6	7.0	7.3	7.5	7.6	7.6
	東三河地域	161	4.9	6.7	8.0	8.9	9.7	10.2	10.6	10.9	11.1	11.1
職業別	自営業	202	4.3	6.0	7.1	8.0	8.6	9.1	9.5	9.7	9.9	10.0
	勤め人	907	2.0	2.8	3.4	3.8	4.1	4.3	4.5	4.6	4.7	4.7
	無職	518	2.7	3.7	4.4	5.0	5.4	5.7	5.9	6.1	6.2	6.2

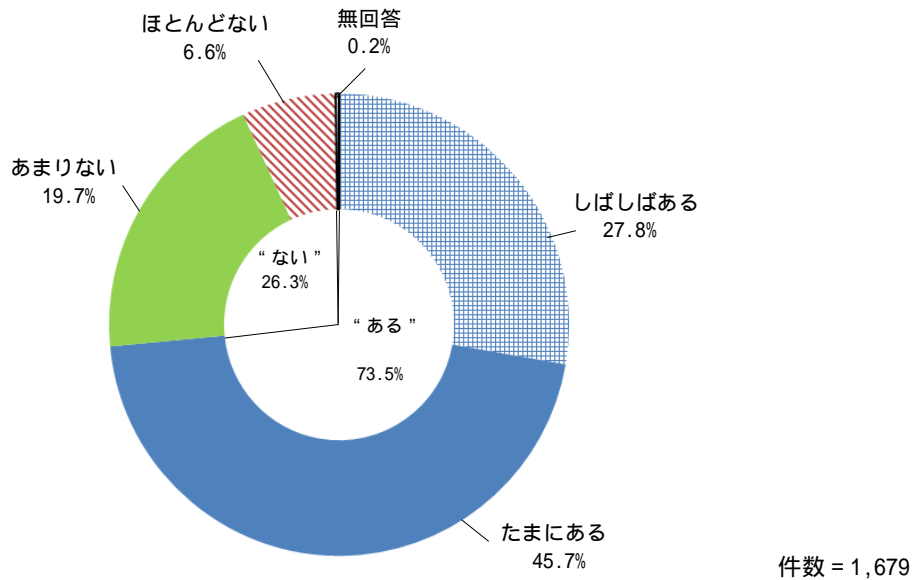
調查結果

1 郷土・愛知県に対する意識

(1) 県民意識の有無

「自分は愛知県民」だと意識することがある人は74%

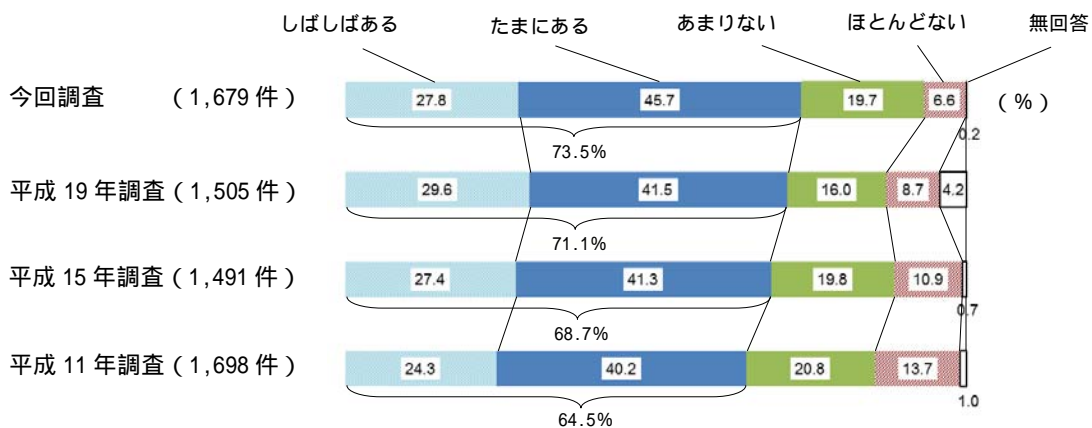
問1 あなたは、日常の暮らしの中で、「自分は愛知県民」だということを意識することがありますか。次の中からあてはまるものを選んで番号に 印をつけてください。(は1つ)



日常の暮らしの中で「自分は愛知県民」だということを意識することがあるかについては、「しばしばある」(27.8%)と「たまにある」(45.7%)を合わせた“ある”と答えた人の割合が73.5%に対し、「あまりない」(19.7%)と「ほとんどない」(6.6%)を合わせた“ない”と答えた人の割合が26.3%となっている。

県民意識の有無 (時系列比較)

過去の調査結果と比較してみると、“ある”と答えた人の割合は、平成11年調査では64.5%、平成15年調査では68.7%、平成19年調査では71.1%、今回調査では73.5%と次第に増加している。



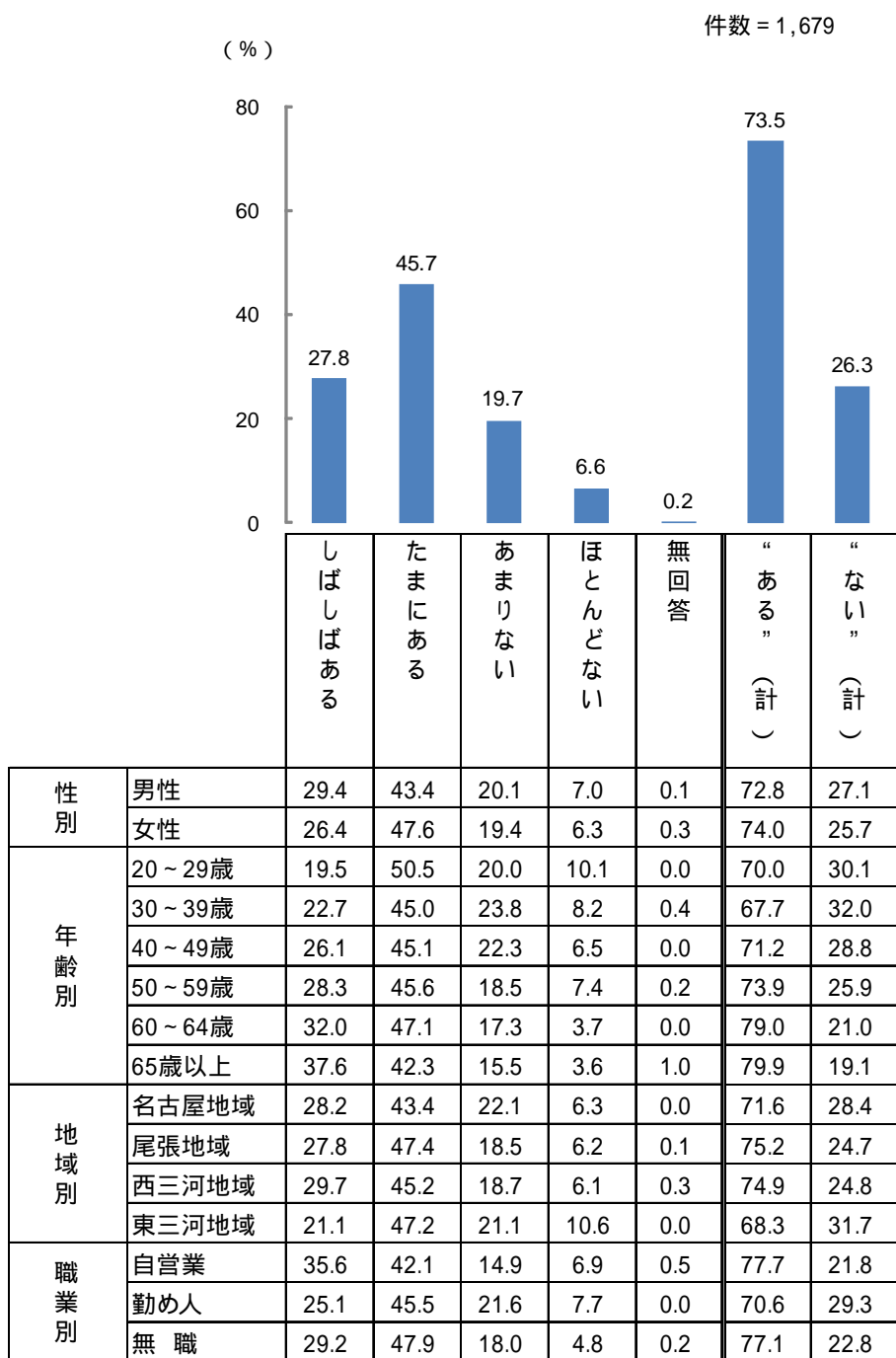
県民意識の有無（性別、年齢別、地域別、職業別）

性別でみると、“ある”“ない”とも大きな差異はみられない。

年齢別でみると、“ある”と答えた人の割合は、30代（67.7%）で最も低く、以後年代が上がるほど高くなっている。

地域別でみると、“ある”と答えた人の割合は、尾張地域（75.2%）で高く、東三河地域（68.3%）で低くなっている。

職業別でみると、“ある”と答えた人の割合は、自営業（77.7%）で高く、“ない”と答えた人の割合は勤め人（29.3%）で高くなっている。

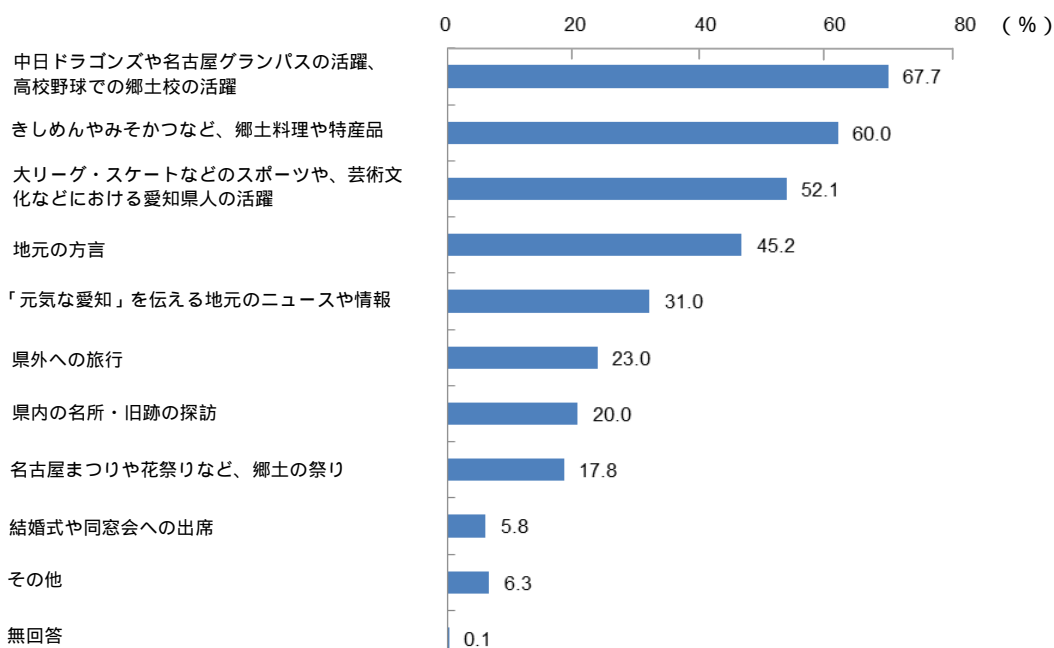


(2) 県民を意識する場合

「中日ドラゴンズや名古屋グランパスの活躍、高校野球での郷土校の活躍」が68%

《問1で「1 しばしばある」、「2 たまにある」と答えた方にお聞きします。》

問1-2 どのような場合に愛知県民であることをあらためて意識しますか。次の中からあてはまるものを選んで番号に 印をつけてください。(はいくつでも)

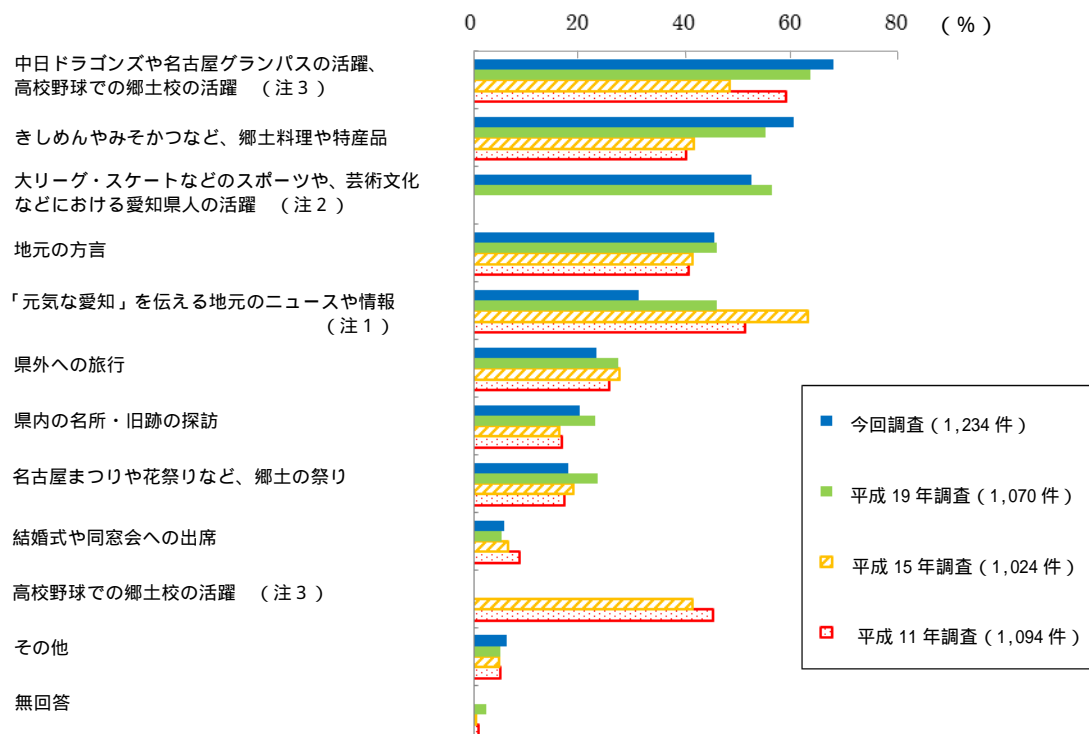


件数=1,234

愛知県民であることをどのような場合に意識するかについては、「中日ドラゴンズの活躍や名古屋グランパスの活躍、高校野球での郷土校の活躍」と答えた人の割合が67.7%と最も高く、次いで「きしめんやみそかつなど、郷土料理や特産品」(60.0%)、「大リーグ・スケートなどのスポーツや、芸術文化などにおける愛知県人の活躍」(52.1%)の順となっている。

県民を意識する場合（時系列比較）

過去の調査結果と比較してみると、「きしめんやみそかつなど、郷土料理や特産品」（60.0％）と答えた人の割合が増加している。また『『元気な愛知』を伝える地元のニュースや情報』（31.0％）と答えた人の割合は、中部国際空港開港や2005年日本国際博覧会（愛・地球博）開催を控えた前々回の調査以降、減少している。



（注1）平成11年・15年の調査では「中部国際空港や2005年日本国際博覧会（愛・地球博）など、地元のニュースや情報」となっている。

（注2）平成11年・15年調査では選択肢として含まれていない。

（注3）平成11年・15年調査では「中日ドラゴンズや名古屋グランパスの活躍」「高校野球での郷土校の活躍」と別れている。

県民を意識する場合（性別、年齢別、地域別、職業別）

性別で見ると、「きしめんやみそかつなど、郷土料理や特産品」と答えた人の割合は、男性（54.1%）より女性（64.1%）で10ポイント高くなっている。

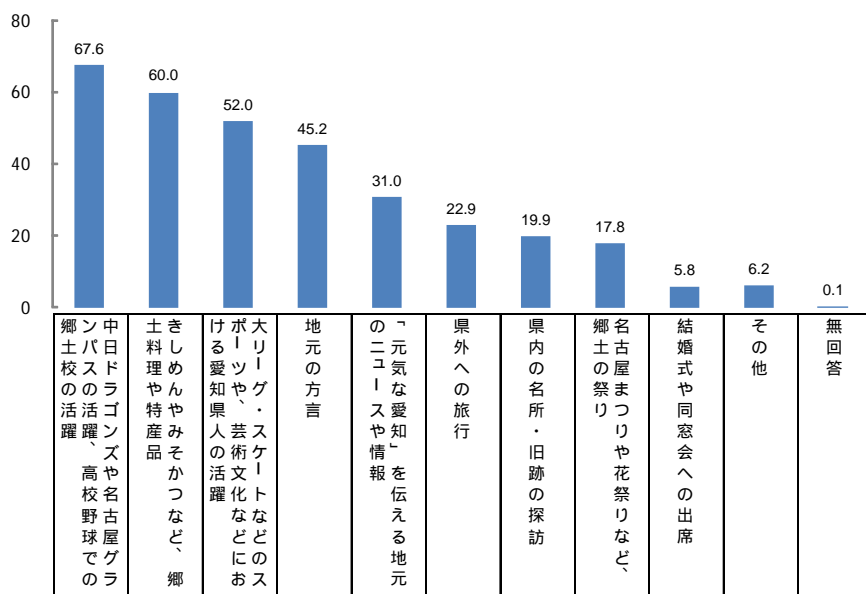
年齢別で見ると、「きしめんやみそかつなど、郷土料理や特産品」、「地元の方言」と答えた人の割合は、30代が最も高くなっている。

地域別で見ると、「中日ドラゴンズや名古屋グランパスの活躍、高校野球での郷土校の活躍」と答えた人の割合は、名古屋地域（73.1%）で高く、「きしめんやみそかつなど、郷土料理や特産品」と答えた人の割合は、東三河地域（38.2%）で低くなっている。

職業別で見ると、「大リーグ・スケートなどのスポーツや、芸術文化などにおける愛知県人の活躍」と答えた人の割合は、自営業（57.2%）で高く、「元気な愛知」を伝える地元のニュースや情報」と答えた人の割合は、勤め人（26.6%）で低くなっている。

(%)

件数=1,234

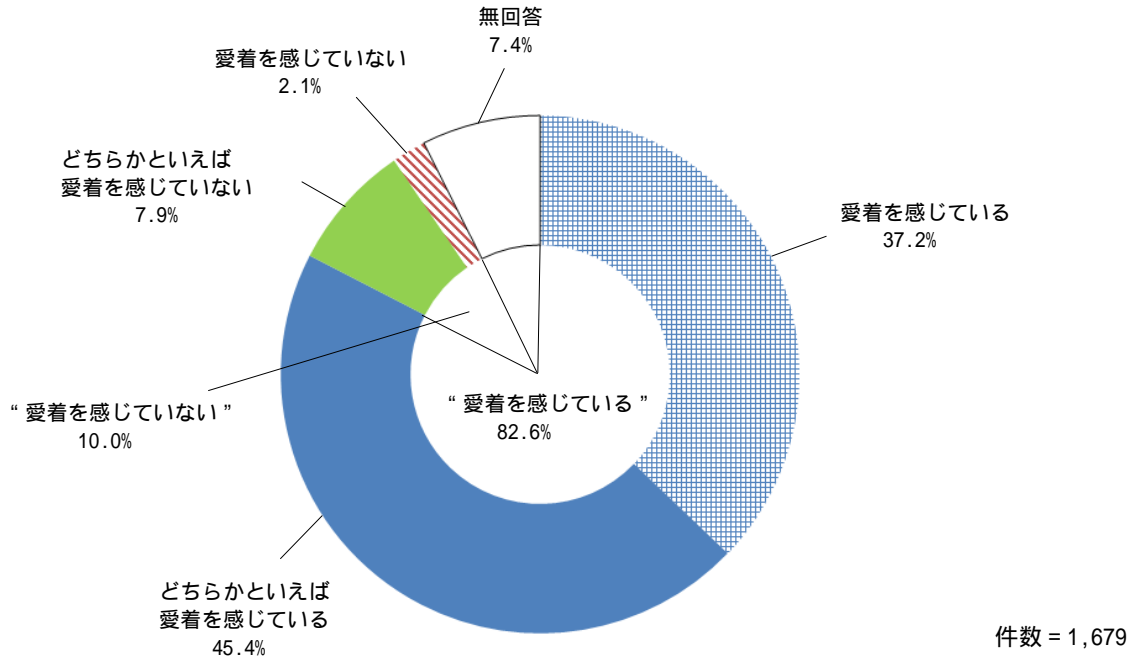


性別	男性	54.1	48.0	42.0	29.4	23.3	19.8	14.3	5.7	5.9	100.0	
	女性	65.2	64.1	55.1	47.6	32.3	22.4	20.0	20.6	5.9	6.6	0.1
年齢別	20～29歳	54.9	63.2	36.8	51.9	15.8	22.6	11.3	21.1	5.3	7.5	0.0
	30～39歳	61.0	69.2	37.9	56.0	20.3	18.1	11.0	13.2	4.4	8.8	0.0
	40～49歳	72.6	67.6	55.2	44.0	25.7	14.9	22.4	17.0	4.6	7.1	0.0
	50～59歳	69.7	57.7	64.0	43.7	30.7	25.0	19.3	15.0	5.3	5.3	0.0
	60～64歳	71.2	51.2	51.2	40.9	44.2	26.5	21.9	22.3	6.0	4.2	0.5
	65歳以上	70.8	50.6	55.8	37.7	48.1	31.2	32.5	22.1	10.4	5.8	0.0
地域別	名古屋地域	73.1	64.9	54.1	44.9	31.1	18.0	18.0	25.6	7.5	8.5	0.0
	尾張地域	65.8	64.1	51.2	44.7	30.8	23.4	20.0	14.6	6.4	4.9	0.2
	西三河地域	65.5	57.8	51.6	43.0	29.8	27.9	22.1	15.9	3.9	7.8	0.0
	東三河地域	68.2	38.2	54.5	60.0	31.8	23.6	20.0	12.7	1.8	3.6	0.0
職業別	自営業	67.9	53.5	57.2	46.5	37.1	19.5	23.3	22.0	8.8	6.3	0.0
	勤め人	69.6	63.7	51.8	46.9	26.6	24.1	19.7	16.0	5.6	4.9	0.0
	無職	64.6	59.0	51.8	44.0	35.7	23.1	18.8	18.1	4.5	8.5	0.3

(3) 郷土への愛着

「愛着を感じている」が83%

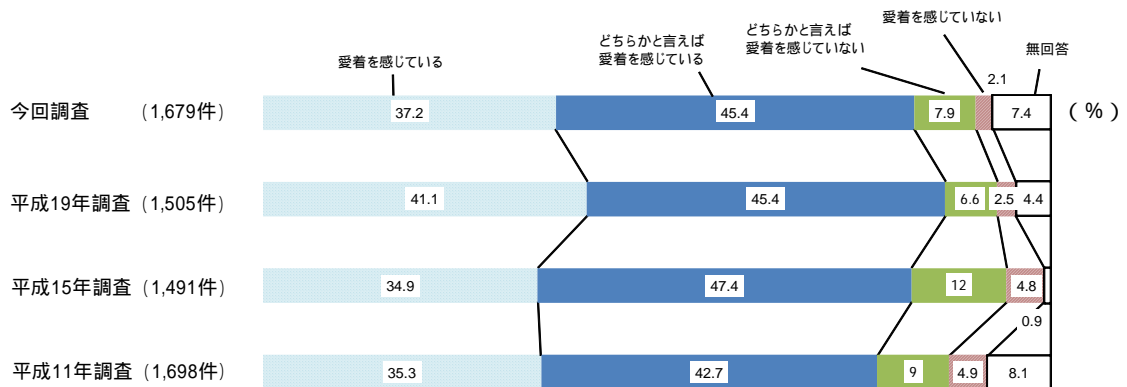
問2 あなたは、今住んでいる愛知県に愛着を感じていますか。次の中からあてはまるものを選んで番号に 印をつけてください。(は1つ)



愛知県に愛着を感じているかについては、「愛着を感じている」(37.2%)と「どちらかといえば愛着を感じている」(45.4%)を合わせた「愛着を感じている」と答えた人の割合が82.6%に対し、「どちらかといえば愛着を感じていない」(7.9%)と「愛着を感じていない」(2.1%)を合わせた「愛着を感じていない」と答えた人の割合は10.0%となっている。

郷土への愛着(時系列比較)

平成19年の調査結果と比較してみると、「愛着を感じている」と答えた人の割合は86.5%(平成19年調査)から82.6%(今回調査)と3.9ポイント減少している。一方、「愛着を感じていない」と答えた人の割合は9.1%(平成19年調査)から10.0%(今回調査)と0.9ポイント増加している。



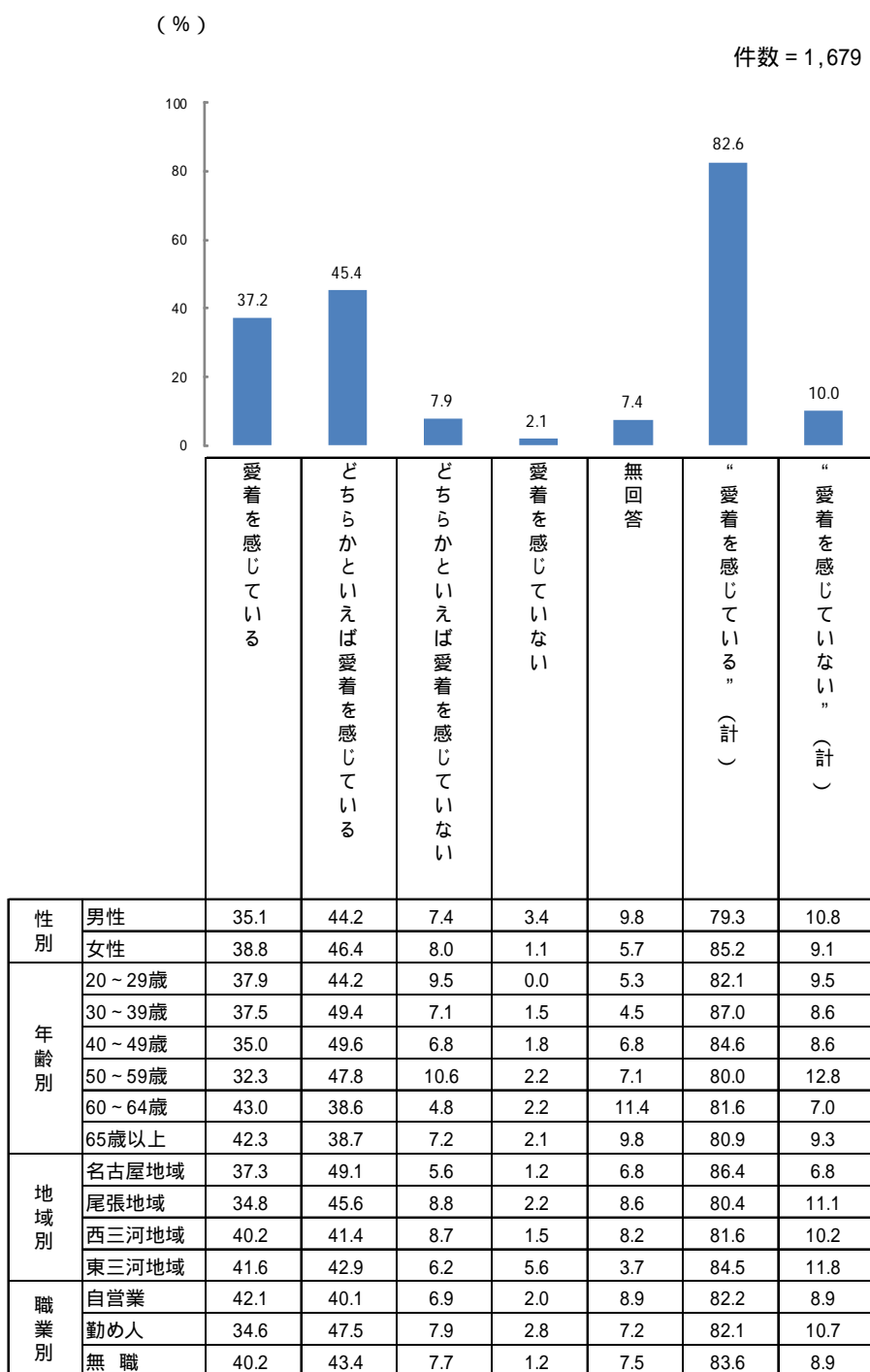
郷土への愛着（性別、年齢別、地域別、職業別）

性別で見ると、“愛着を感じている”と答えた人の割合は、男性（79.3%）より女性（85.2%）で5.9ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、“愛着を感じている”と答えた人の割合は、30代（37.0%）で最も高くなっている。

地域別で見ると、大きな差異はみられない。

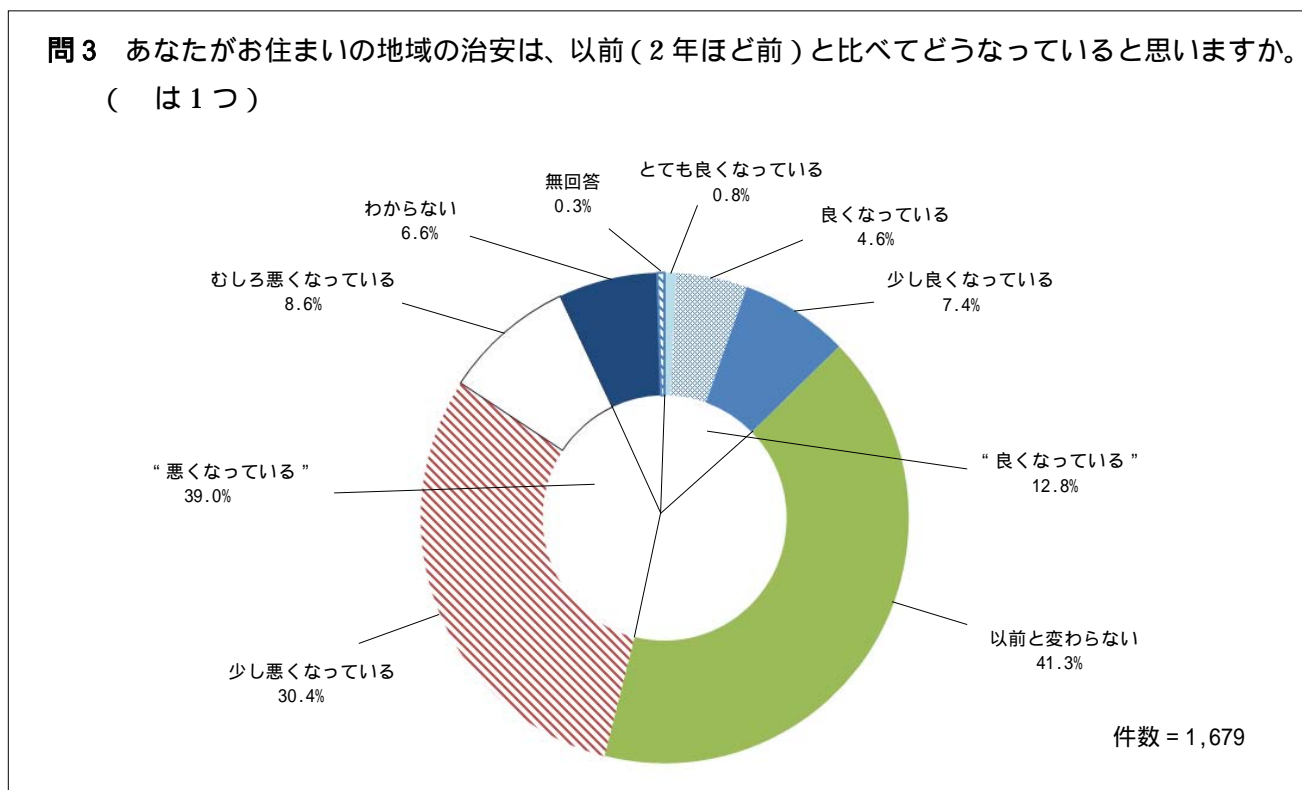
職業別で見ると、“愛着を感じていない”と感じた人の割合は、勤め人（10.7%）で高くなっている。



2 治安回復

(1) 地域の治安状況の変化

“良くなっている”が13%、“悪くなっている”が39%

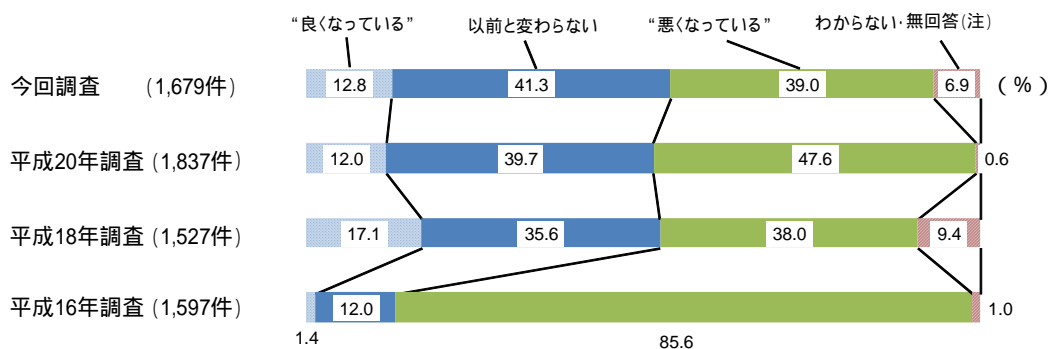


地域の治安状況の変化について、“良くなっている”(「とても良くなっている」0.8% + 「良くなっている」4.6% + 「少し良くなっている」7.4%)と答えた人の割合は12.8%となっている。一方で、“悪くなっている”(「少し悪くなっている」30.4% + 「むしろ悪くなっている」8.6%)と答えた人の割合は39.0%となっている。

地域の治安状況の変化(時系列比較)

平成20年の調査と比較すると、“良くなっている”と答えた人の割合は12.0%(平成20年調査)から12.8%(今回調査)と0.8ポイント高くなっている。

一方、“悪くなっている”と答えた人の割合は47.6%(平成20年調査)から39.0%(今回調査)と8.6ポイント低くなっている。



(注)平成16年、平成20年調査では「わからない」は選択肢として含まれていない。

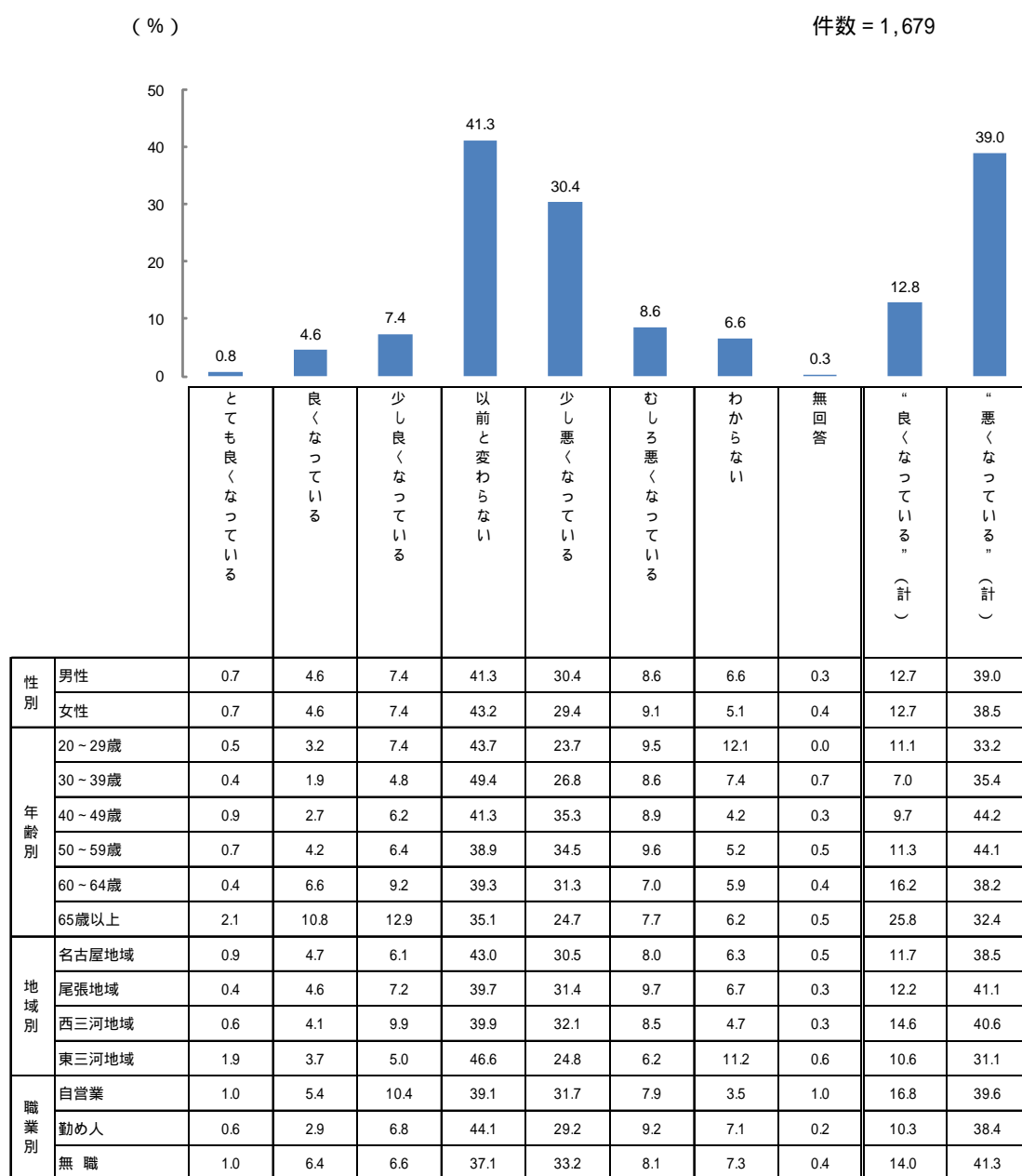
地域の治安状況の変化（性別、年齢別、地域別、職業別）

性別で見ると、“良くなっている”“悪くなっている”とも大きな差異はみられない。

年齢別で見ると、“良くなっている”と答えた人の割合は、65歳以上（25.8%）で高く、“悪くなっている”と答えた人の割合は、40代（44.2%）と50代（44.1%）で高くなっている。

地域別で見ると、“良くなっている”と答えた人の割合は大きな差異はみられなく、“悪くなっている”と答えた人の割合は、東三河地域（31.1%）で低くなっている。

職業別で見ると、“良くなっている”と答えた人の割合は、自営業（16.8%）で高く、勤め人（10.3%）で低くなっている。

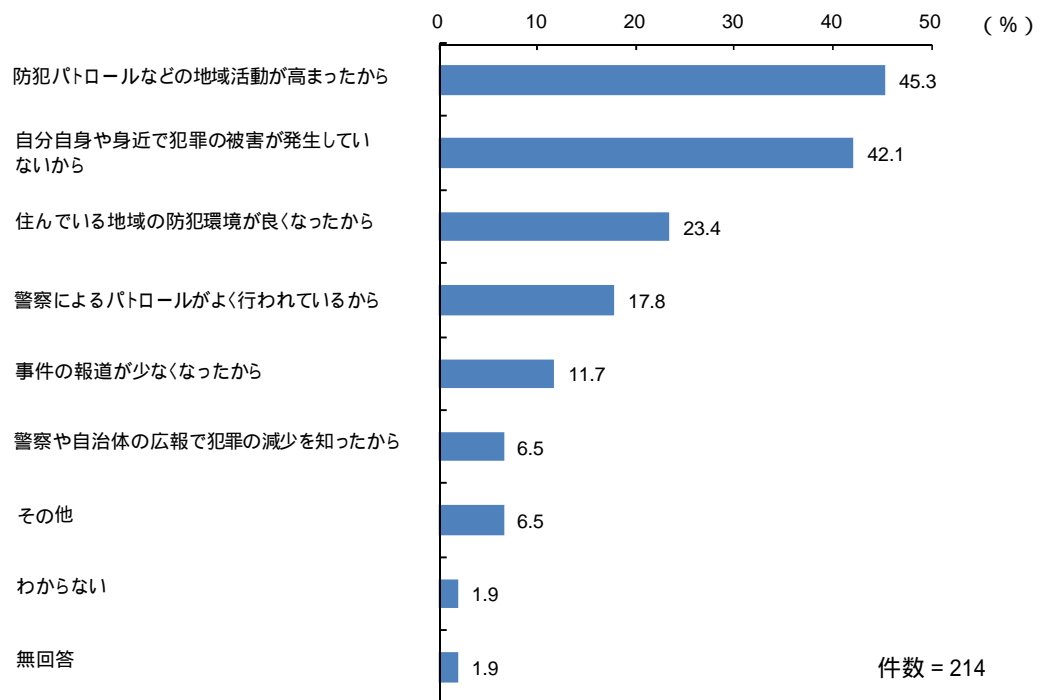


(2) 良くなっている理由

「防犯パトロールなどの地域活動が高まったから」が45%

《問3で「1 とても良くなっている」、「2 良くなっている」、「3 少し良くなっている」と答えた方にお聞きします。》

問3-1 そう思った理由は何ですか。(は2つまで)



“良くなっている”理由として、「防犯パトロールなどの地域活動が高まったから」と答えた人の割合が45.3%で最も高く、次いで「自分自身や身近で犯罪の被害が発生していないから」(42.1%)「住んでいる地域の防犯環境が良くなったから」(23.4%)の順になっている。

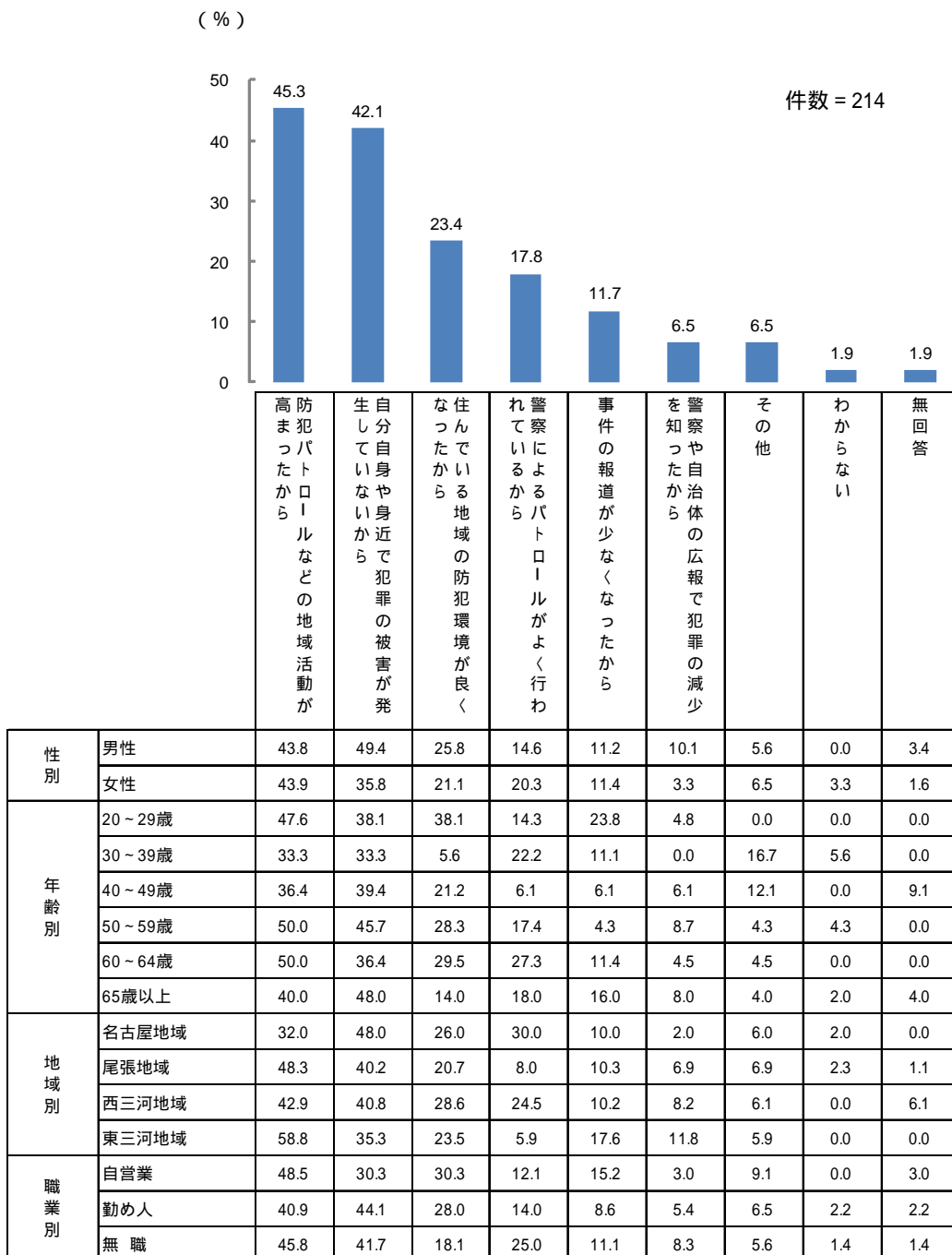
良くなっている理由（性別、年齢別、地域別、職業別）

性別で見ると、「自分自身や身近で犯罪の被害が発生してないから」と答えた人の割合は、女性(35.8%)より男性(49.4%)で13.6ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、「防犯パトロールなどの地域活動が高まったから」と答えた人の割合は、50代と60～64歳で5割となっている。

地域別で見ると、「防犯パトロールなどの地域活動が高まったから」と答えた人の割合は、東三河地域(58.8%)で高く、名古屋地域(32.0%)で低くなっている。

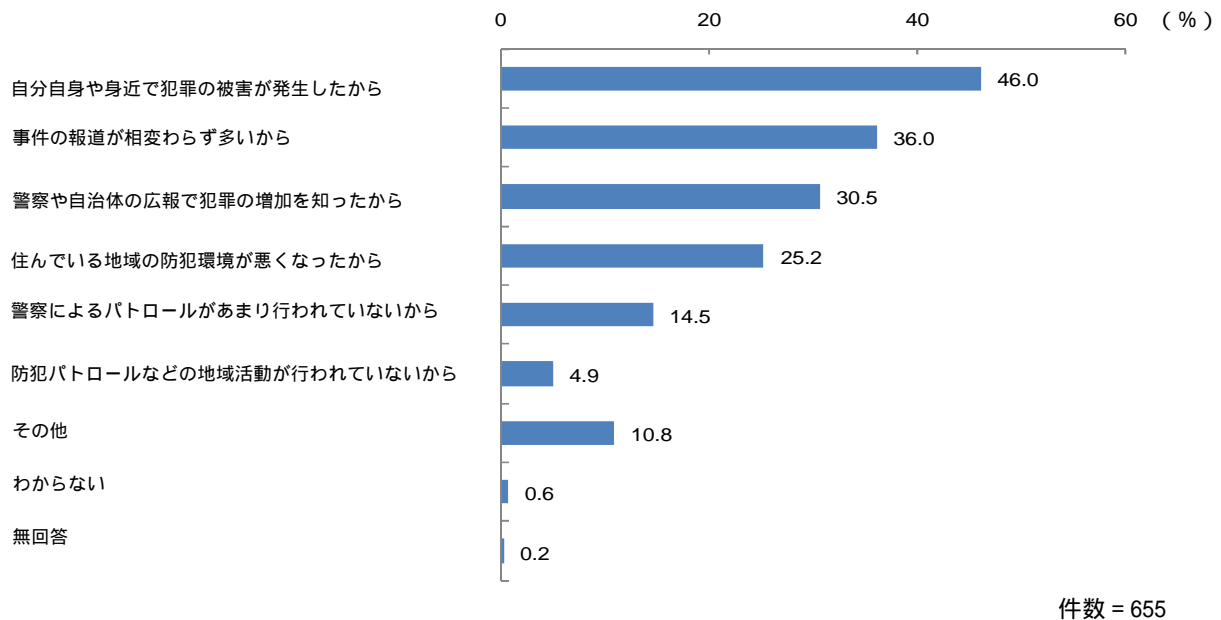
職業別で見ると、「防犯パトロールなどの地域活動が高まったから」と答えた人の割合は、自営業(48.5%)が最も高くなっている。



(3) 悪くなっている理由

「自分自身や身近で犯罪の被害が発生したから」が46%

《問3で「5 少し悪くなっている」、「6 むしろ悪くなっている」と答えた方にお聞きします。》
問3-2 そう思った理由は何ですか。(は2つまで)



“悪くなっている”理由として、「自分自身や身近で犯罪の被害が発生したから」と答えた人の割合が46.0%で最も高く、次いで「事件の報道が相変わらず多いから」(36.0%)、「警察や自治体の広報で犯罪の増加を知ったから」(30.5%)の順になっている。

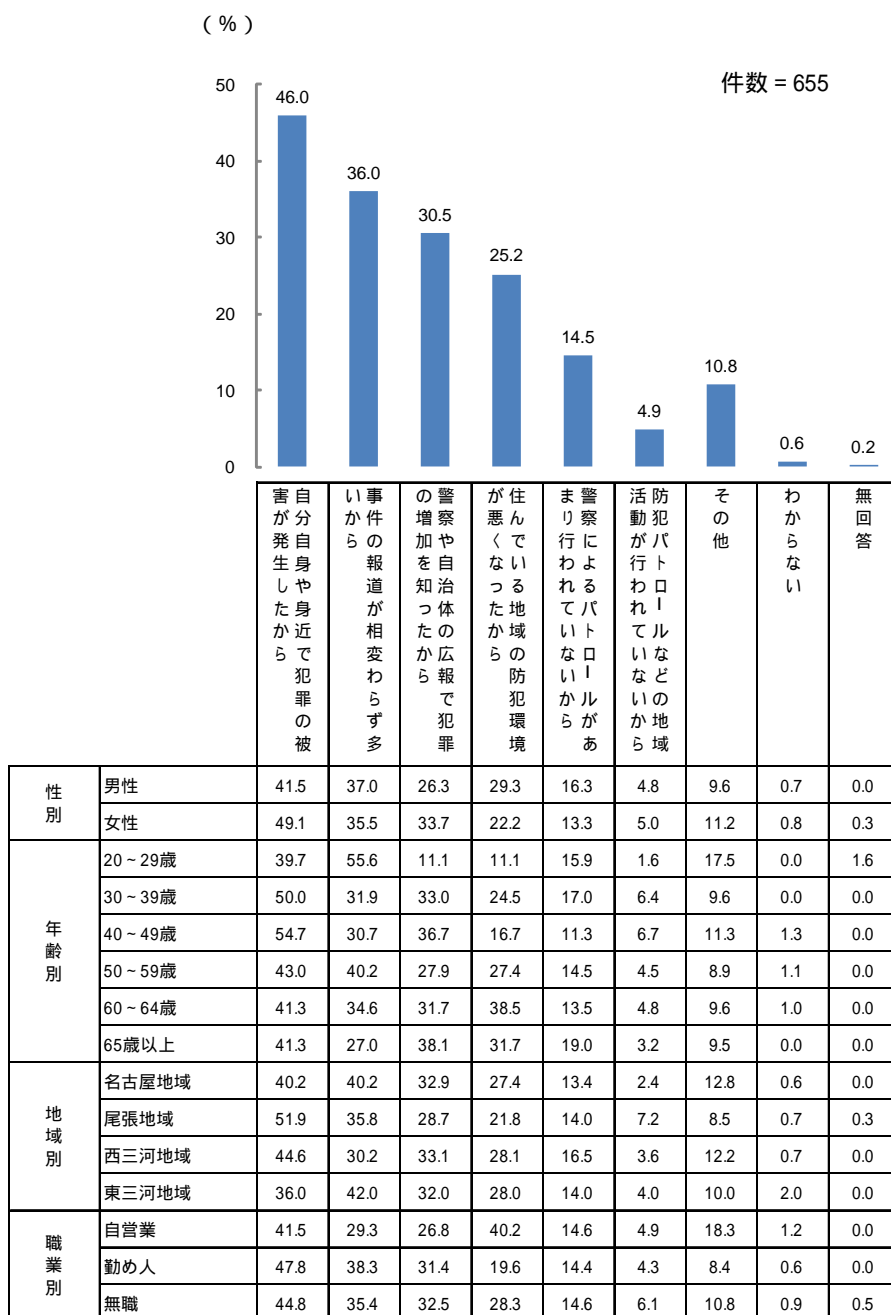
悪くなっている理由（性別、年齢別、地域別、職業別）

性別で見ると、「自分自身や身近で犯罪の被害が発生したから」と答えた人の割合は、男性（41.5%）より、女性（49.1%）で7.6ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、「事件の報道が相変わらず多いから」と答えた人の割合は、20代（55.6%）で高く、65歳以上（27.0%）で低くなっている。

地域別で見ると、「自分自身や身近で犯罪の被害が発生したから」と答えた人の割合は、尾張地域（51.9%）で高く、東三河地域（36.0%）で低くなっている。

職業別で見ると、「住んでいる地域の防犯環境が悪くなったから」と答えた人の割合は、自営業（40.2%）で高く、勤め人（19.6%）で低くなっている。

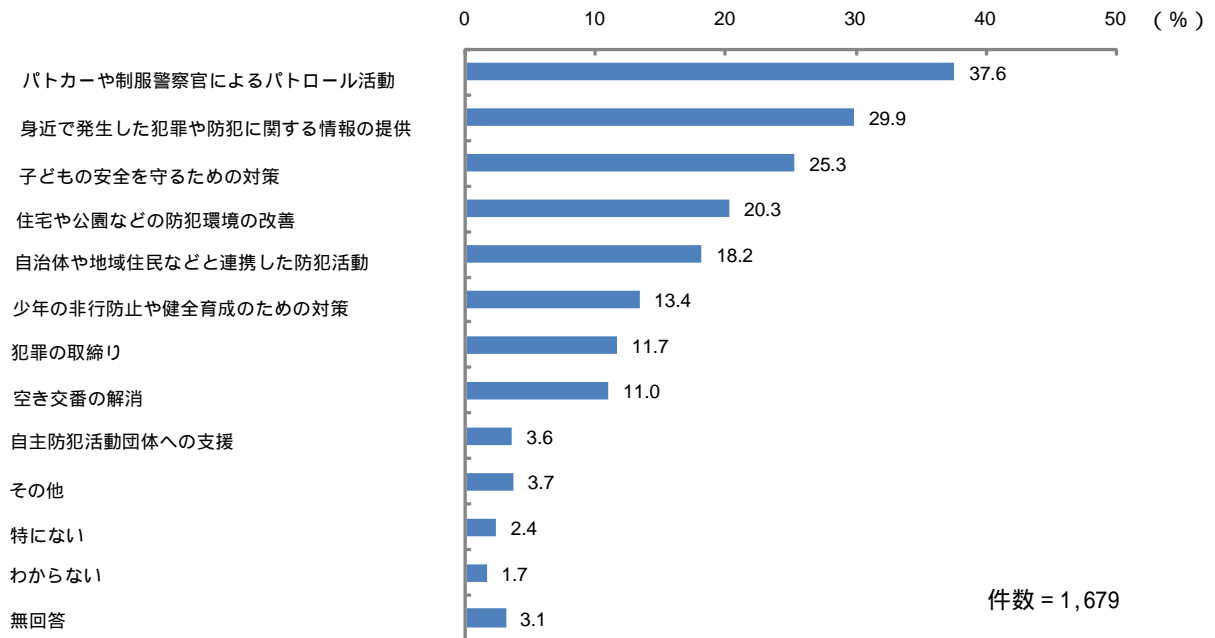


(4) 治安回復施策の中で力を入れて欲しいこと

「パトカーや制服警察官によるパトロール活動」が38%

問4 治安回復に向けた施策の中で、特に力を入れて欲しいと思う分野はどれですか。

(は2つまで)



治安回復施策の中で力を入れて欲しいことについて、「パトカーや制服警察官によるパトロール活動」と答えた人の割合が37.6%で最も高く、次いで「身近で発生した犯罪や防犯に関する情報の提供」(29.9%)、「子どもの安全を守るための対策」(25.3%)の順になっている。

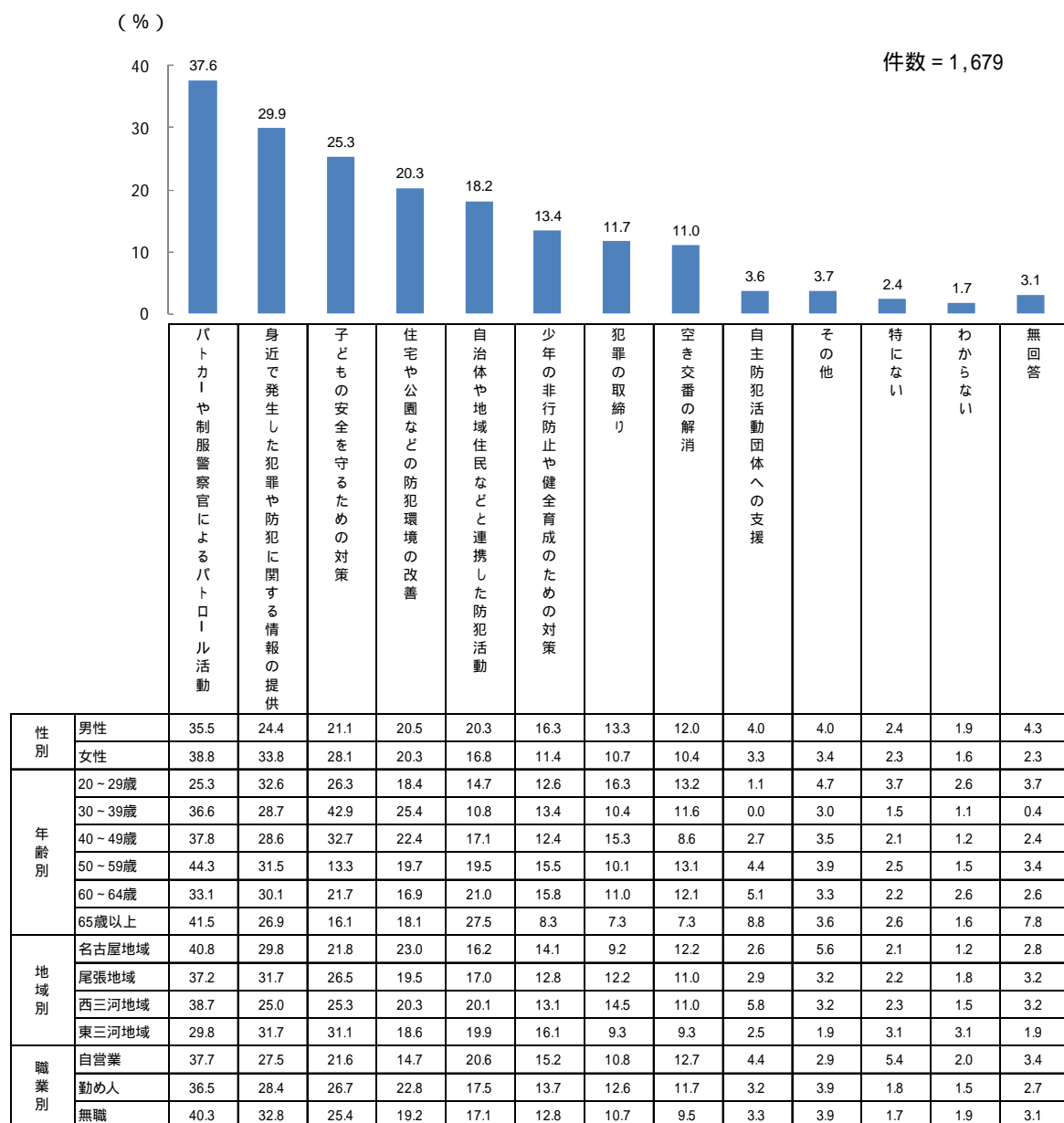
治安回復施策の中で力を入れて欲しいこと（性別、年齢別、地域別、職業別）

性別で見ると、「身近で発生した犯罪や防犯に関する情報の提供」と答えた人の割合は、男性(24.4%)より女性(33.8%)で9.4ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、「子どもの安全を守るための対策」と答えた人の割合は、30代(42.9%)で高く、「自治体や地域住民などと連携した防犯活動」と答えた人の割合は、65歳以上(27.5%)で高くなっている。

地域別で見ると、「パトカーや制服警察官によるパトロール活動」と答えた人の割合は、名古屋地域(40.8%)で高く、東三河地域(29.8%)で低くなっている。

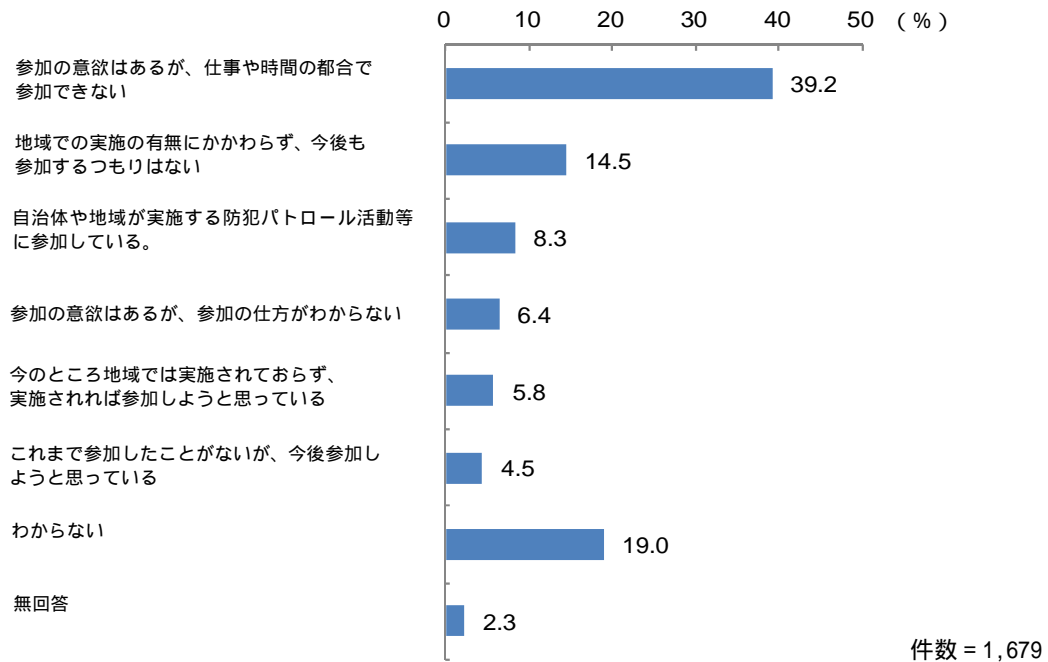
職業別で見ると、「身近で発生した犯罪や防犯に関する情報の提供」と答えた人の割合は、無職(32.8%)で高く、「住宅や公園などの防犯環境の改善」と答えた人の割合は、勤め人(22.8%)で高くなっている。



(5) 防犯パトロール活動等への参加意識

「参加の意欲はあるが、仕事や時間の都合で参加できない」が39%

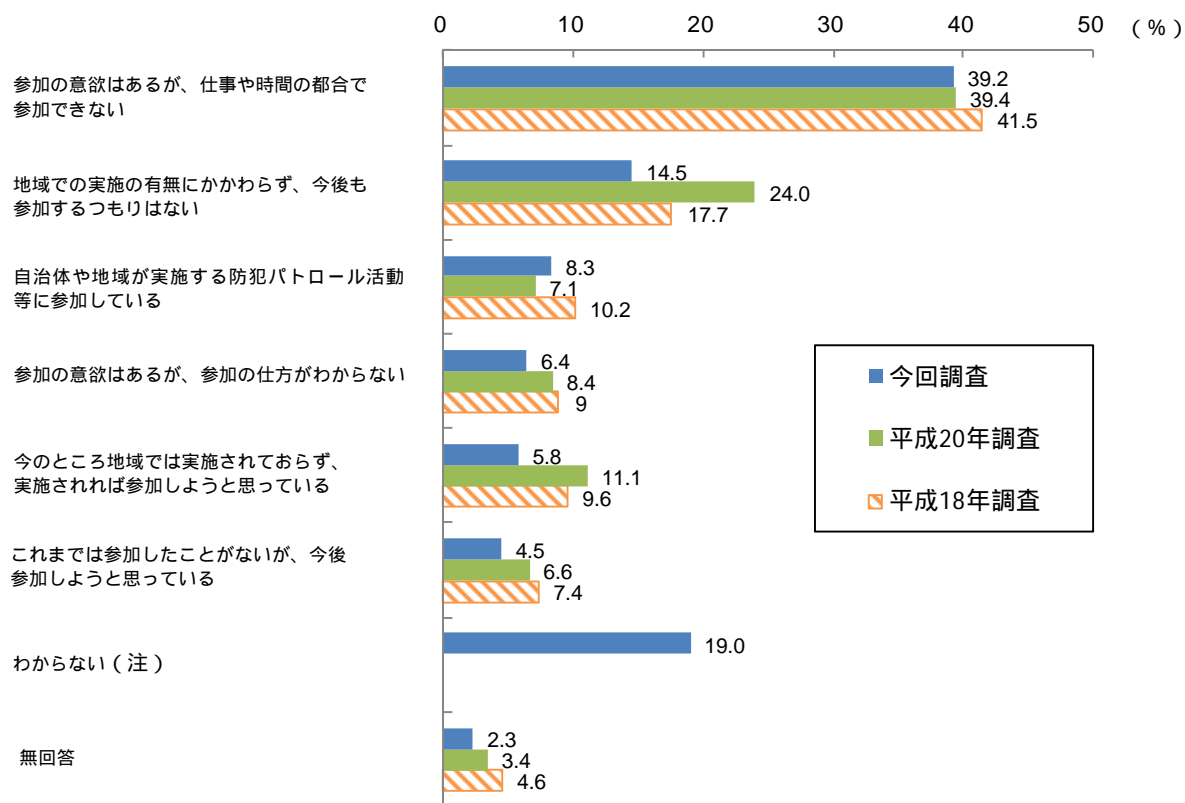
問5 あなたは、地域における防犯パトロール活動等に参加したいと思っていますか。次の中からあてはまるものを選んで番号に 印を付けてください。(は1つ)



防犯パトロール活動等への参加意識について、「参加の意欲はあるが、仕事や時間の都合で参加できない」と答えた人の割合が39.2%で最も高くなっている。一方で、「地域での実施の有無にかかわらず、今後も参加するつもりはない」と答えた人の割合は14.5%となっている。

防犯パトロール活動等への参加意識（時系列比較）

過去の調査結果と比較してみると、「地域での実施の有無にかかわらず、今後も参加するつもりはない」と答えた人の割合は24.0%(平成20年調査)から14.5%(今回調査)と9.5ポイント低くなっている。



（注）平成20年・18年調査では選択肢として含まれていない。

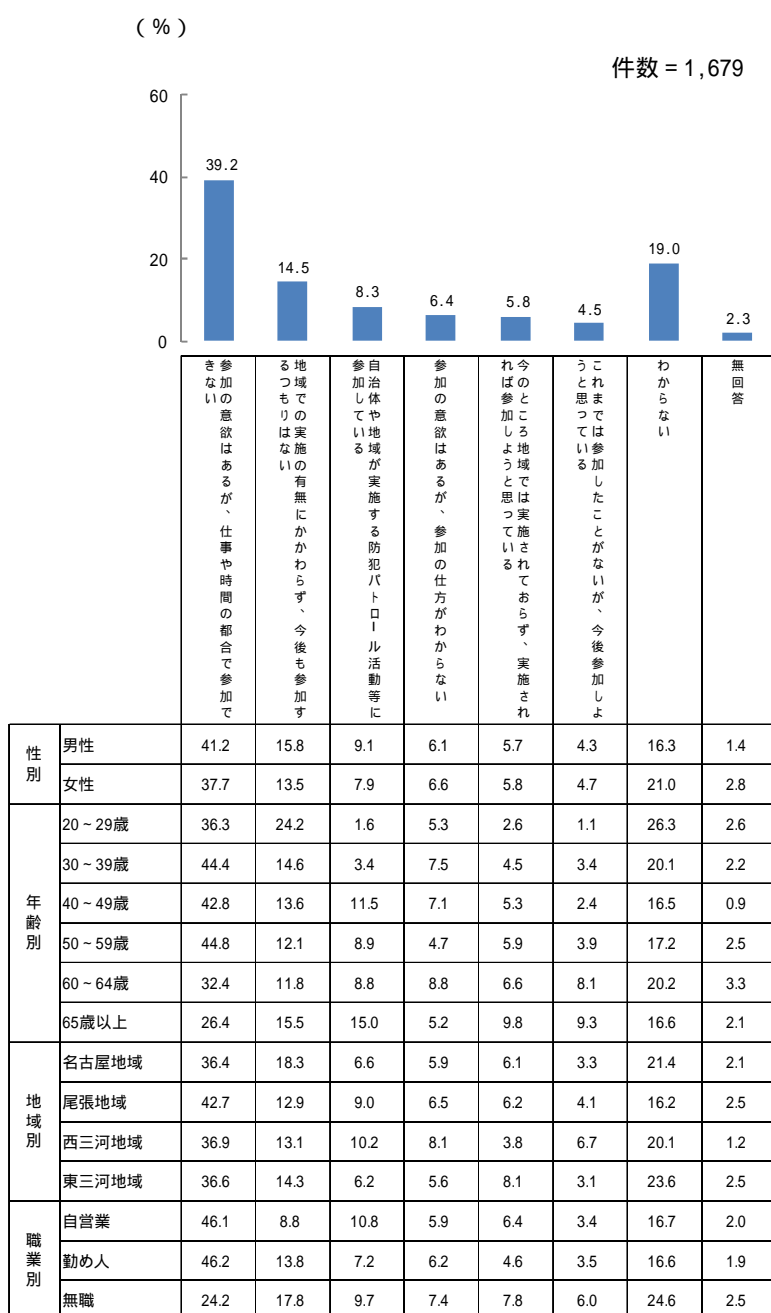
防犯パトロール活動等への参加意識（性別、年齢別、地域別、職業別）

性別で見ると「参加の意欲はあるが、仕事や時間の都合で参加できない」と答えた人の割合は、女性（37.7%）より男性（41.2%）で3.5ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、「地域での実施の有無にかかわらず、今後も参加するつもりはない」と答えた人の割合は、20代（24.2%）が最も高く、以後65歳以上を除き年代が上がるほど低くなっている。

地域別で見ると、「参加の意欲はあるが、仕事や時間の都合で参加できない」と答えた人の割合は、尾張地域（42.7%）で高く、「地域での実施の有無にかかわらず、今後も参加するつもりはない」と答えた人の割合は、名古屋地域で（18.3%）で高くなっている。

職業別で見ると、「参加の意欲はあるが、仕事や時間の都合で参加できない」と答えた人の割合は、勤め人（46.2%）で高くなっている。

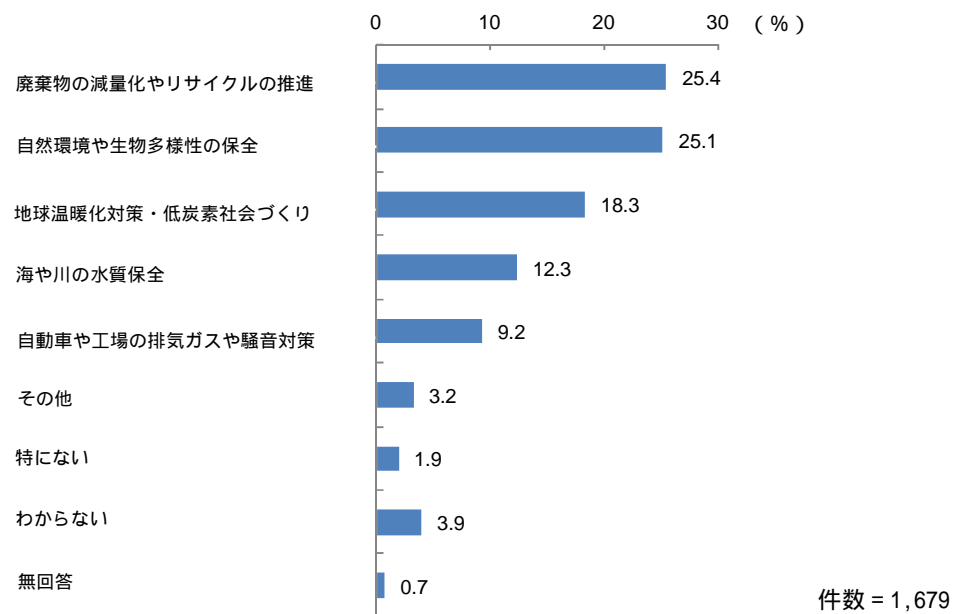


3 これからの環境保全の方向性について

(1) 良好な環境づくりのために取り組むべき課題

「廃棄物の減量化やリサイクルの推進」、「自然環境や生物多様性の保全」が25%

問 6 地球の環境を良好な状態にして、将来の世代に引き継ぐためには、愛知県はどのような課題に最も重点的に取り組むべきだと思いますか。(は1つ)



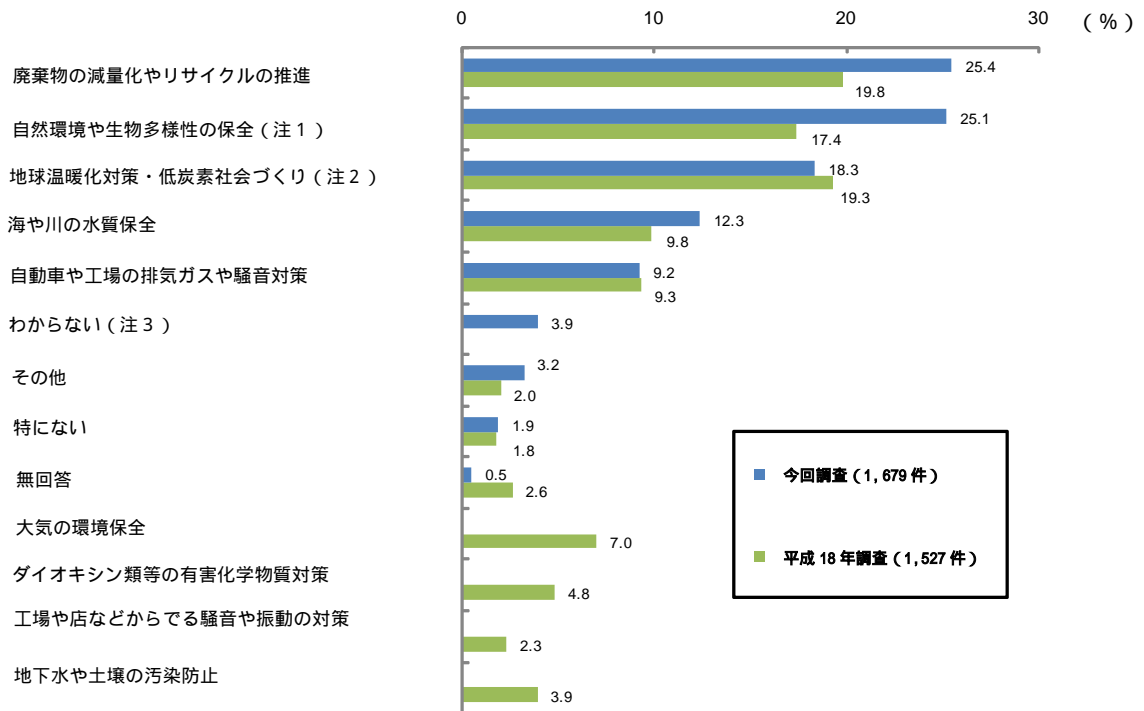
良好な環境づくりのために取り組むべき課題について、「廃棄物の減量化やリサイクルの推進」と答えた人の割合が25.4%で最も高く、次いで「自然環境や生物多様性の保全」(25.1%)、「地球温暖化対策・低炭素社会」(18.3%)の順になっている。

良好な環境づくりのために取り組むべき課題（時系列比較）

平成 18 年の調査結果と比較すると、「廃棄物の減量化やりサイクルの推進」と答えた人の割合は、19.8%（平成 18 年調査）から 25.4%（今回調査）と 5.6 ポイント高くなっている。

また、「自然環境や生物多様性の保全」と答えた人の割合は、17.4%（平成 18 年調査）から 25.1%（今回調査）と 7.7 ポイント高くなっている。

一方で、「地球温暖化対策・低炭素社会づくり」と答えた人の割合は、19.3%（平成 18 年調査）から 18.3%（今回調査）と 1.0 ポイント低くなっている。



(注 1) 平成 18 年調査では「身近な自然の保全」となっている。

(注 2) 平成 18 年調査では「地球温暖化対策(二酸化炭素の排出抑制など)」となっている。

(注 3) 平成 18 年調査では「わからない」は選択肢として含まれていない。

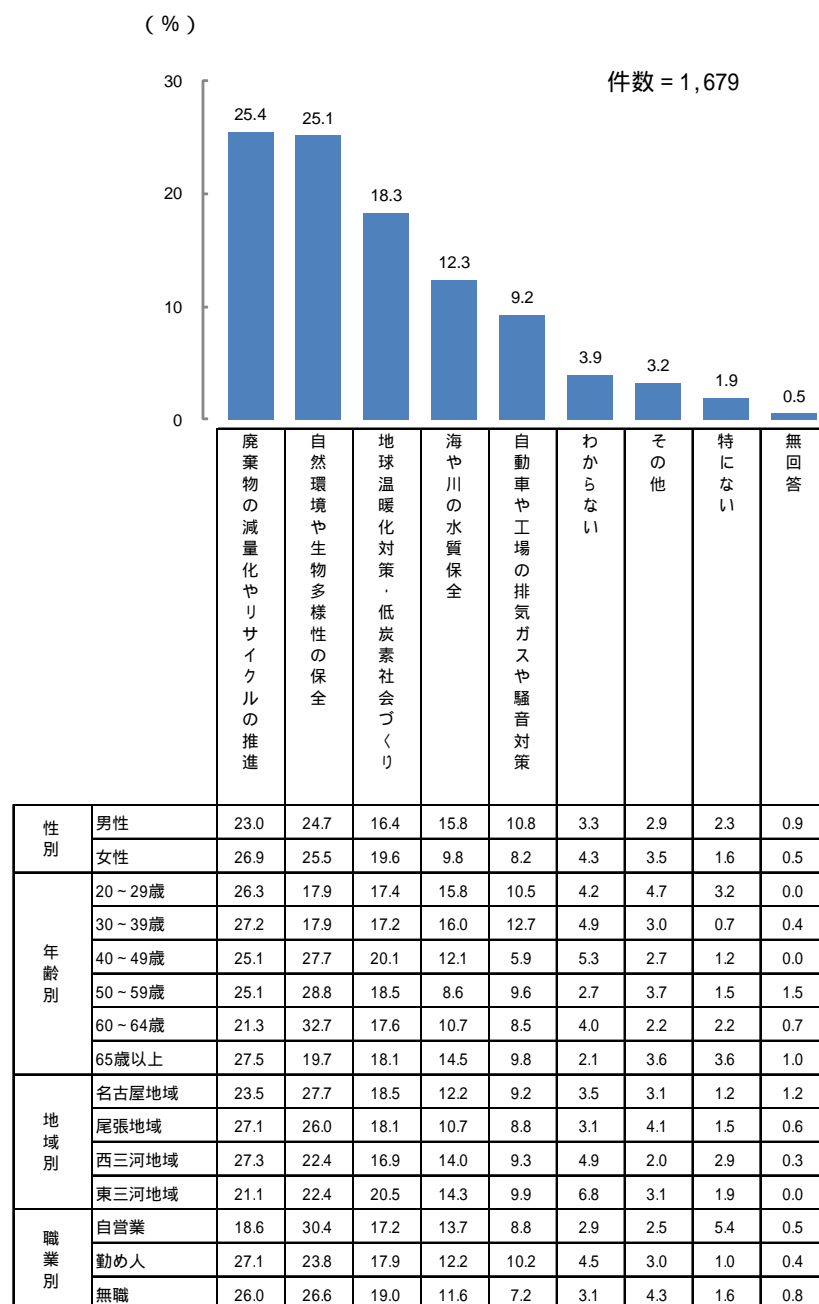
平成 18 年調査では「大気(空気の汚れやにおいなど)の環境保全」(7.0%)、「ダイオキシン類等の有害化学物質対策」(4.8%)、「工場や店などから出る騒音や振動の対策」(2.3%)、「地下水や土壌の汚染防止」(3.9%)が含まれる。

良好な環境づくりのために取り組むべき課題（性別、年齢別、地域別、職業別）

性別で見ると、男性は「自然環境や生物多様性の保全」(24.7%)と答えた人の割合が最も高いのに対し、女性は「廃棄物の減量化やリサイクルの推進」(26.9%)と答えた人の割合が最も高くなっている。年齢別で見ると、「自然環境や生物多様性の保全」と答えた人の割合は、40代(27.7%)と50代(28.8%)、60～64歳(32.7%)で高くなっている。

地域別で見ると、「自然環境や生物多様性の保全」と答えた人の割合は、名古屋地域(27.7%)や尾張地域(26.0%)で高くなっている。また、「廃棄物の減量化やリサイクルの推進」と答えた人の割合は、西三河地区(27.3%)で高くなっている。

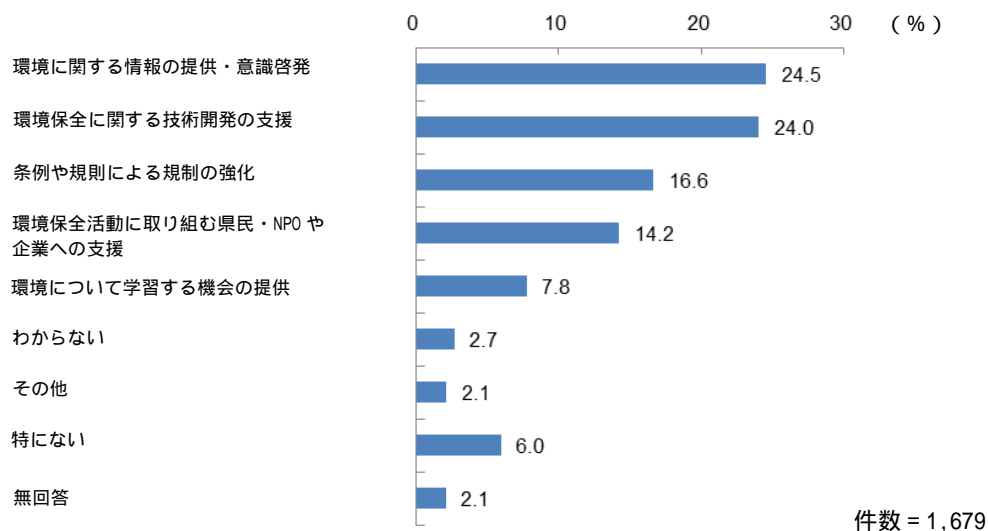
職業別で見ると、自営業で「自然環境や生物多様性の保全」(30.4%)と答えた人の割合が高く、「廃棄物の減量化やリサイクルの推進」(18.6%)と答えた人の割合が低くなっている。



(2) 課題を解決するための取組

「環境に関する情報の提供・意識啓発」が25%

問7 問6で回答いただいた課題の解決のため、愛知県はどのような施策に力を入れるべきだと思いますか。(は1つ)



課題を解決するための取組について、「環境に関する情報の提供・意識啓発」と答えた人の割合が24.5%で最も高く、次いで「環境保全に関する技術開発の支援」(24.0%)、「条例や規則による規制の強化」(16.6%)の順になっている。

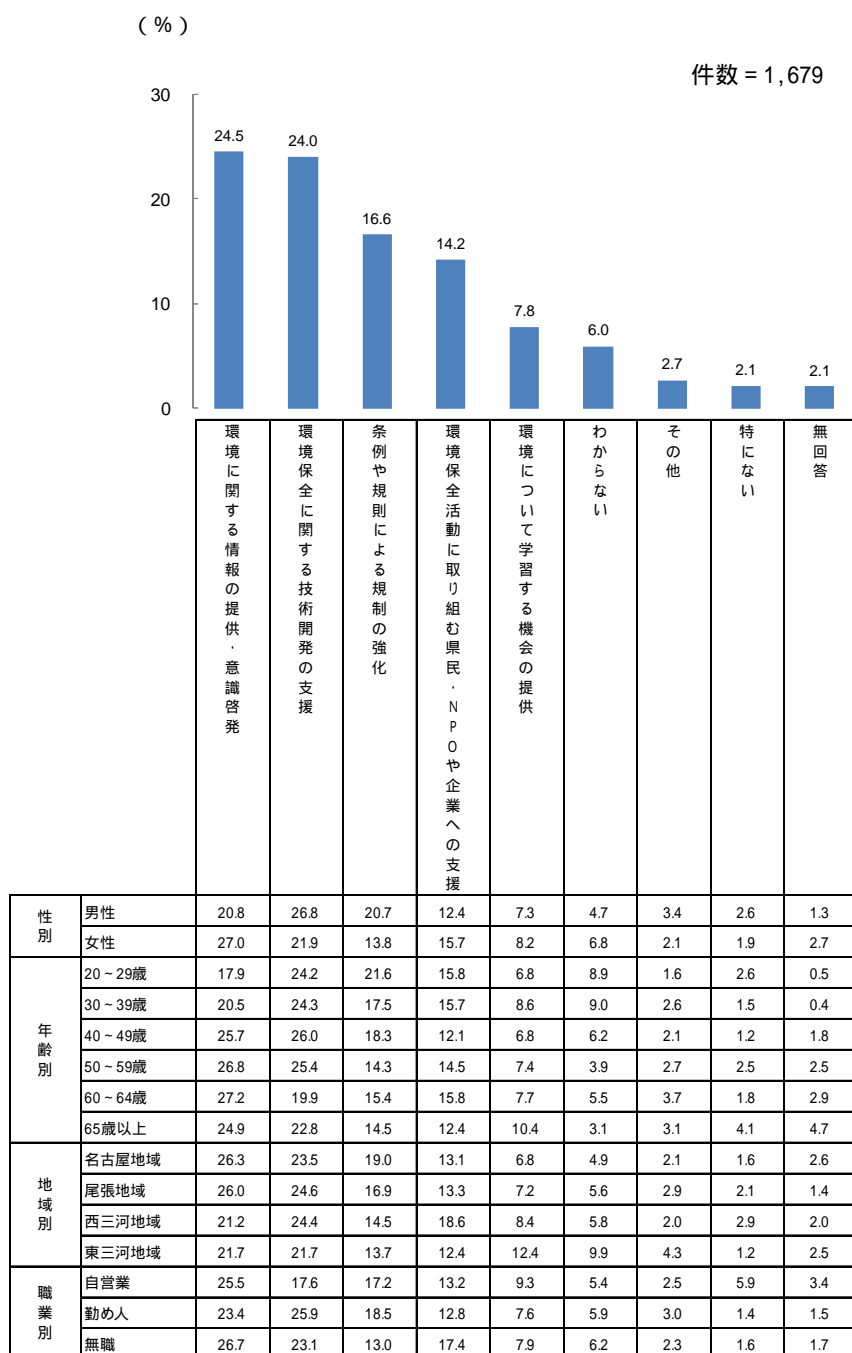
課題を解決するための取組（性別、年齢別、地域別、職業別）

性別で見ると、男性は「環境保全に関する技術開発の支援」(26.8%)と答えた人の割合が最も高いのに対し、女性は「環境に関する情報の提供・意識啓発」(27.0%)と答えた人の割合が最も高くなっている。

年齢別で見ると、「条例や規則による規制の強化」と答えた人の割合は、20代(21.6%)で高くなっている。

地域別で見ると、「環境保全活動に取り組む県民・NPOや企業への支援」と答えた人の割合は、西三河地域(18.6%)で高くなっている。

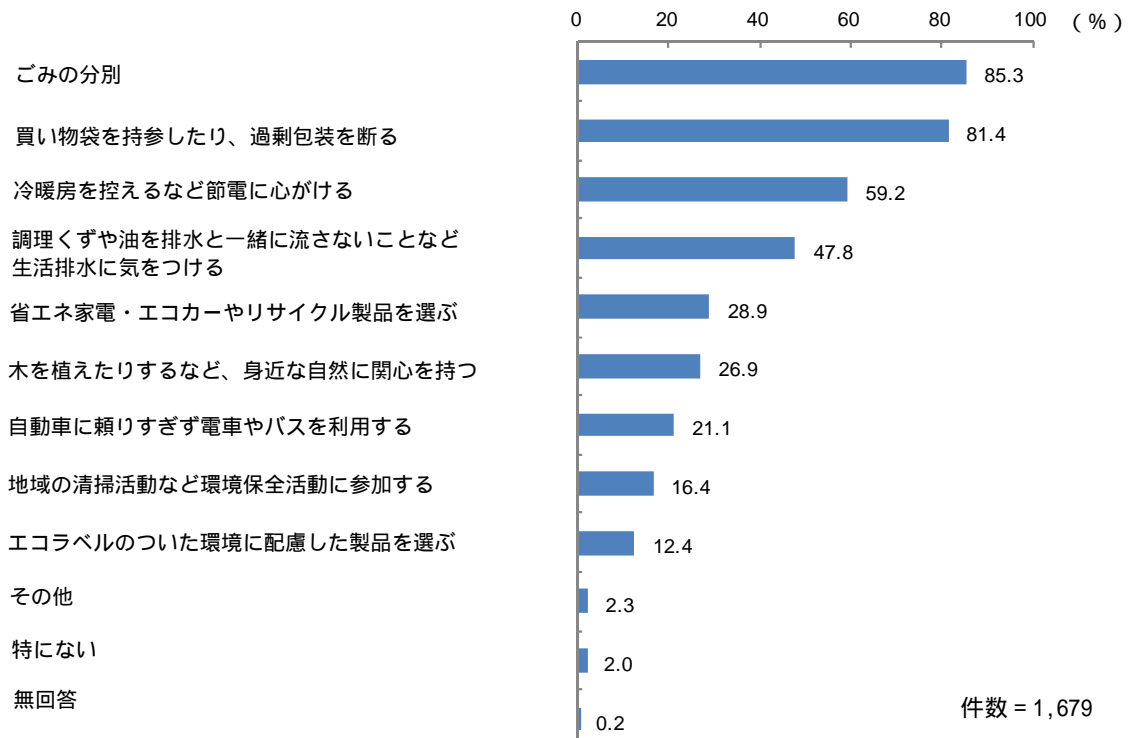
職業別で見ると、「環境保全に関する技術開発の支援」と答えた人の割合は、自営業(17.6%)で低くなっている。



(3) 環境保全のために心がけていること

「ごみの分別」が85%

問8 環境保全のために、自分で心がけていることはありますか。(はいいくつでも)



環境保全のために心がけていることについて、「ごみの分別」と答えた人の割合が85.3%で最も高く、次いで「買い物袋を持参したり、過剰包装を断る」(81.4%)、「冷暖房を控えるなど節電に心がける」(59.2%)の順になっている。

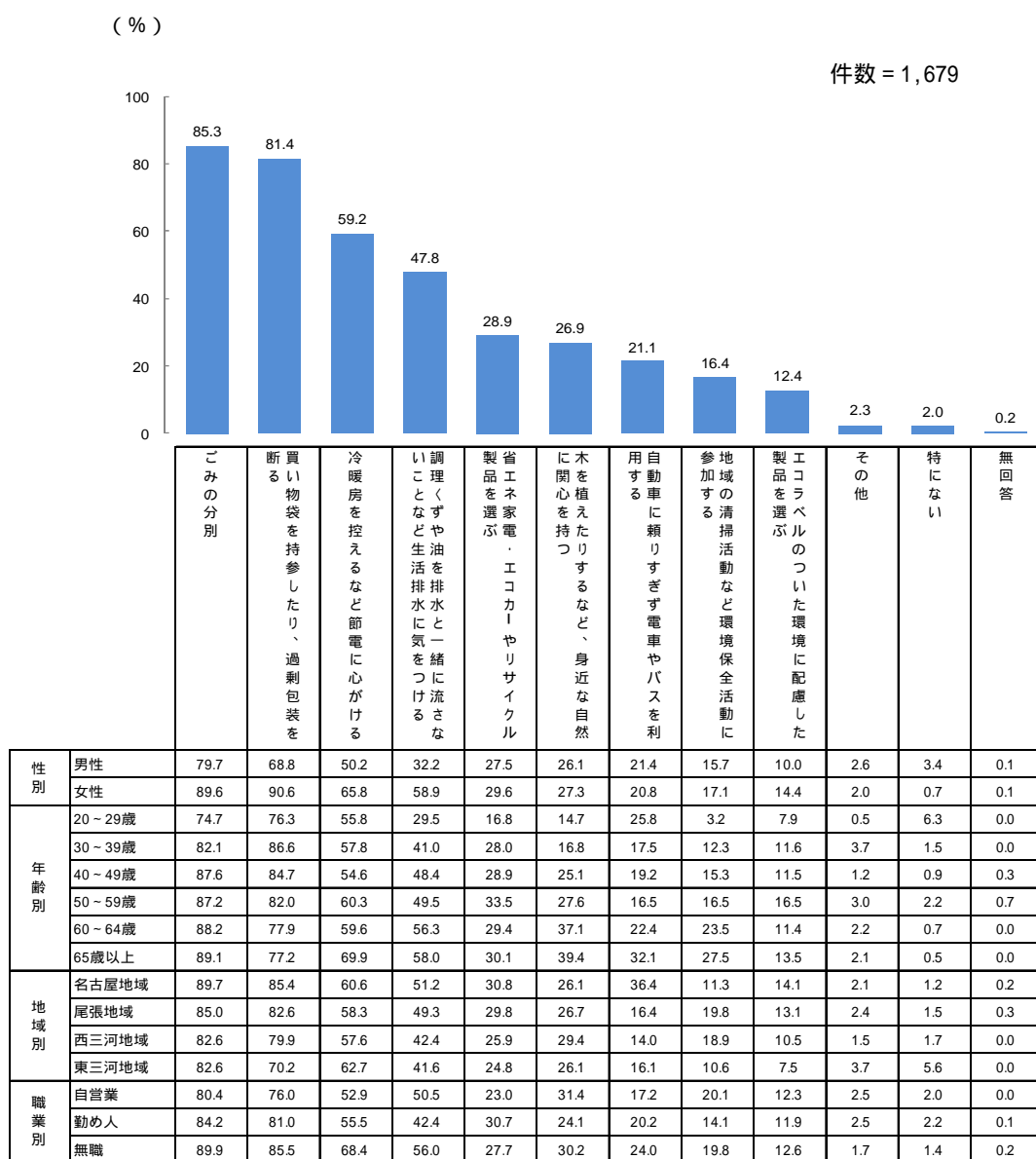
環境保全のために心がけていること（性別、年齢別、地域別、職業別）

性別でみると、「買い物袋を持参したり、過剰包装を断る」と答えた人の割合は、男性（68.8%）より女性（90.6%）で21.8ポイント高くなっている。

年齢別でみると、「地域の清掃活動など環境保全活動に参加する」と答えた人の割合は、65歳以上（27.5%）で高く、20代（3.2%）で低くなっている。

地域別でみると「自動車に頼りすぎず、電車やバスを利用する」と答えた人の割合は、名古屋地域（36.4%）で高くなっている。

職業別でみると、「ごみの分別」と答えた人の割合は、無職（89.9%）や勤め人（84.2%）で高く、また「買い物袋を持参したり、過剰包装を断る」と答えた人の割合は、無職（85.5%）で高くなっている。

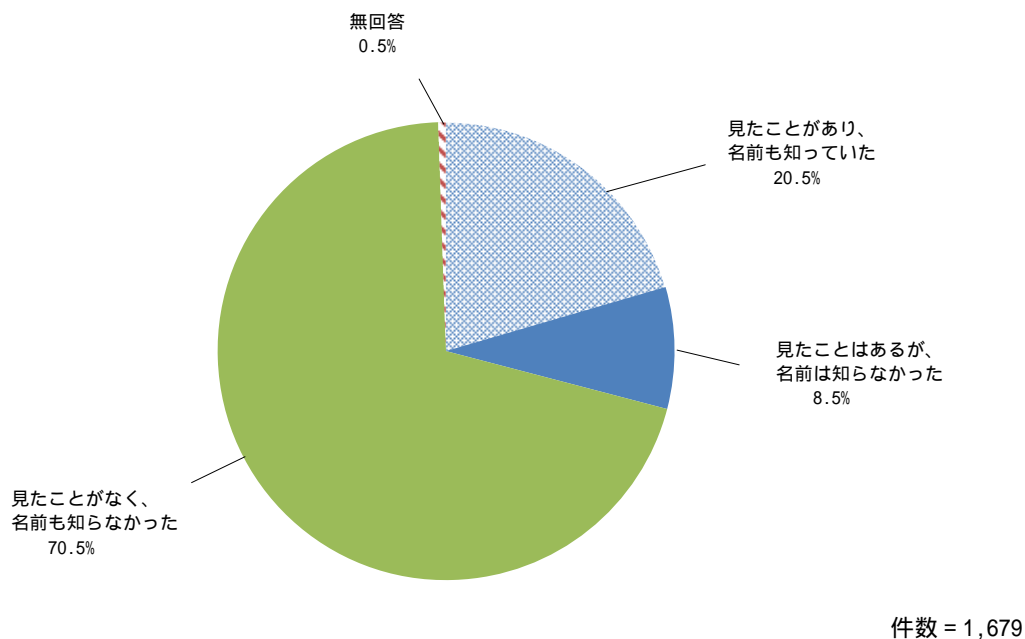


4 子育て支援

(1) 子育て応援マスコットキャラクター「はぐみん」の認知度

「見たことがあり、名前も知っていた」人は21%

問9 愛知県では、子育て支援マスコットキャラクター「はぐみん」を、いろいろな県の取り組みで活用しています。この「はぐみん」を知っていますか。(は1つ)



子育て応援マスコットキャラクター「はぐみん」について、「見たことがあり、名前も知っていた」と答えた人の割合は20.5%、「見たことはあるが、名前は知らなかった」と答えた人の割合は8.5%となっている。

一方で、「見たことがなく、名前も知らなかった」と答えた人の割合は70.5%となっている。

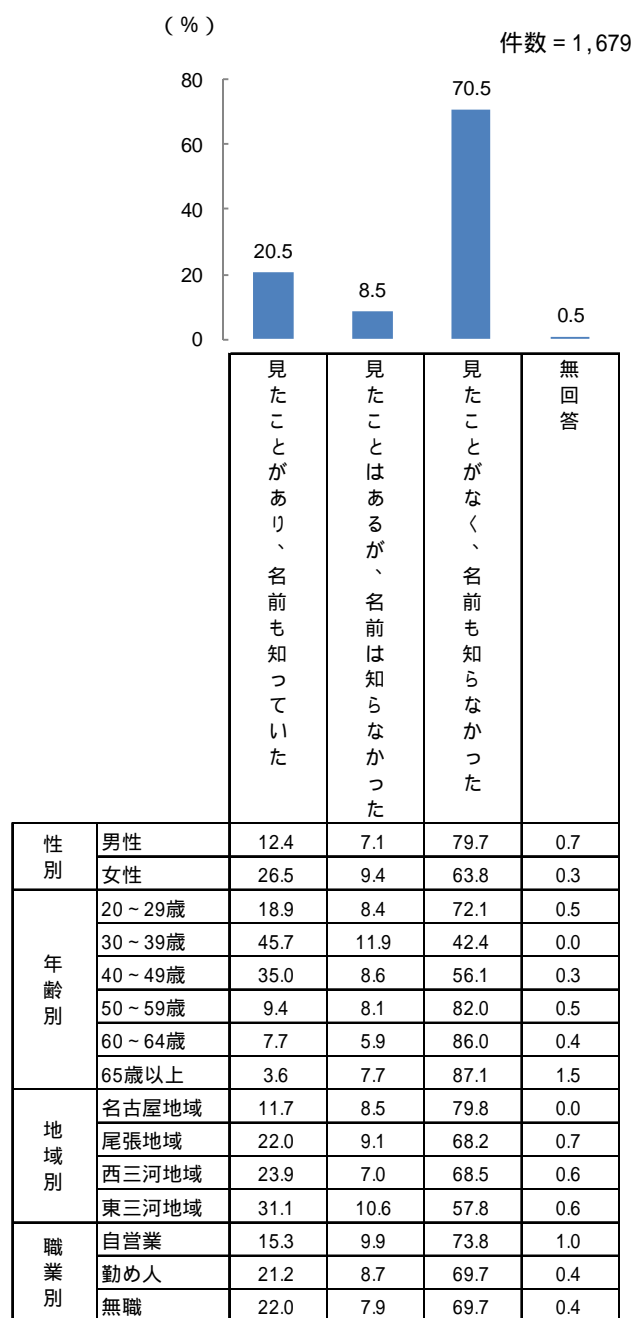
子育て応援マスコットキャラクター「はぐみん」の認知度（性別、年齢別、地域別、職業別）

性別で見ると、「見たことがあり、名前も知っていた」と答えた人の割合は、女性（26.5%）で高くなっている。

年齢別で見ると、「見たことがあり、名前も知っていた」と答えた人の割合は、30代（45.7%）、40代（35.0%）で高くなっている。

地域別で見ると、「見たことがあり、名前も知っていた」と答えた人の割合は、東三河地域（31.1%）で高く、名古屋地域（11.7%）で低くなっている。

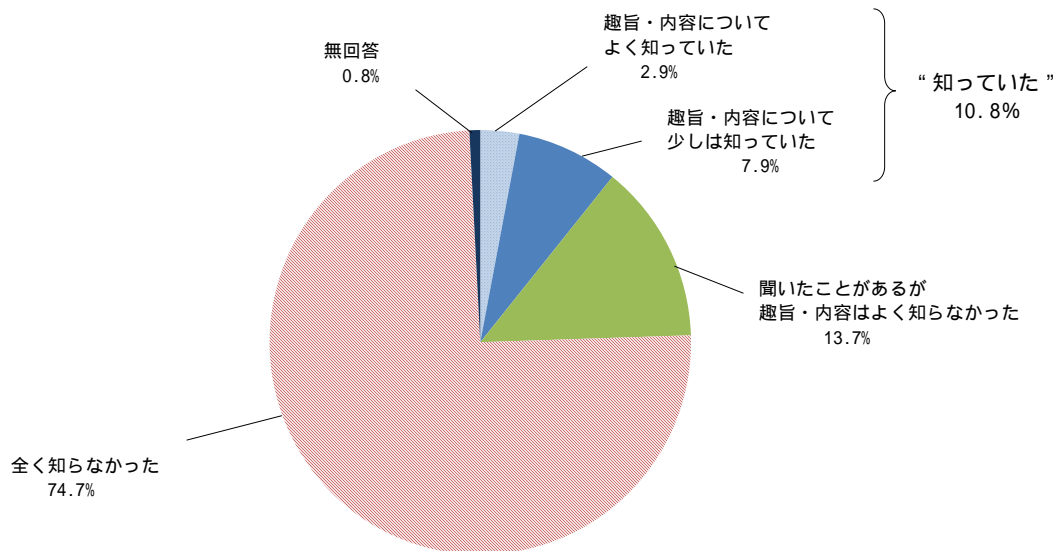
職業別で見ると、「見たことあり、名前も知っていた」と答えた人の割合は、自営業（15.3%）が無職（22.0%）、勤め人（21.2%）に比べ低くなっている。



(2)「子育て応援の日(はぐみんデー)」の認知度

“知っている”が11%

問10 愛知県では、毎月19日を「子育て応援の日(はぐみんデー)」と定め、一人ひとりができることから子育てを支えていく取り組みを実施するよう、呼びかけています。
この「子育て応援の日(はぐみんデー)」を知っていますか。(は1つ)



「子育て応援の日(はぐみんデー)」について、“知っている”(「趣旨・内容についてよく知っていた」2.9% + 「趣旨・内容について少しは知っていた」7.9%)と答えた人の割合は、10.8%となっている。

一方で、「聞いたことはあるが趣旨・内容はよく知らなかった」と答えた人の割合は13.7%、「全く知らなかった」と答えた人の割合は74.7%となっている。

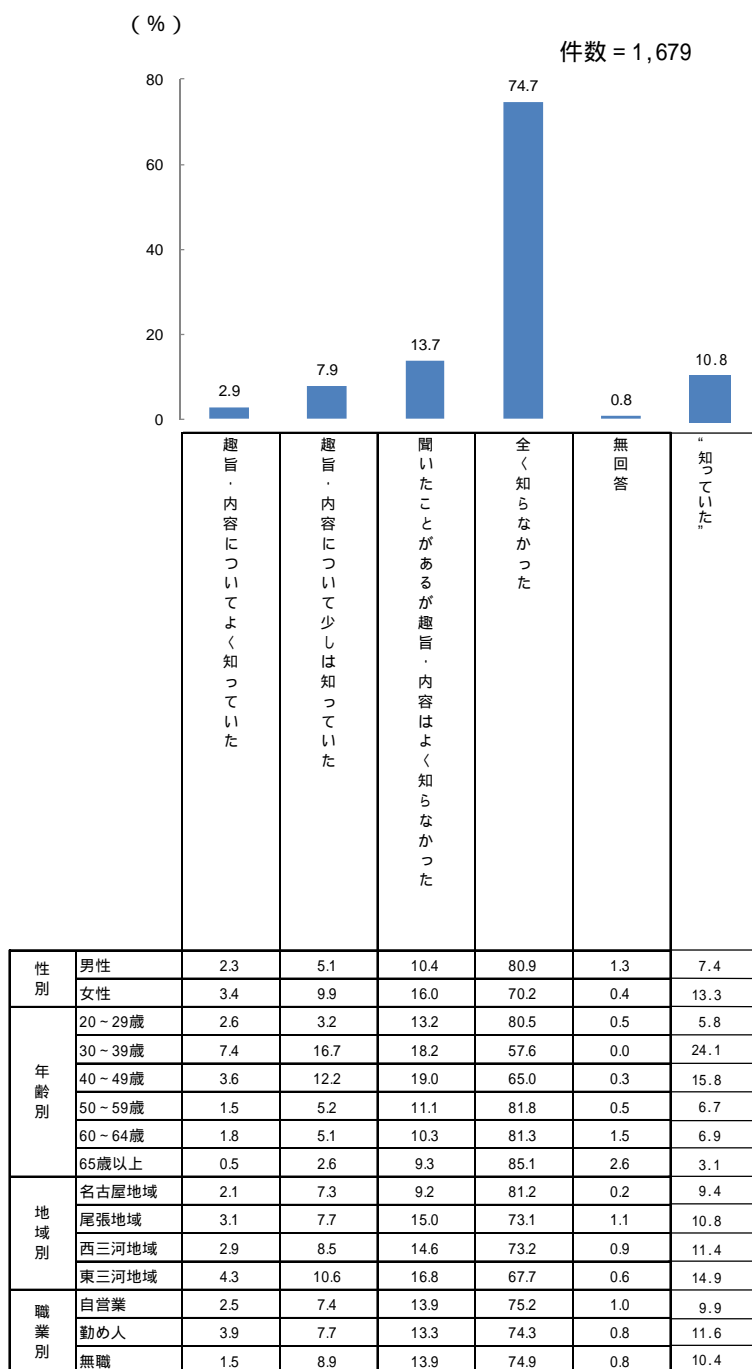
「子育て応援の日（はぐみんデー）」の認知度（性別、年齢別、地域別、職業別）

性別で見ると、「“知っていた”」と答えた人の割合は、女性（13.3%）が男性（7.4%）より高く、「全く知らなかった」と答えた人の割合は、男性（80.9%）が女性（70.2%）より高くなっている。

年齢別で見ると、「“知っていた”」と答えた人の割合は、30代（24.1%）、40代（15.8%）で高くなっている。

地域別で見ると、「全く知らなかった」と答えた人の割合は、名古屋地域（81.2%）で高く、東三河地域（67.7%）で低くなっている。

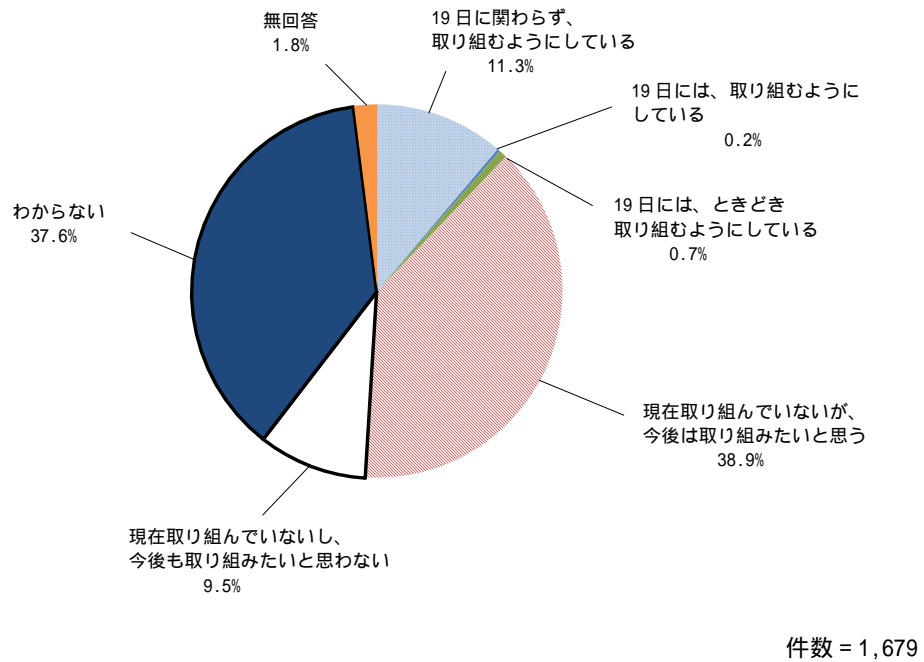
職業別で見ると、大きな差異はみられない。



(3) 子育てを支えていく取り組みの実施状況

「現在取り組んでいないが、今後は取り組みたいと思う」が39%

問 11 あなたは、「子育て応援の日（はぐみんデー）」で呼びかけているような社会全体で子育てを支えていく取り組みを実施していますか。（ は1つ）



子育てを支えていく取り組みの実施状況について、「現在取り組んでいないが、今後は取り組みたいと思う」と答えた人の割合が38.9%で最も高く、次いで「19日に関わらず、取り組むようにしている」(11.3%)、「現在取り組んでいないし、今後も取り組みたいと思わない」(9.5%)の順になっている。

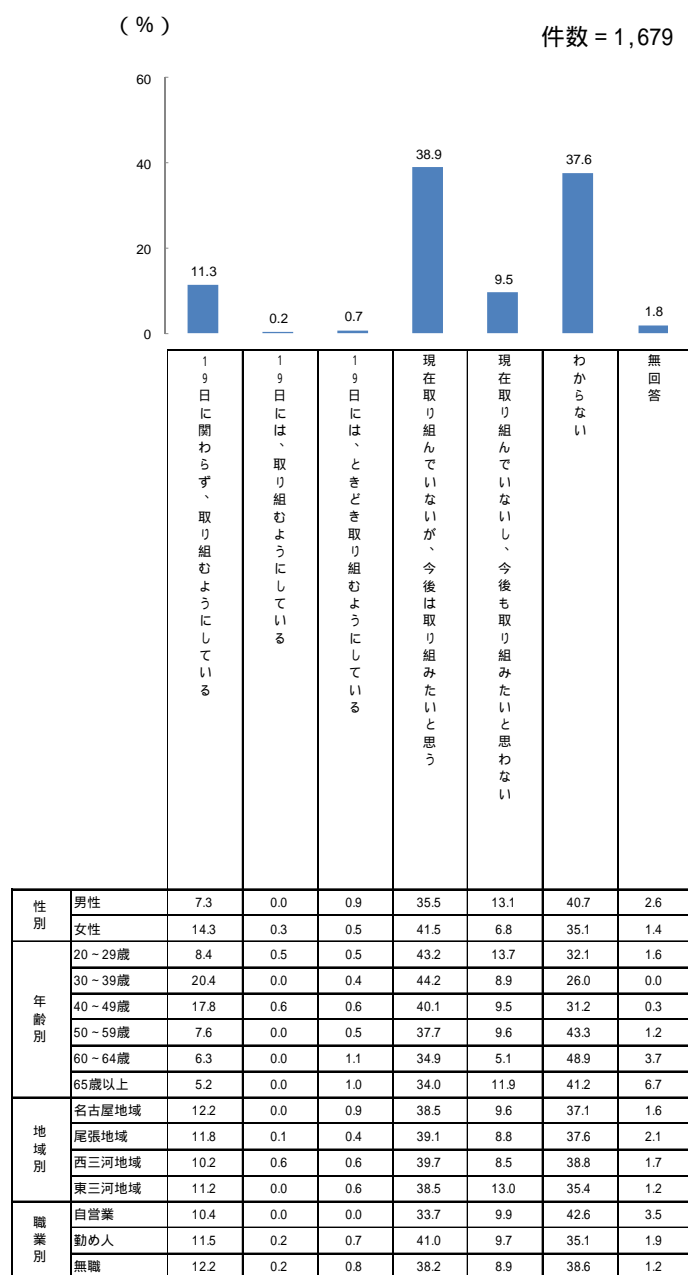
子育てを支えていく取り組みの実施状況（性別、年齢別、地域別、職業別）

性別で見ると、「19日に関わらず、取り組むようにしている」と答えた人の割合は、男性（7.3%）より女性（14.3%）で高くなっている。

年齢別で見ると、「19日に関わらず、取り組むようにしている」と答えた人の割合は、30代（20.4%）、40代（17.8%）で高くなっている。

地域別で見ると、「現在取り組んでいないし、今後も取り組みたいと思わない」と答えた人の割合は、東三河地域が13.0%、他の地域では10%未満となっている。

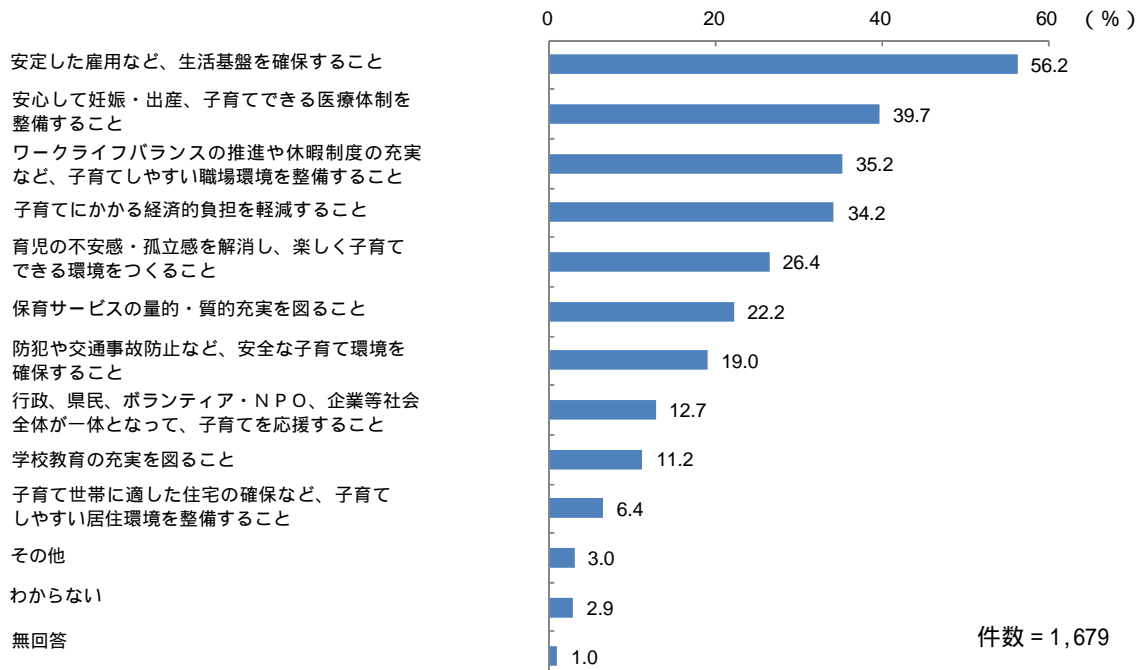
職業別で見ると「現在取り組んでいないが、今後は取り組みたいと思う」と答えた人の割合は、自営業（33.7%）が、勤め人（41.0%）、無職（38.2%）に比べ低くなっている。



(4)「安心して子どもを産み育てることができる社会」の実現に重要なこと

「安定した雇用など、生活基盤を確保すること」が56%

問12 「安心して子どもを産み育てることができる社会」を実現するために重要なことは、何だと思いませんか。(は3つまで)



「安心して子どもを産み育てることができる社会」の実現に重要なこととして、「安定した雇用など、生活基盤を確保すること」と答えた人の割合が56.2%で最も高く、次いで「安心して妊娠、出産、子育てできる医療体制を整備すること」(39.7%)、「ワークライフバランスの推進や休暇制度の充実など、子育てしやすい職場環境を整備すること」(35.2%)の順になっている。

「安心して子どもを育てることができる社会」の実現に重要なこと

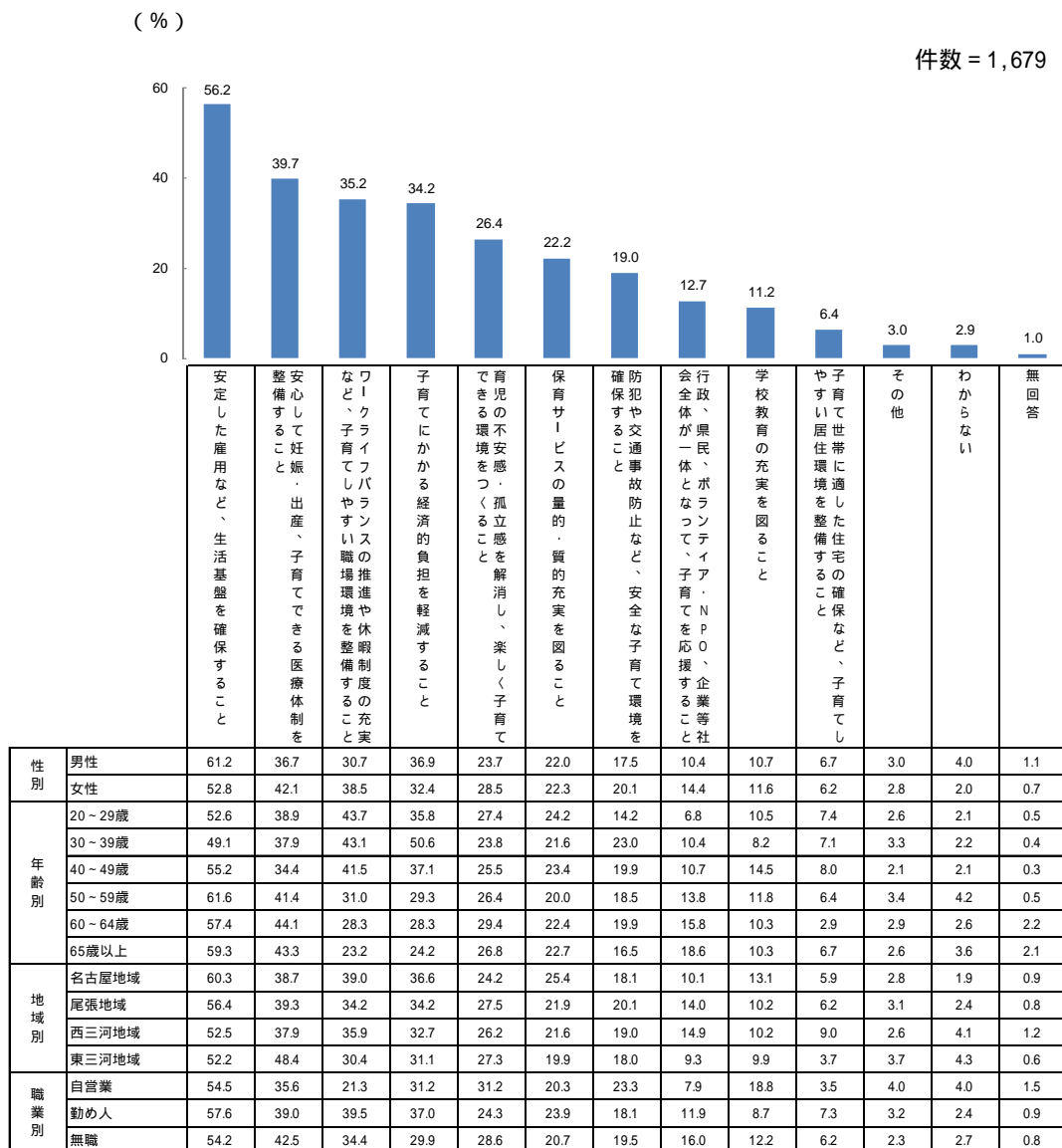
(性別、年齢別、地域別、職業別)

性別でみると、「安定した雇用など、生活基盤を確保すること」と答えた人の割合は、男性(61.2%)が女性(52.8%)に比べ高く、「ワークライフバランスの推進や休暇制度の充実など、子育てしやすい職場環境を整備すること」と答えた人の割合は、女性(38.5%)が男性(30.7%)に比べて高くなっている。

年齢別でみると、「子育てにかかる経済的負担を軽減すること」と答えた人の割合は、30代(50.6%)で高くなっている。

地域別でみると、「安心して妊娠・出産・子育てできる医療体制を整備すること」と答えた人の割合が、東三河地域(48.4%)で他の地域に比べて高くなっている。

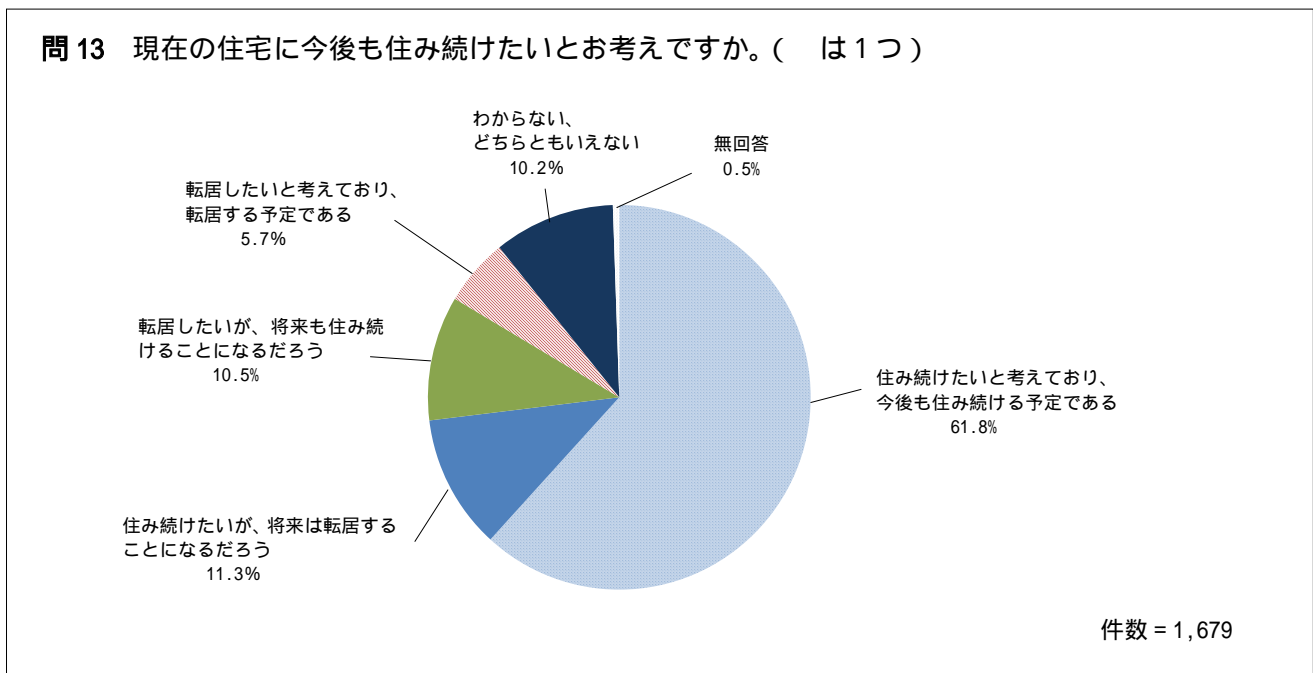
職業別でみると、「ワークライフバランスの推進や休暇制度の充実など、子育てのしやすい職場環境を整備すること」と答えた人の割合は、勤め人(39.5%)、無職(34.4%)で高く、自営業(21.3%)で低くなっている。



5 住替えに関する意向

(1) 現在の住宅について

「住み続けたいと考えており、今後も住み続ける予定である」が62%



現在の住宅について、「住み続けたいと考えており、今後も住み続ける予定である」と答えた人の割合は61.8%で最も高く、次いで「住み続けたいが、将来は転居することになるだろう」(11.3%)、「転居したいが、将来も住み続けることになるだろう」(10.5%)の順になっている。

現在の住宅について（性別、年齢別、地域別、職業別）

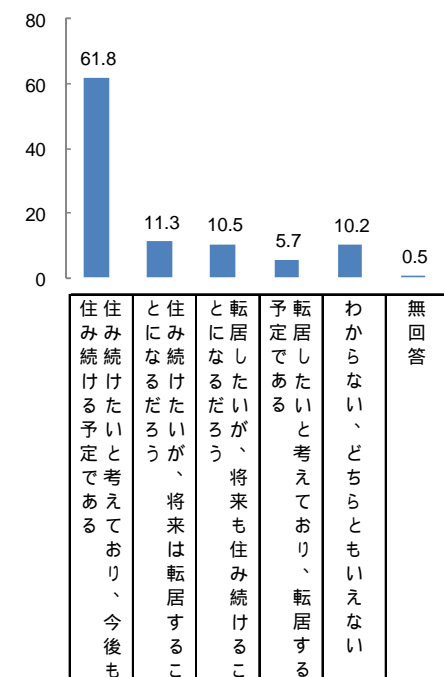
性別で見ると、「住み続けたいと考えており、今後も住み続ける予定である」と答えた人の割合は、男性（63.5%）、女性（60.6%）ともに6割を超えている。

年齢別で見ると、「住み続けたいと考えており、今後も住み続ける予定である」と答えた人の割合は、年代が上がるほど高くなっている。

地域別で見ると、「住み続けたいと考えており、今後も住み続ける予定である」と答えた人の割合は、西三河地域（64.1%）で高くなっている。

職業別で見ると、「住み続けたいと考えており、今後も住み続ける予定である」と答えた人の割合は、無職（65.3%）で高くなっている。

(%) 件数 = 1,679

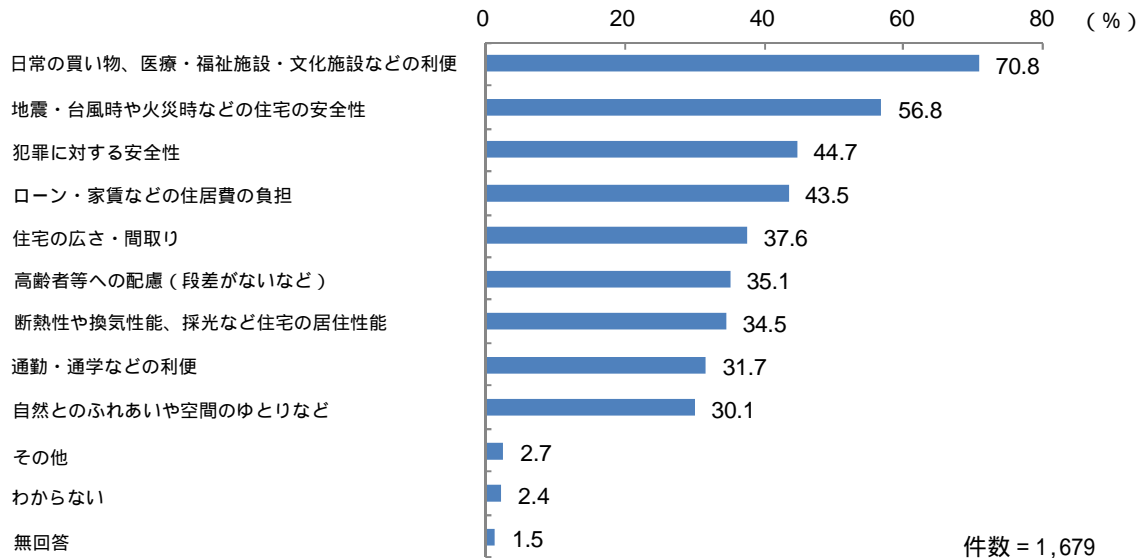


	性別	割合 (%)					
		住み続けたいと予定である	と住み続けるだろう	と転居するだろう	予定である	転居したいと考えており、転居する	わからない、どちらともいえない
性別	男性	63.5	10.0	10.0	4.9	10.8	0.9
	女性	60.6	12.2	10.8	6.3	9.8	0.3
年齢別	20～29歳	33.7	31.6	5.8	13.2	15.8	0.0
	30～39歳	56.1	11.5	9.7	11.2	11.5	0.0
	40～49歳	59.9	9.2	11.9	4.7	14.2	0.0
	50～59歳	63.1	8.9	13.3	3.0	10.8	1.0
	60～64歳	75.7	5.5	9.2	3.7	4.0	1.8
	65歳以上	77.8	7.7	9.3	1.0	4.1	0.0
地域別	名古屋地域	58.2	14.6	10.1	8.2	8.5	0.5
	尾張地域	63.0	10.1	11.5	4.5	10.4	0.6
	西三河地域	64.1	10.5	8.5	5.5	10.8	0.6
	東三河地域	59.0	11.2	11.2	4.3	13.7	0.6
職業別	自営業	61.4	9.9	11.9	5.9	9.9	1.0
	勤め人	59.6	12.5	10.7	5.6	11.2	0.3
	無職	65.3	10.4	9.3	5.8	8.7	0.6

(2) 住替える場合に重視する条件

「日常の買い物、医療・福祉施設・文化施設などの利便」が71%

問 14 将来、住替えるとした場合に重視する条件は何ですか。(はいくつでも)



住替える場合に重視する条件として、「日常の買い物、医療・福祉施設・文化施設などの利便」と答えた人の割合は70.8%で最も高く、次いで「地震・台風時や火災時などの住宅の安全性」56.8%、「犯罪に対する安全性」(44.7%)となっている。

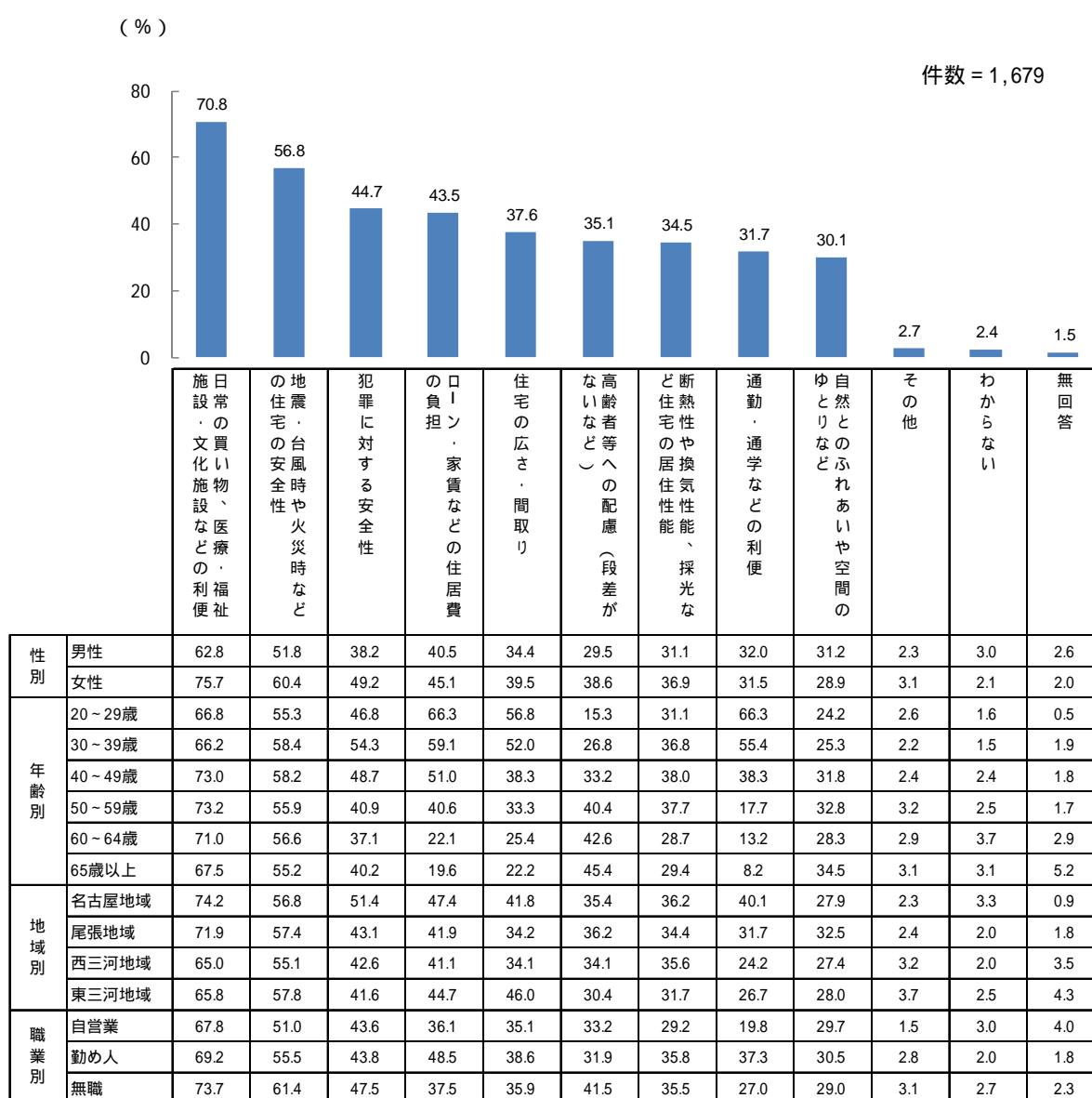
住替える場合に重視する条件（性別、年齢別、地域別、職業別）

性別でみると、「日常の買い物、医療・福祉施設・文化施設などの利便」と答えた人の割合は、男性（62.8%）より女性（75.7%）で12.9ポイント高くなっている。

年齢別でみると、「通勤・通学などの利便」、「ローン・家賃などの住居費の負担」と答えた人の割合は年代が下がるほど高くなっている。

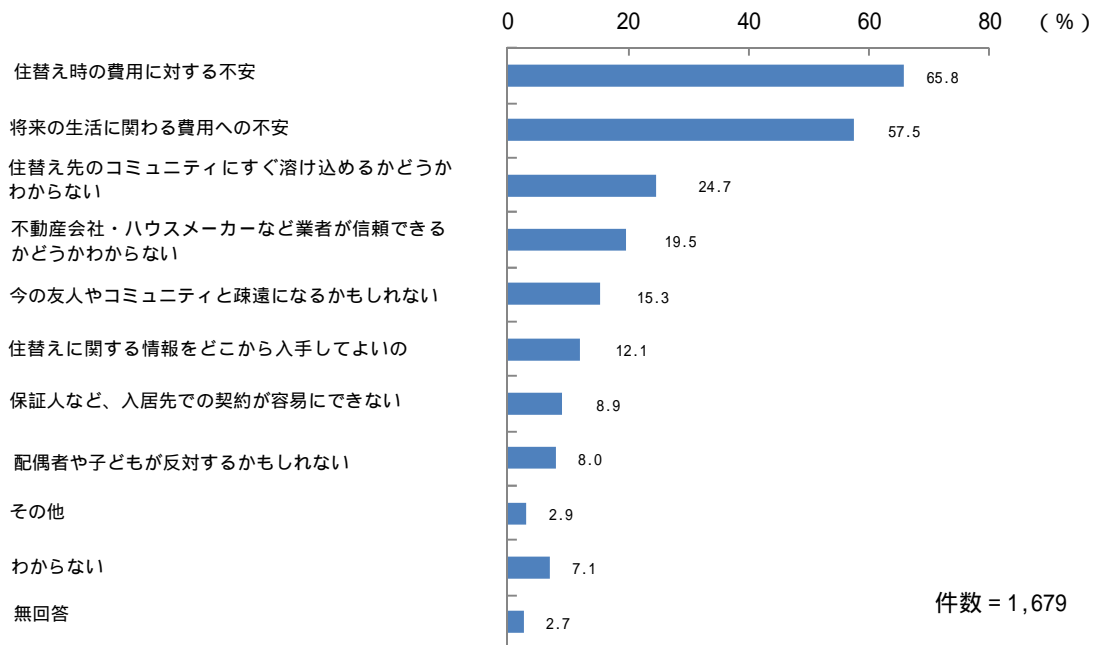
地域別でみると、「通勤・通学などの利便」と答えた人の割合は、名古屋地域（40.1%）で高くなっている。

職業別でみると、「通勤・通学などの利便」と答えた人の割合は、勤め人（37.3%）で高く、自営業（19.8%）で低くなっている。



(3) 住替える場合に想定される障害
 「住替え時の費用に対する不安」が66%

問15 将来、住替えるとした場合に想定される障害は何ですか。(はいくつでも)



住替える場合に想定される障害として、「住替え時の費用に対する不安」と答えた人の割合は65.8%で最も高く、次いで「将来の生活に関わる費用への心配」(57.5%)、「住替え先のコミュニティにすぐ溶け込めるかどうかわからない」(24.7%)の順になっている。

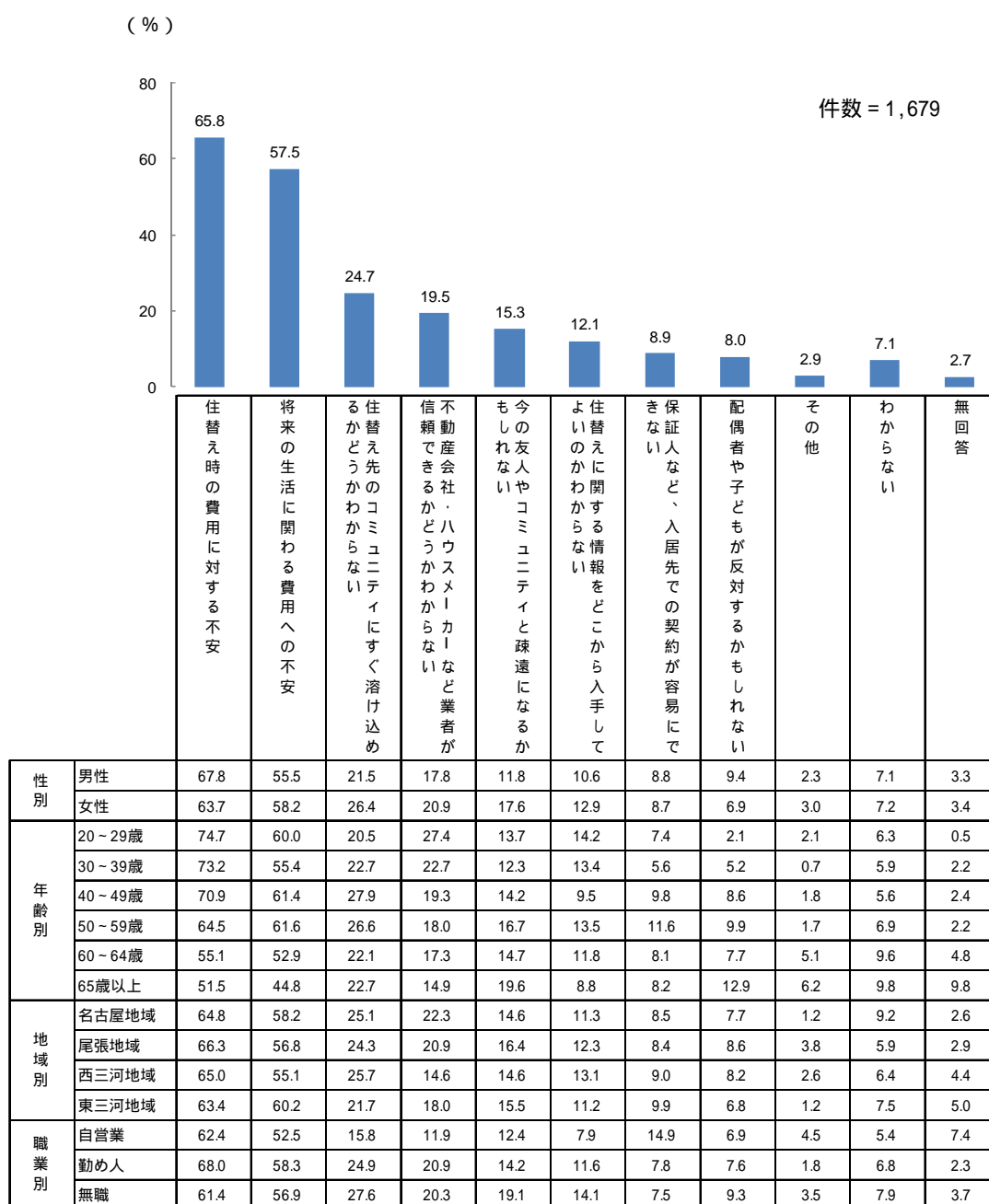
住替える場合に想定される障害（性別、年齢別、地域別、職業別）

性別でみると、「住替え先のコミュニティにすぐ溶け込めるかどうかわからない」と答えた人の割合は、男性（21.5%）より女性（26.4%）で4.9ポイント高くなっている。

年齢別でみると、「住替え時の費用に対する不安」と答えた人の割合は、20代（74.7%）で最も高く、以後年代が上がるほど低くなっている。

地域別でみると、「不動産会社・ハウスメーカーなど業者が信頼できるかどうかわからない」と答えた人の割合は、名古屋地域（22.3%）で高く、西三河地域（14.6%）で低くなっている。

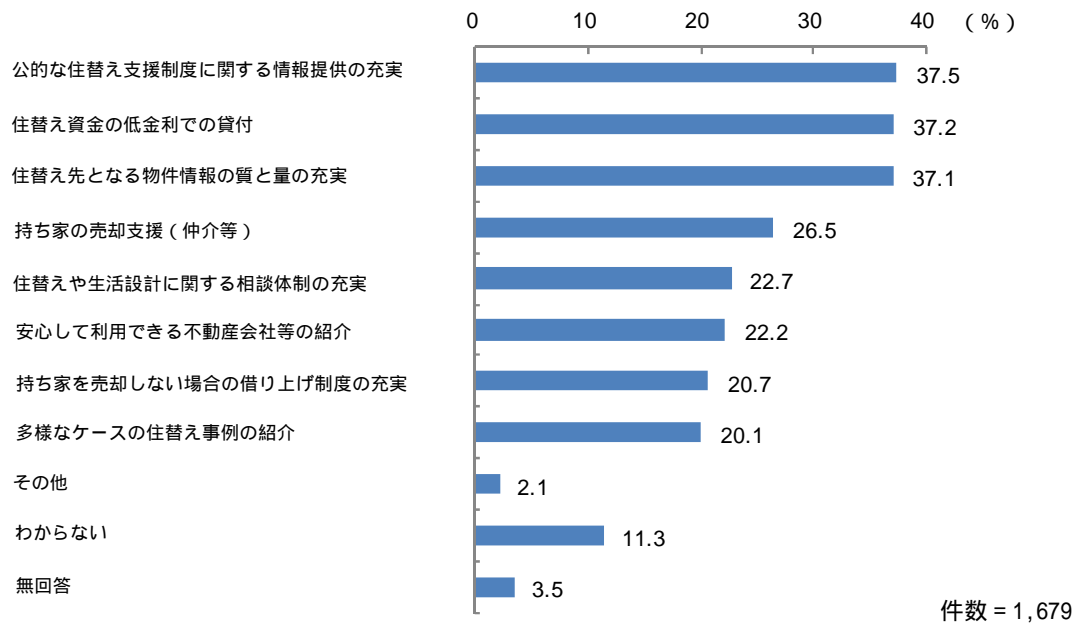
職業別でみると、「住替え先のコミュニティにすぐ溶け込めるかどうかわからない」と答えた人の割合は、自営業（15.8%）で低くなっている。



(4) 住替える場合に必要な支援策

「公的な住替え支援制度に関する情報提供の充実」が38%

問16 将来、住替えるとした場合に必要な支援策は何ですか。(はいいくつでも)



住替える場合に必要な支援策について、「公的な住替え支援制度に関する情報提供の充実」と答えた人の割合が37.5%で最も高く、次いで「住替え資金の低金利での貸付」(37.2%)、「住替え先となる物件情報の質と量の充実」(37.1%)の順になっている。

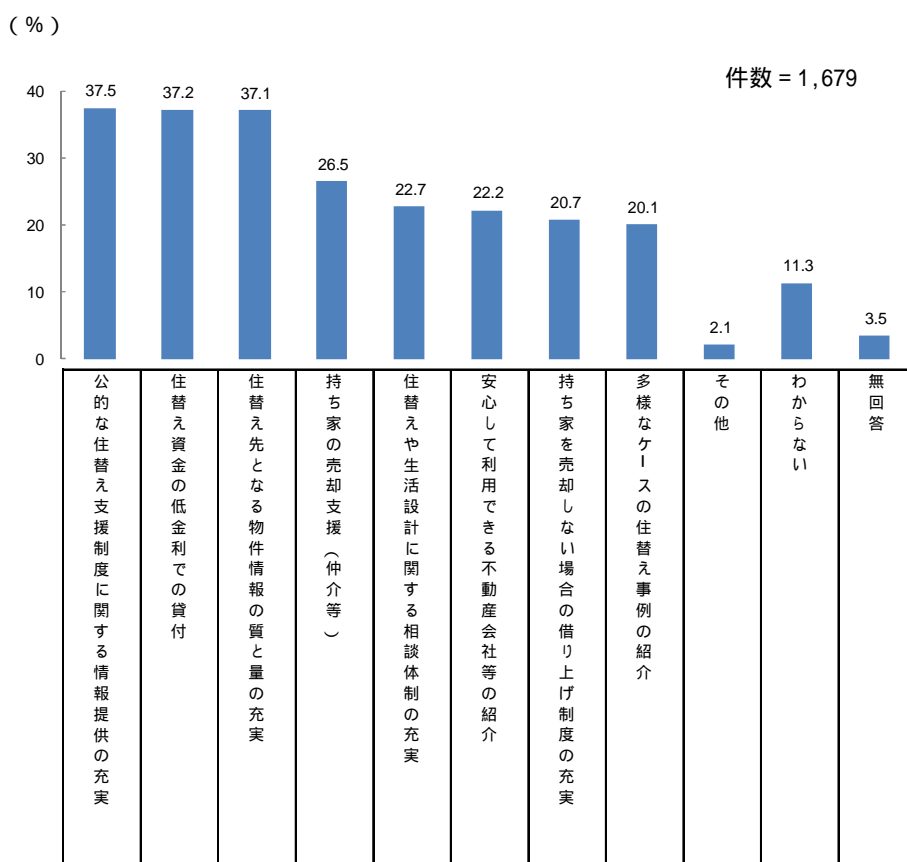
住替える場合に必要な支援策（性別、年齢別、地域別、職業別）

性別でみると、「住替え資金の低金利での貸付」と答えた人の割合は、女性(34.1%)より男性(40.7%)で6.6ポイント高くなっている。

年齢別でみると、「住替え資金の低金利での貸付」と答えた人の割合は、30代(50.6%)で高く、65歳以上(20.1%)で低くなっている。

地域別でみると、「住替え先となる物件情報の質と量の充実」と答えた人の割合は、名古屋地域(40.6%)で高く、西三河地域(32.4%)で低くなっている。

職業別でみると、「安心して利用できる不動産会社等の紹介」と答えた人の割合は、無職(25.5%)で高く、自営業(14.9%)で低くなっている。

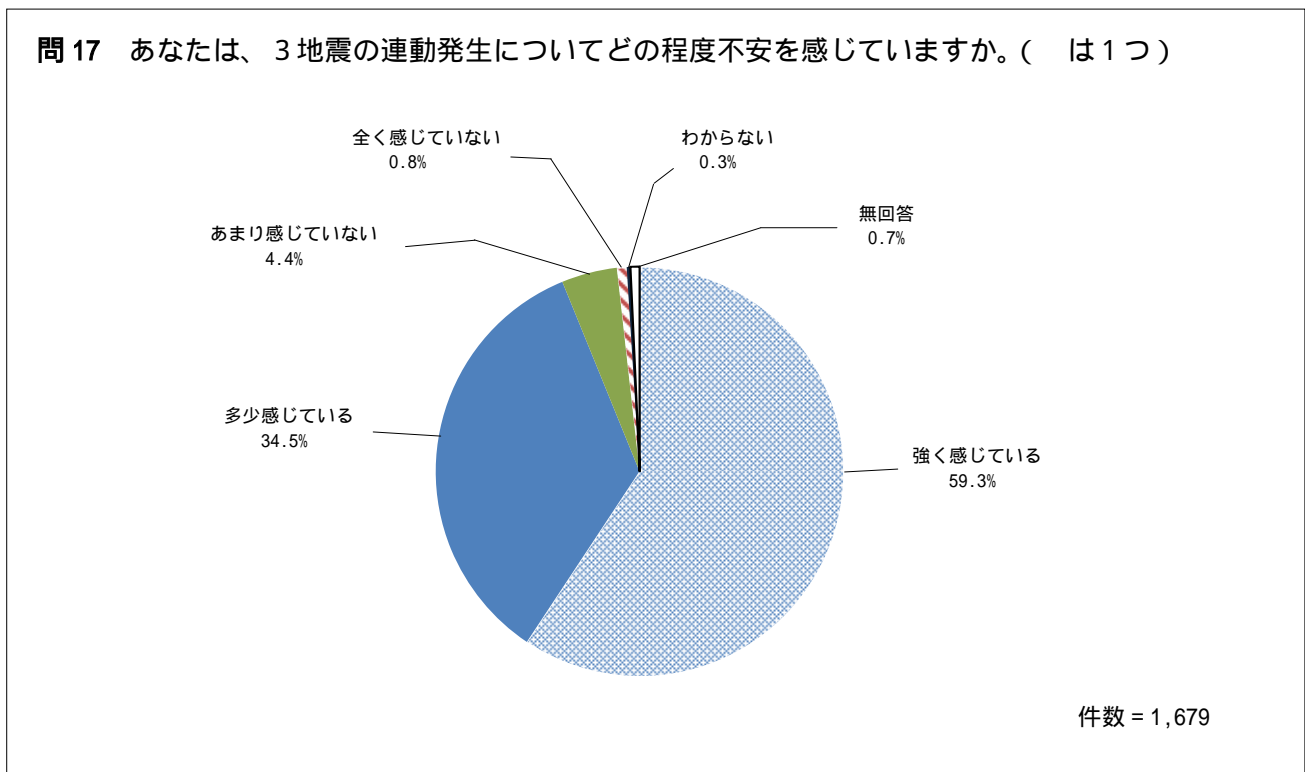


性別	男性	38.1	40.7	34.7	27.2	19.1	17.3	22.0	16.7	3.0	9.8	3.3
	女性	36.6	34.1	38.4	25.4	24.9	25.7	19.4	22.4	1.6	12.2	3.3
年齢別	20～29歳	37.4	39.5	47.4	13.2	24.2	32.6	8.4	20.0	2.1	12.6	0.5
	30～39歳	37.2	50.6	37.9	26.4	23.0	23.0	16.0	24.9	1.5	8.6	2.6
	40～49歳	37.4	44.8	38.6	29.4	25.5	22.0	29.4	19.0	0.6	10.4	3.3
	50～59歳	40.1	36.9	36.7	30.5	22.2	20.0	22.4	22.4	1.0	11.3	3.0
	60～64歳	32.4	23.2	32.0	24.6	18.8	21.0	18.4	16.9	3.7	15.8	5.5
	65歳以上	37.6	20.1	28.9	25.8	20.6	17.0	21.6	13.9	6.2	8.8	10.8
地域別	名古屋地域	41.3	37.1	40.6	22.3	24.4	26.8	19.2	21.8	1.9	11.0	3.5
	尾張地域	37.3	37.3	37.4	28.8	23.3	22.3	23.0	18.4	2.8	10.5	3.6
	西三河地域	35.0	37.3	32.4	25.9	19.2	19.0	18.7	19.5	1.5	12.5	4.4
	東三河地域	34.8	33.5	36.6	26.1	21.1	18.0	18.0	24.2	0.6	11.8	6.8
職業別	自営業	32.2	32.2	30.7	28.7	17.3	14.9	26.2	16.8	2.0	12.9	6.4
	勤め人	38.7	43.3	38.0	26.0	22.7	22.1	18.9	20.4	1.7	9.9	3.2
	無職	37.8	27.4	37.8	24.9	23.9	25.5	20.8	20.5	2.7	12.9	4.8

6 防災に関する意識

(1) 3地震の連動発生に対する不安感

「強く感じている」が59%



3地震の連動発生に対する不安感について、「強く感じている」と答えた人の割合は59.3%で最も高く、次いで「多少感じている」(34.5%)、「あまり感じていない」(4.4%)の順になっている。

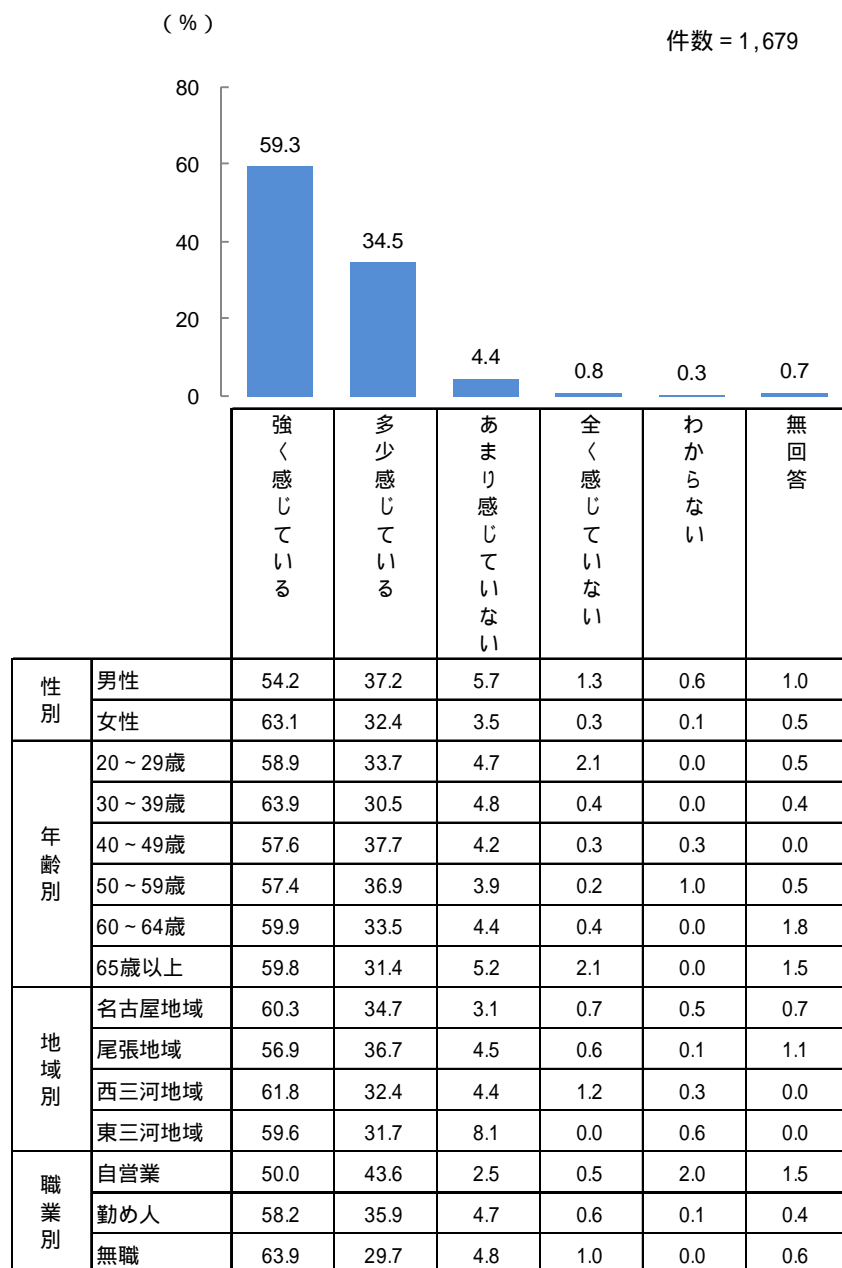
3 地震の連動発生に対する不安感（性別、年齢別、地域別、職業別）

性別で見ると、「強く感じている」と答えた人の割合は、男性（54.2%）より女性（63.1%）で 8.9 ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、「強く感じている」と答えた人の割合は、30代（63.9%）で高くなっている。

地域別で見ると、「あまり感じていない」と答えた人の割合は、東三河地域（8.1%）で高く、名古屋地域（3.1%）で低くなっている。

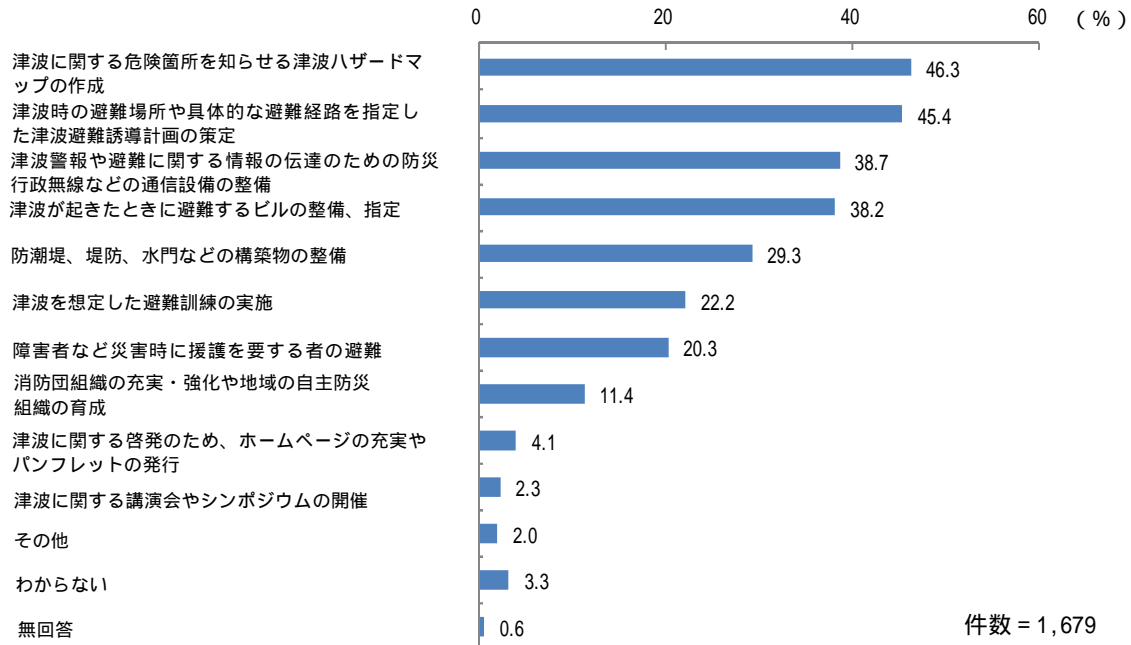
職業別で見ると、「強く感じている」と答えた人の割合は、無職（63.9%）で高く、自営業（50.0%）で低くなっている。



(2) 津波対策で有効だと思うもの

「津波に関する危険箇所を知らせる津波ハザードマップの作成」が46%

問18 東日本大震災では津波による甚大な被害が発生していますが、津波対策で、あなたは次のうちどれが有効な対策だと思いますか。(は3つまで)



津波対策で有効だと思うものについて、「津波に関する危険箇所を知らせる津波ハザードマップの作成」と答えた人の割合は46.3%で最も高く、次いで「津波時の避難場所や具体的な避難経路を指定した津波避難誘導計画の策定」(45.4%)、「津波警報や避難に関する情報の伝達のための防災行政無線などの通信設備の整備」(38.7%)の順になっている。

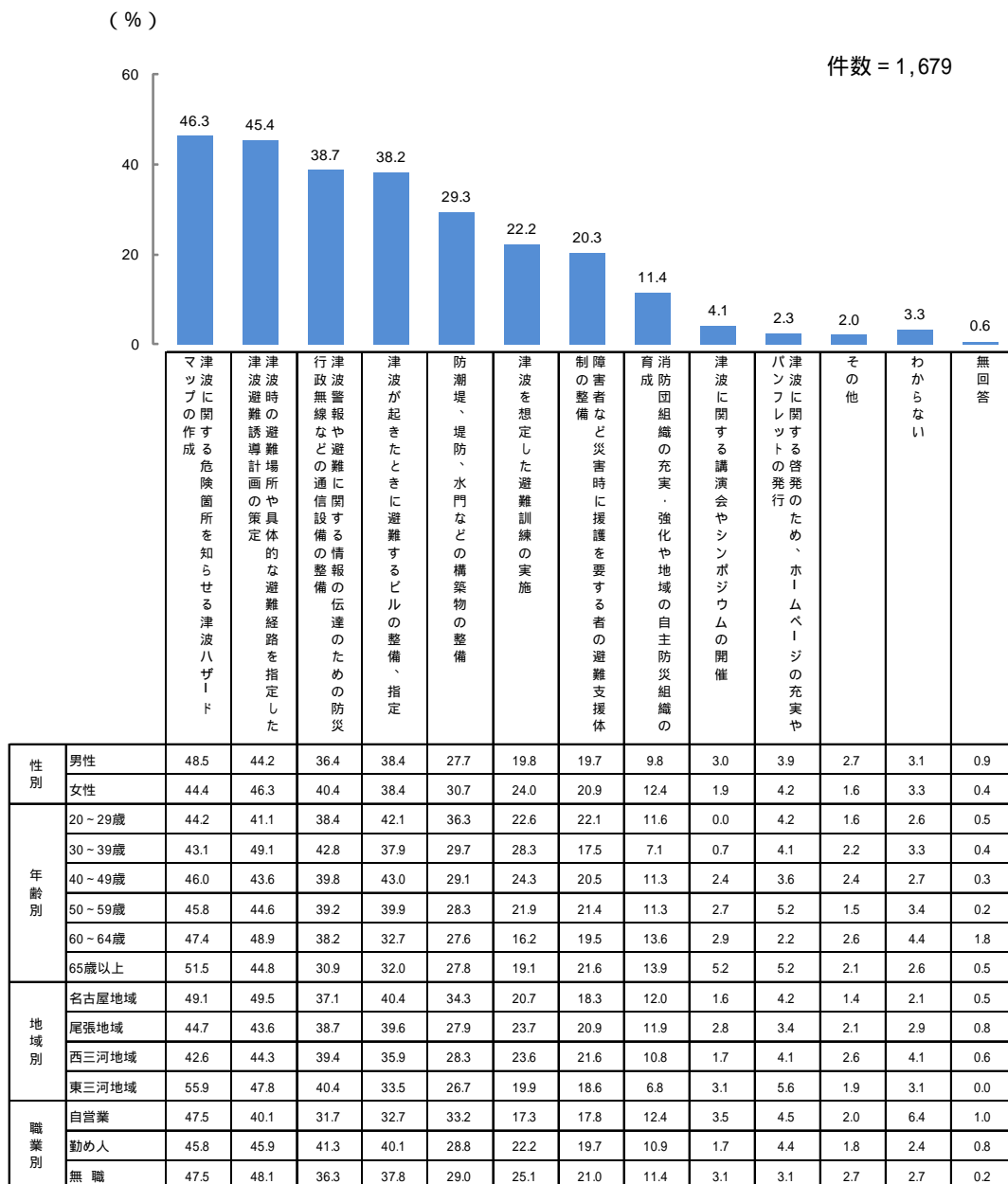
津波対策で有効だと思うもの（性別、年齢別、地域別、職業別）

性別でみると、「津波に関する危険箇所を知らせる津波ハザードマップの作成」と答えた人の割合は、女性（44.4%）より男性（48.5%）で4.1ポイント高くなっている。

年齢別でみると、「津波に関する危険箇所を知らせる津波ハザードマップの作成」と答えた人の割合は、65歳以上（51.5%）で高くなっている。

地域別でみると、「津波に関する危険箇所を知らせる津波ハザードマップの作成」と答えた人の割合は、東三河地域（55.9%）で高く、西三河地域（42.6%）で低くなっている。

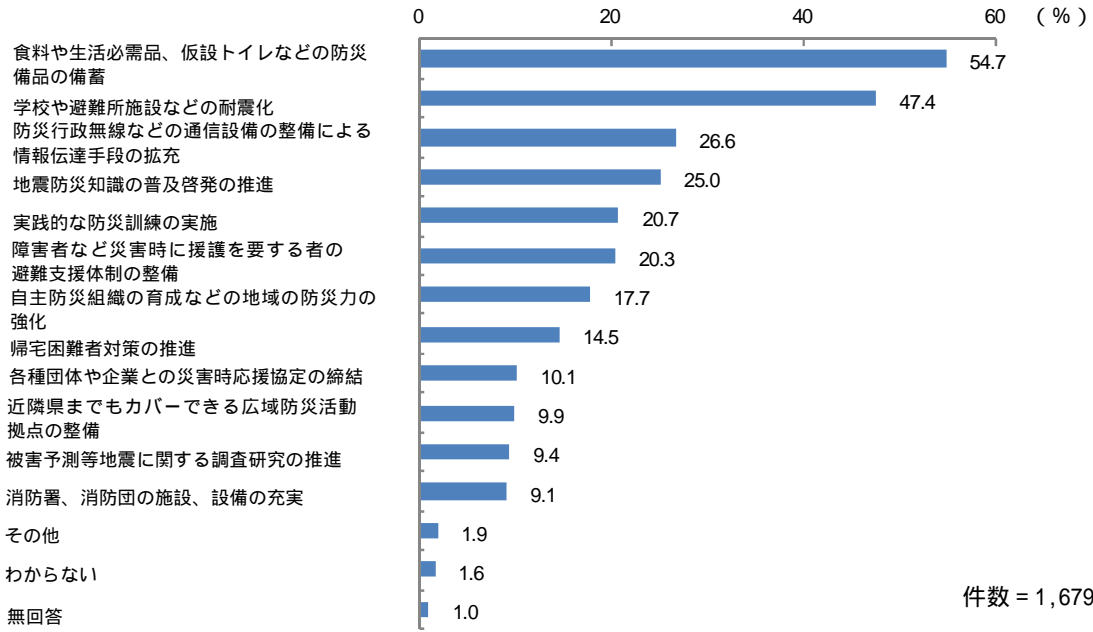
職業別でみると、「津波警報や避難に関する情報の伝達のための防災行政無線などの通信設備の整備」と答えた人の割合は、勤め人（41.3%）で高く、自営業（31.7%）で低くなっている。



(3) 地震防災対策全般で重要だと思うもの

「食料や生活必需品、仮設トイレなどの防災備品の備蓄」が55%

問 19 津波対策も含めた地震防災対策全般であなたが重要だと思うものは、次のうちどれですか。
(は3つまで)



地震防災対策全般で重要だと思うものについて、「食料や生活必需品、仮設トイレなどの防災備品の備蓄」と答えた人の割合は54.7%で最も高く、次いで「学校や避難所施設などの耐震化」(47.4%)、「防災行政無線などの通信設備の整備による情報伝達手段の拡充」(26.6%)の順になっている。

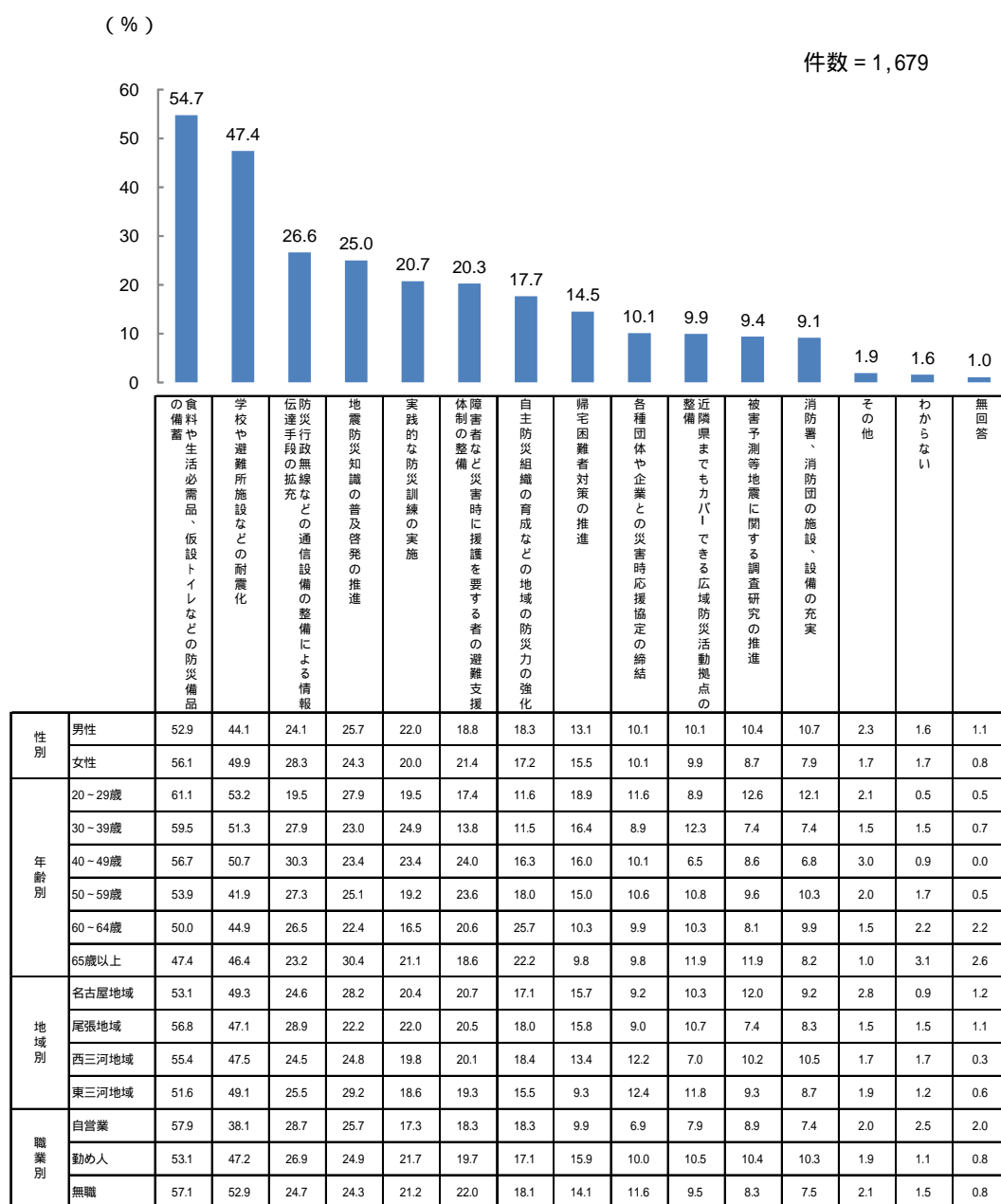
地震防災対策全般で重要だと思うもの（性別、年齢別、地域別、職業別）

性別でみると、「学校や避難所施設などの耐震化」と答えた人の割合は男性(44.1%)より女性(49.9%)で5.8ポイント高くなっている。

年齢別でみると、「食料や生活必需品、仮設トイレなどの防災備品の備蓄」と答えた人の割合は、20代(61.1%)で高くなっている。

地域別でみると、「地震防災知識の普及啓発の推進」と答えた人の割合は、東三河地域(29.2%)が高く、尾張地域(22.2%)で低くなっている。

職業別でみると、「学校や避難所施設などの耐震化」と答えた人の割合は、無職(52.9%)が高く、自営業(38.1%)で低くなっている。

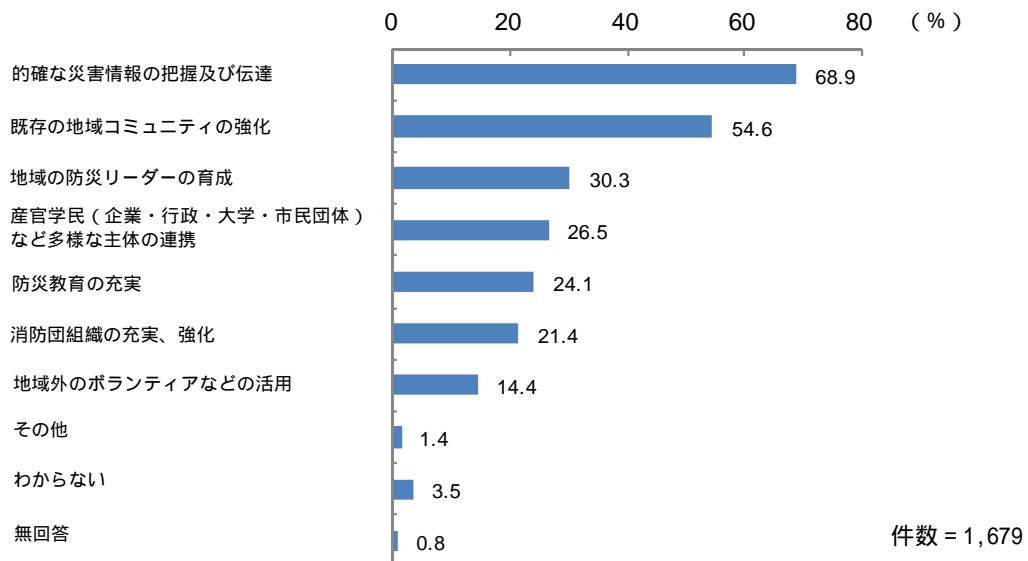


(4) 地域防災力を高めるために何が必要か

「的確な災害情報の把握及び伝達」が69%

問20 東日本大震災のような大規模地震が発生した際には、行政の取り組みだけでは対応に限界があります。被害を最小限に抑えるためには、自分の身は自分で守るという「自助」、地域の人がお互いに助け合う「共助」、それに行政の「公助」の3つが連携して地域の防災力を強化していくことが重要となります。

あなたは地域防災力を高めるために何が必要だと思いますか。(は3つまで)



地域防災力を高めるために何が必要かについて、「的確な災害情報の把握及び伝達」と答えた人の割合が68.9%で最も高く、次いで「既存の地域コミュニティの強化」(54.6%)、「地域の防災リーダーの育成」(30.3%)の順になっている。

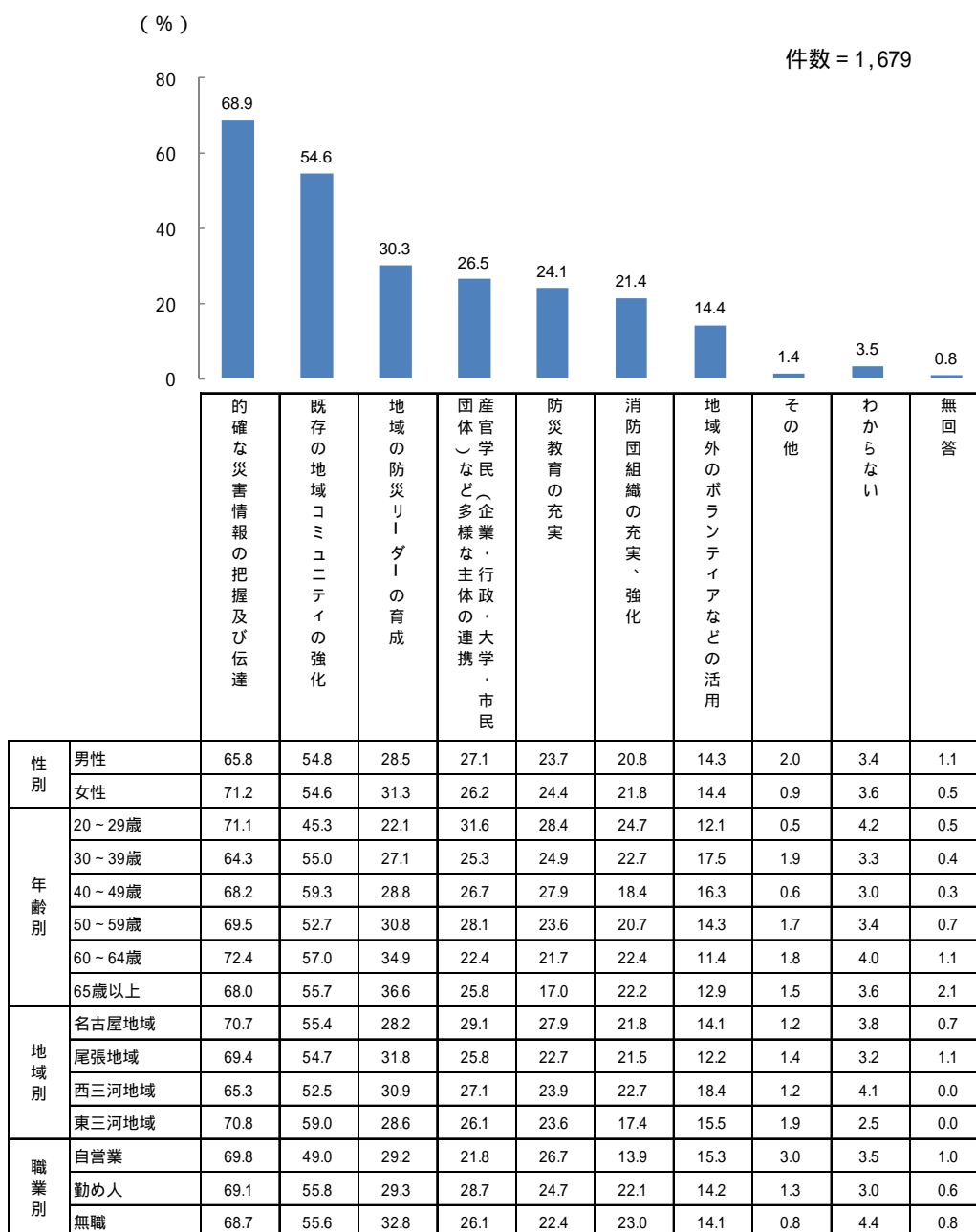
地域防災力を高めるために何が必要か（性別、年齢別、地域別、職業別）

性別で見ると、「的確な災害情報の把握及び伝達」と答えた人の割合は、男性（65.8%）より女性（71.2%）で5.4ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、「既存の地域コミュニティの強化」と答えた人の割合は、20代（45.3%）で最も低くなっている。

地域別で見ると、大きな差異はみられない。

職業別で見ると、「消防団組織の充実、強化」と答えた人の割合は、自営業（13.9%）で最も低くなっている。

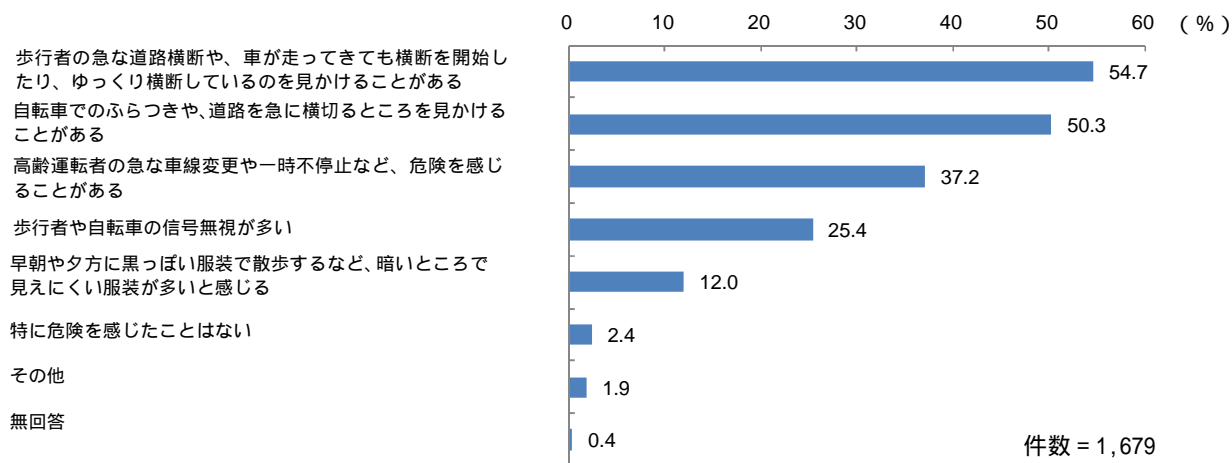


7 高齢者の交通死亡事故抑止に関する県民意識

(1) 高齢者の行動で危険を感じたこと

「歩行者の急な道路横断や、車が走ってきても横断を開始したり、ゆっくり横断しているのを見かけることがある」が55%

問21 高齢者の行動で、危険を感じたことについてお答えください。(は2つまで)



高齢者の行動で危険を感じたことについて、「歩行者の急な道路横断や、車が走ってきても横断を開始したり、ゆっくり横断しているのを見かけることがある」と答えた人の割合は54.7%で最も高く、次いで「自転車のふらつきや、道路を急に横切るところを見かけることがある」(50.3%)、「高齢運転者の急な車線変更や一時不停止など、危険を感じる」と答えた人が37.2%の順になっている。

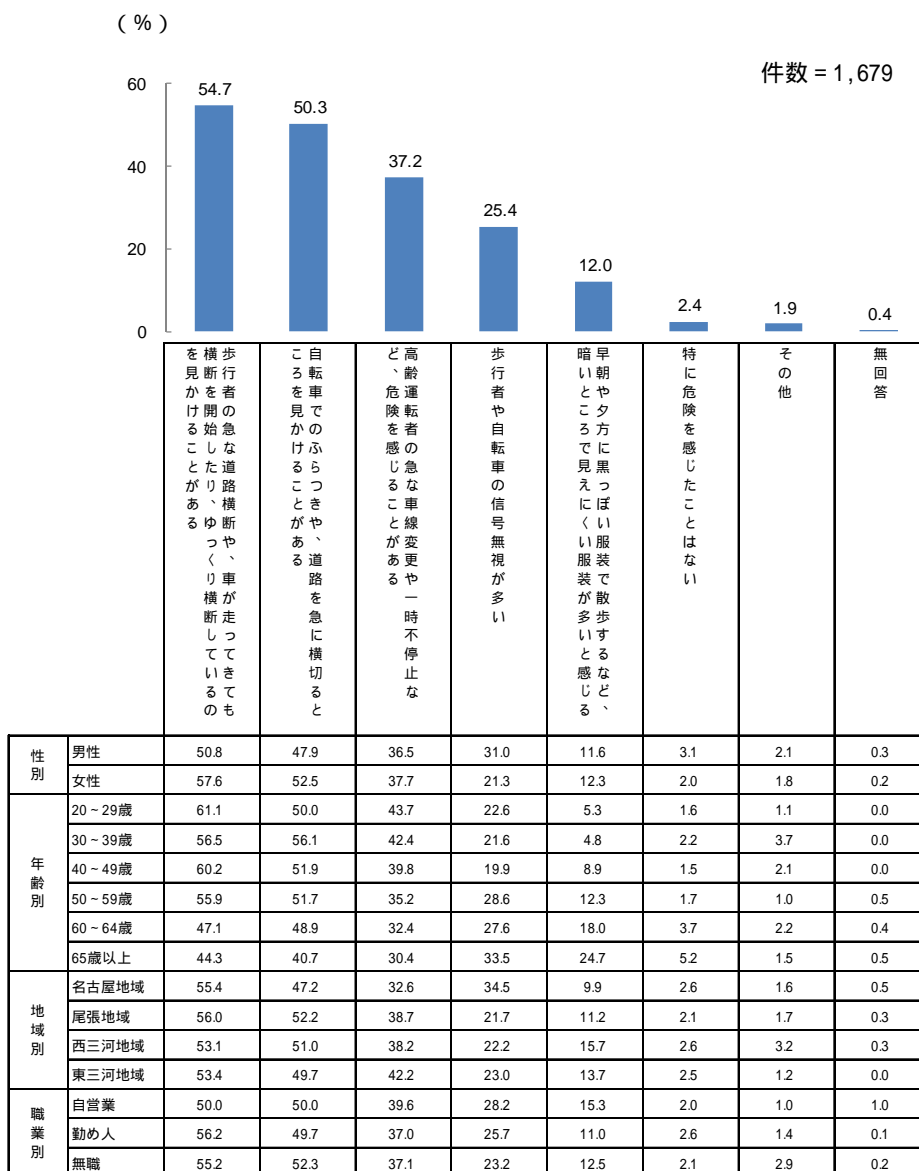
高齢者の行動で危険を感じたこと（性別、年齢別、地域別、職業別）

性別で見ると、「歩行者や自転車の信号無視が多い」と答えた人の割合は、女性(21.3%)より男性(31.0%)で9.7ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、「歩行者の急な道路横断や、車が走ってきても横断を開始したり、ゆっくり横断しているのを見かけることがある」と答えた人の割合は、20代(61.1%)で高くなっている。

地域別で見ると、「歩行者や自転車の信号無視が多い」と答えた人の割合は、名古屋地域(34.5%)で高くなっている。

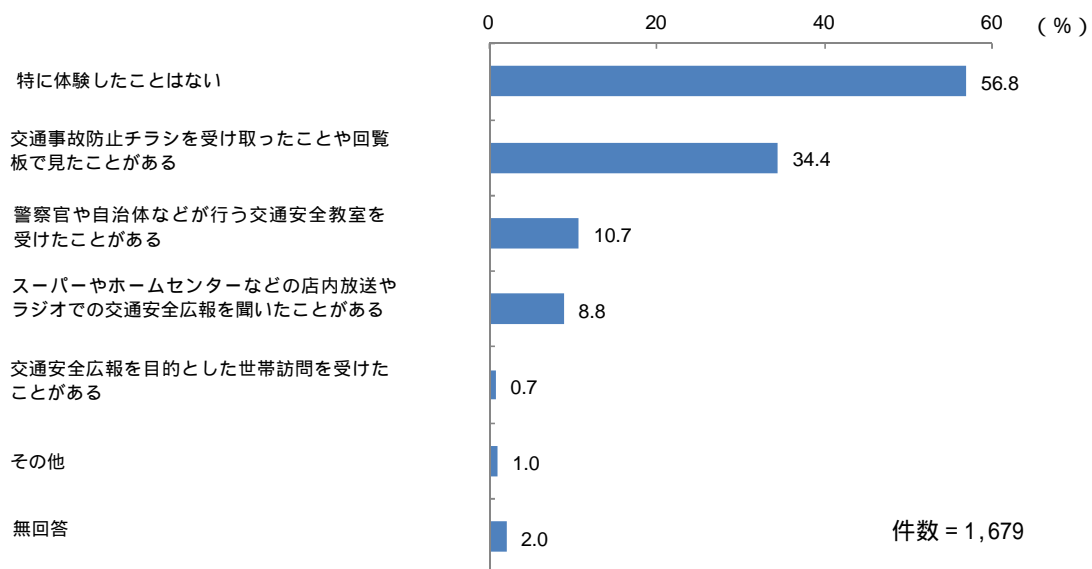
職業別で見ると、大きな差異はみられない。



(2) 高齢者に対する交通安全に関して体験したこと

「特に体験したことはない」が57%

問 22 高齢者に対する交通安全に関して、自らが体験したことや、家族(高齢者)が体験したことをお答えください。(はいいくつでも)



高齢者に対する交通安全に関して体験したことについて、「特に体験したことはない」と答えた人の割合は56.8%で最も高く、次いで、「交通事故防止チラシを受け取ったことや回覧板で見たことがある」(34.4%)、「警察官や自治体などが行う交通安全教室を受けたことがある」(10.7%)の順になっている。

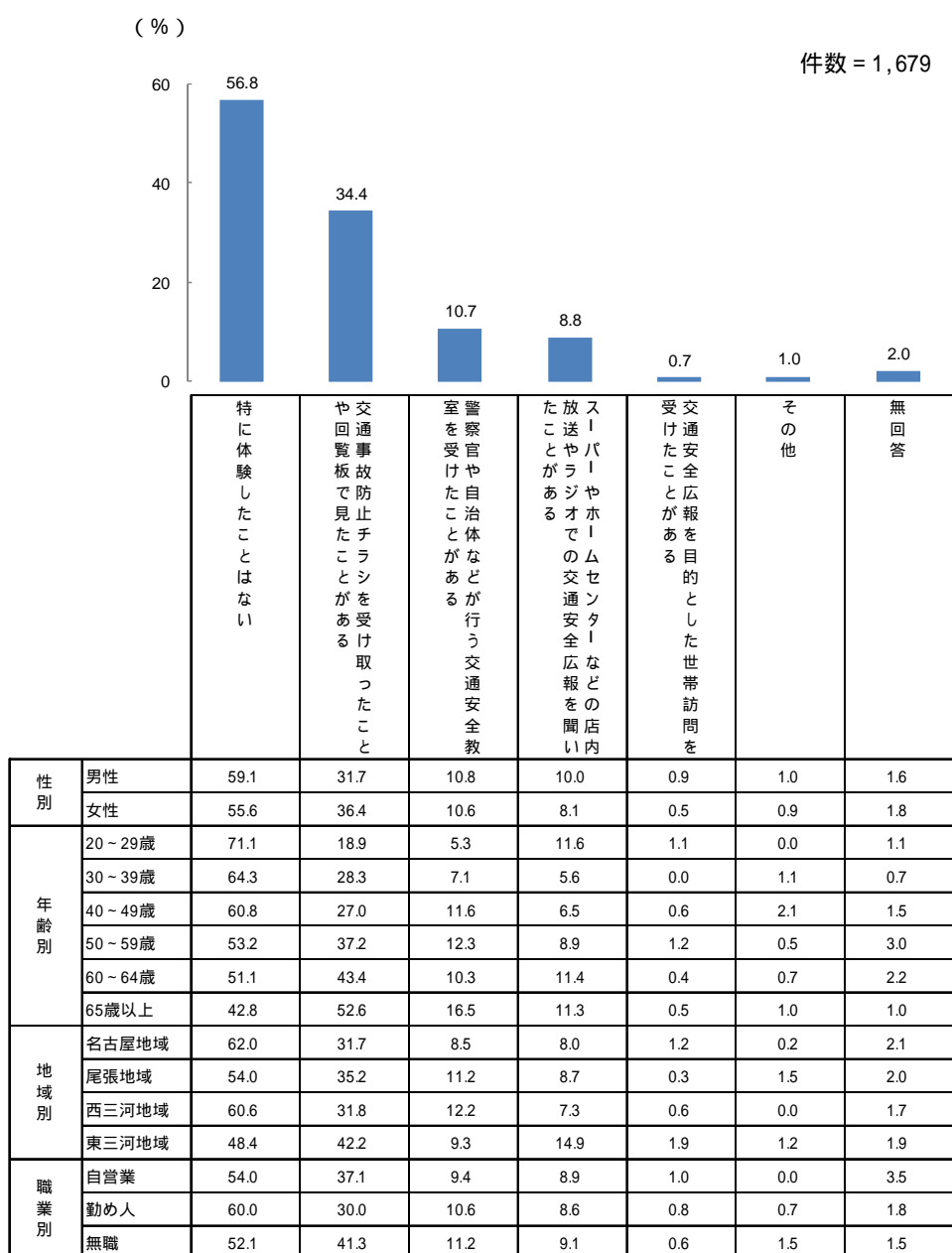
高齢者に対する交通安全に関して体験したこと（性別、年齢別、地域別、職業別）

性別でみると、「交通事故防止チラシを受け取ったことや回覧板で見たことがある」と答えた人の割合は、男性（31.7%）より女性（36.4%）で4.7ポイント高くなっている。

年齢別でみると、「特に体験したことはない」と答えた人の割合は、20代（71.1%）で最も高く、以後年代が上がるほど低くなっている。

地域別でみると、「特に体験したことはない」と答えた人の割合は、名古屋地域（62.0%）で高く、東三河地域（48.4%）で低くなっている。

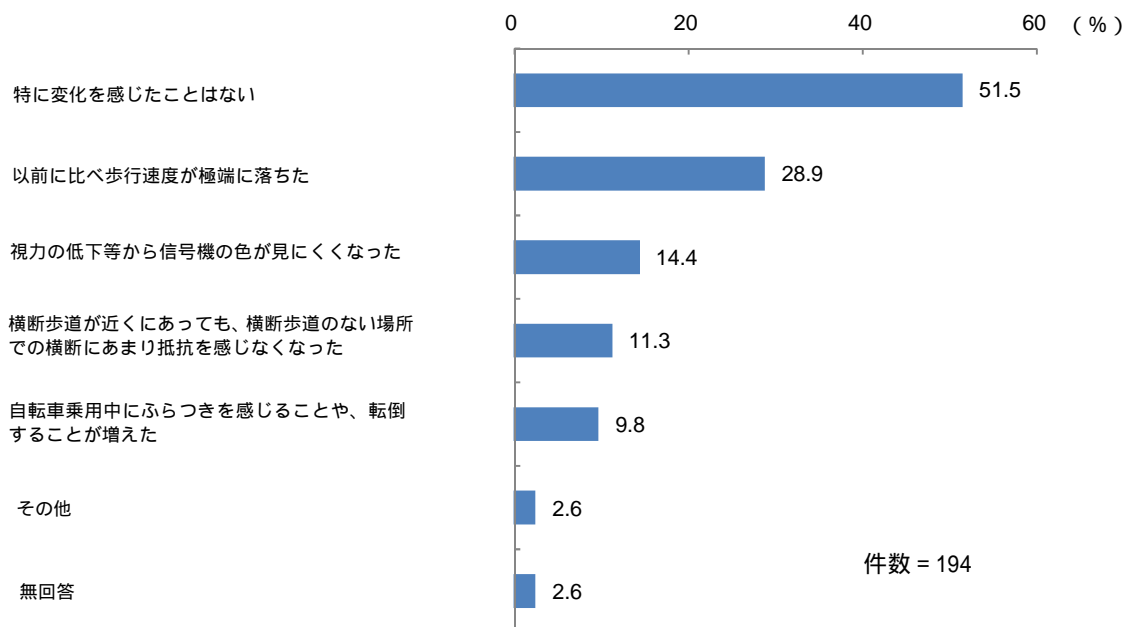
職業別でみると、「交通事故防止チラシを受け取ったことや回覧板で見たことがある」と答えた人の割合は、無職（41.3%）で高く、勤め人（30.0%）で低くなっている。



(3) 加齢に伴う意識や身体的機能の変化について(65歳以上)

「特に変化を感じたことはない」が52%

問23 65歳以上の方にお聞きします。加齢に伴う意識や身体的機能の変化についてお答えください。
(はいくつでも)



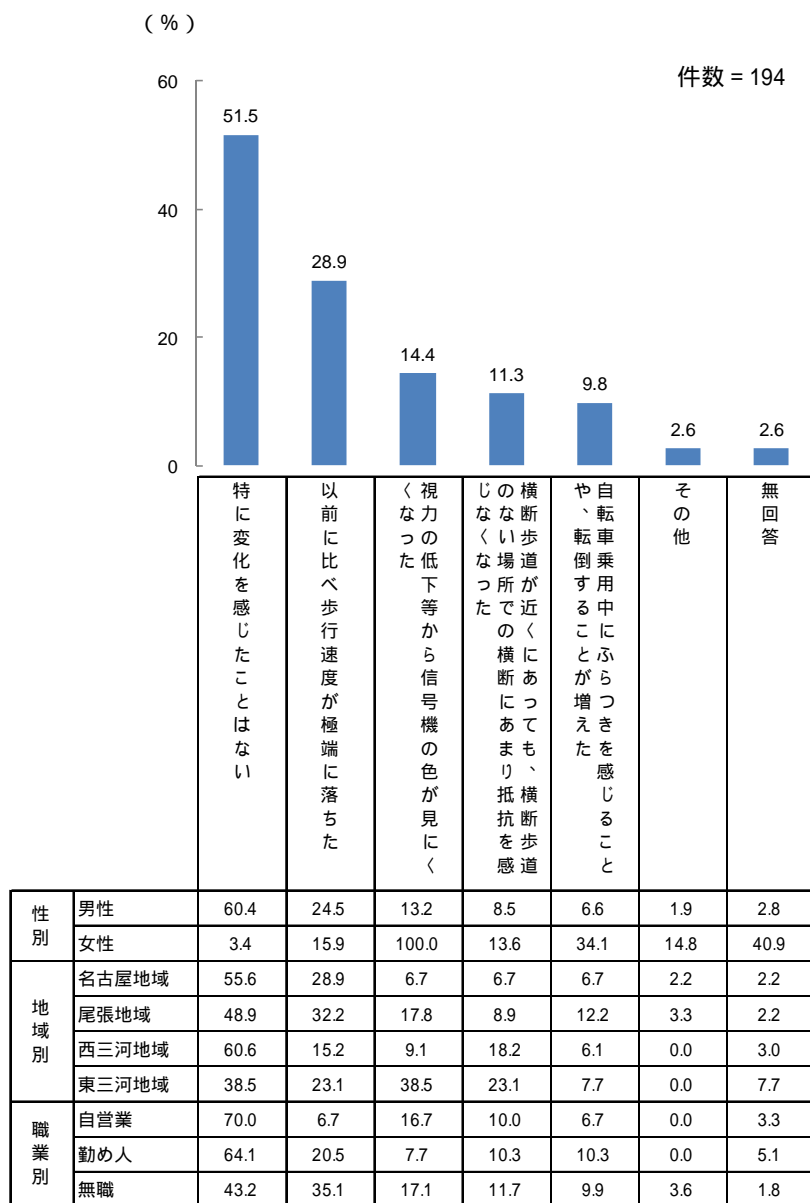
加齢に伴う意識や身体的機能の変化について、「特に変化を感じたことはない」と答えた人の割合は、51.5%で最も高く、次いで「以前に比べ歩行速度が極端に落ちた」(28.9%)、「視力の低下等から信号機の色が見にくくなった」(14.4%)となっている。

加齢に伴う意識や身体的機能の変化について（65歳以上）（性別、地域別、職業別）

性別で見ると、「視力の低下等から信号機の色が見にくくなった」と答えた人の割合は、男性（13.2%）が低い一方で、女性（100.0%）は著しく高くなっている。

地域別で見ると、「特に変化を感じたことはない」と答えた人の割合は、東三河地区（38.5%）で低くなっている。

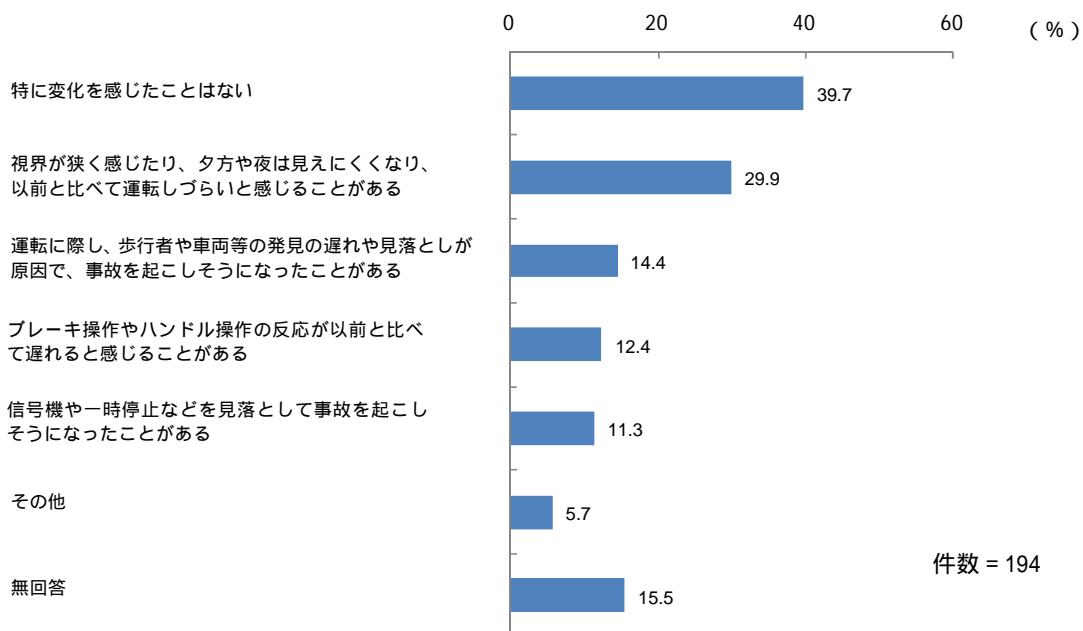
職業別で見ると、「特に変化を感じたことはない」と答えた人の割合は、自営業（70.0%）で高く、無職（43.2%）で低くなっている。



(4) 加齢に伴う運転上の変化等について(65歳以上)

「特に変化を感じたことはない」が40%

問24 65歳以上の運転者の方にお聞きします。加齢に伴う運転上の変化等についてお答えください。
(はいくつでも)



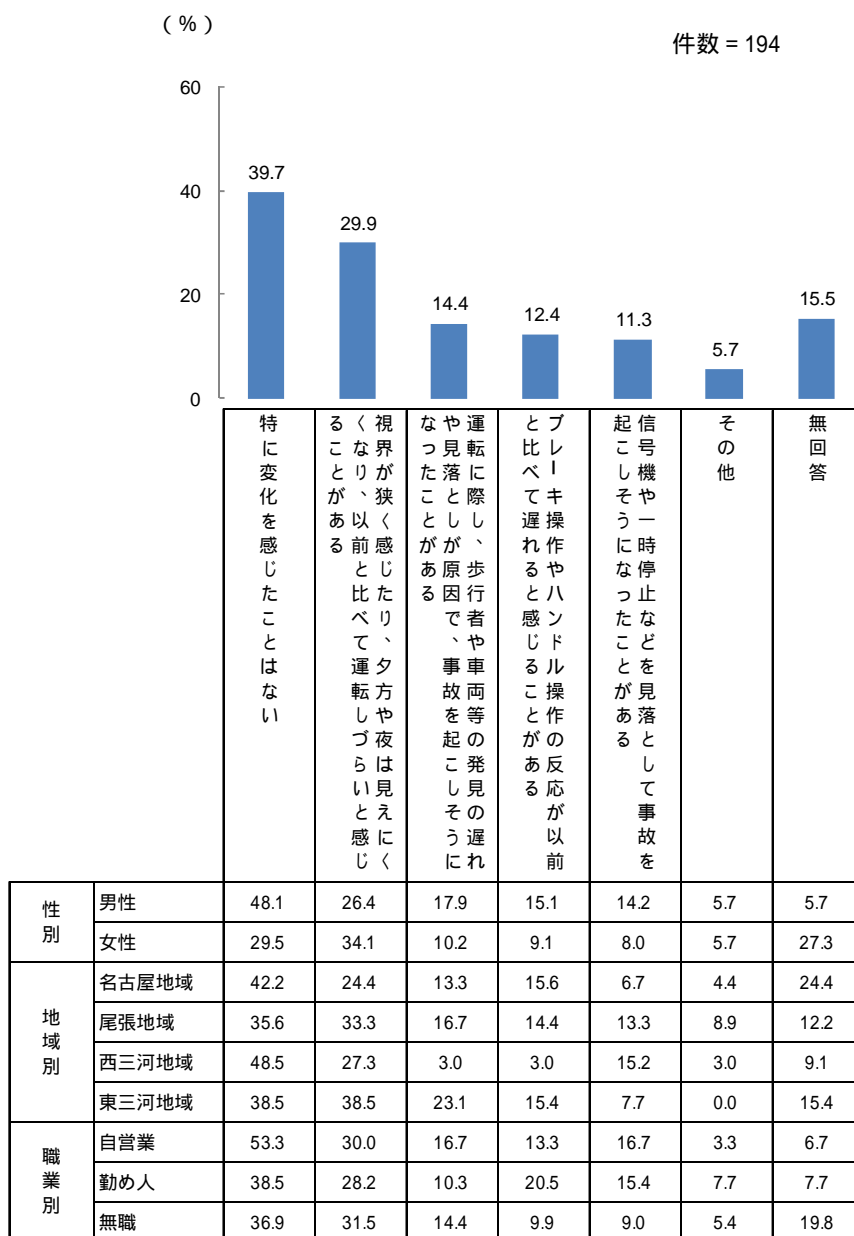
加齢に伴う運転上の変化等について、「特に変化を感じたことはない」と答えた人の割合は、39.7%で最も高く、次いで「視界が狭く感じたり、夕方や夜は見えにくくなり、以前と比べて運転しづらいと感じることがある」(29.9%)、「運転に際し、歩行者や車両等の発見の遅れや見落としが原因で、事故を起こしそうになったことがある」(14.4%)の順になっている。

加齢に伴う運転上の変化等について（65歳以上）（性別、地域別、職業別）

性別でみると、「特に変化を感じたことはない」と答えた人の割合は、女性（29.5%）より男性（48.1%）で18.6ポイント高くなっている。

地域別でみると、「視界が狭く感じたり、夕方や夜は見えにくくなり、以前と比べて運転しづらいと感じることがある」と答えた人の割合は、東三河地区（38.5%）で高く、名古屋地域（24.4%）で低くなっている。

職業別でみると、「特に変化を感じたことはない」と答えた人の割合は、自営業（53.3%）で高くなっている。



調查票

【郷土・愛知県に対する意識】

問1 あなたは、日常の暮らしの中で、「自分は愛知県民」だということを意識することがありますか。次の中からあてはまるものを選んで番号に 印をつけてください。
(は1つ)

1	しばしばある	} →	問1 - 2へ
2	たまにある		
3	あまりない	} →	問2へ
4	ほとんどない		

問1 - 2 《問1で「1 しばしばある」、「2 たまにある」と答えた方にお聞きします。》
どのような場合に愛知県民であることをあらためて意識しますか。次の中からあてはまるものを選んで番号に 印をつけてください。(はいくつでも)

1	「元気な愛知」を伝える地元のニュースや情報	
2	大リーグ・スケートなどのスポーツや、芸術文化などにおける愛知県人の活躍	
3	中日ドラゴンズや名古屋グランパスの活躍、高校野球での郷土校の活躍	
4	きしめんやみそかつなど、郷土料理や特産品	
5	県内の名所・旧跡の探訪	
6	名古屋まつりや花祭りなど、郷土の祭り	
7	結婚式や同窓会への出席	
8	地元の方言	
9	県外への旅行	
10	その他(具体的に:)

問2 あなたは、今住んでいる愛知県に愛着を感じていますか。次の中からあてはまるものを選んで番号に 印をつけてください。(は1つ)

1	愛着を感じている
2	どちらかと言えば愛着を感じている
3	どちらかと言えば愛着を感じていない
4	愛着を感じていない

【治安回復】

問3 あなたがお住まいの地域の治安は、以前（2年ほど前）と比べてどうなっていると思いますか。（ は1つ）

- | | | |
|--------------|---|-----------|
| 1 とても良くなっている | } | → 問3 - 1へ |
| 2 良くなっている | | |
| 3 少し良くなっている | | |
| 4 以前と変わらない | → | 問4へ |
| 5 少し悪くなっている | } | → 問3 - 2へ |
| 6 むしろ悪くなっている | | |
| 7 わからない | → | 問4へ |

問3 - 1《問3で「1 とても良くなっている」、「2 良くなっている」、「3 少し良くなっている」と答えた方にお聞きします。》

そう思った理由は何ですか。（ は2つまで）

- | | |
|---------------------------|---|
| 1 事件の報道が少なくなったから |) |
| 2 自分自身や身近で犯罪の被害が発生していないから | |
| 3 警察や自治体の広報で犯罪の減少を知ったから | |
| 4 住んでいる地域の防犯環境が良くなったから | |
| 5 防犯パトロールなどの地域活動が高まったから | |
| 6 警察によるパトロールがよく行われているから | |
| 7 その他（ | |
| 8 わからない | |

問3 - 2《問3で「5 少し悪くなっている」、「6 むしろ悪くなっている」と答えた方にお聞きします。》

そう思った理由は何ですか。（ は2つまで）

- | | |
|----------------------------|---|
| 1 事件の報道が相変わらず多いから |) |
| 2 自分自身や身近で犯罪の被害が発生したから | |
| 3 警察や自治体の広報で犯罪の増加を知ったから | |
| 4 住んでいる地域の防犯環境が悪くなったから | |
| 5 防犯パトロールなどの地域活動が行われていないから | |
| 6 警察によるパトロールがあまり行われていないから | |
| 7 その他（ | |
| 8 わからない | |

問4 治安回復に向けた施策の中で、特に力を入れて欲しいと思う分野はどれですか。
(は2つまで)

- 1 身近で発生した犯罪や防犯に関する情報の提供
- 2 自治体や地域住民などと連携した防犯活動
- 3 住宅や公園などの防犯環境の改善
- 4 子どもの安全を守るための対策
- 5 自主防犯活動団体への支援
- 6 パトカーや制服警察官によるパトロール活動
- 7 少年の非行防止や健全育成のための対策
- 8 空き交番の解消
- 9 犯罪の取締り
- 10 その他()
- 11 特にない
- 12 わからない

問5 あなたは、地域における防犯パトロール活動等に参加したいと思っていますか。次の中からあてはまるものを選んで番号に 印を付けてください。(は1つ)

- 1 自治体や地域が実施する防犯パトロール活動等に参加している
- 2 これまでは参加したことがないが、今後参加しようと思っている
- 3 参加の意欲はあるが、参加の仕方がわからない
- 4 参加の意欲はあるが、仕事や時間の都合で参加できない
- 5 今のところ地域では実施されておらず、実施されれば参加しようと思っている
- 6 地域での実施の有無にかかわらず、今後も参加するつもりはない
- 7 わからない

【これからの環境保全の方向性について】

問6 地域の環境を良好な状態にして、将来の世代に引き継ぐために、愛知県はどのような課題に最も重点的に取り組むべきだと思いますか。(は1つ)

- 1 廃棄物の減量化やリサイクルの推進
- 2 地球温暖化対策・低炭素社会づくり
- 3 自然環境や生物多様性の保全
- 4 自動車や工場の排気ガスや騒音対策
- 5 海や川の水質保全
- 6 その他()
- 7 特にない
- 8 わからない

問7 問6で回答いただいた課題の解決のため、愛知県はどのような施策に力を入れるべきだと思いますか。(は1つ)

- 1 環境に関する情報の提供・意識啓発
- 2 条例や規則による規制の強化
- 3 環境保全に関する技術開発の支援
- 4 環境保全活動に取り組む県民・NPOや企業への支援
- 5 環境について学習する機会の提供
- 6 その他()
- 7 特にない
- 8 わからない

問8 環境保全のために、自分で心がけていることはありますか。(はいくつでも)

- 1 買い物袋を持参したり、過剰包装を断る
- 2 ごみの分別
- 3 エコラベルのついた環境に配慮した製品を選ぶ
- 4 省エネ家電・エコカーやリサイクル製品を選ぶ
- 5 自動車に頼りすぎず電車やバスを利用する
- 6 冷暖房を控えるなど節電に心がける
- 7 調理くずや油を排水と一緒に流さないことなど生活排水に気をつける
- 8 地域の清掃活動など環境保全活動に参加する
- 9 木を植えたりするなど、身近な自然に関心を持つ
- 10 その他()
- 11 特にない

【子育て支援】

問9 愛知県では、子育て応援マスコットキャラクター「はぐみん」を、いろいろな県の取り組みで活用しています。この「はぐみん」を知っていますか。(は1つ)



<はぐみん>

- 1 見たことがあり、名前も知っていた
- 2 見たことはあるが、名前は知らなかった
- 3 見たことがなく、名前も知らなかった

問10 愛知県では、毎月19日を「子育て応援の日(はぐみんデー)」と定め、一人ひとりができることから子育てを支えていく取り組みを実施するよう、呼びかけています。この「子育て応援の日(はぐみんデー)」を知っていますか。(は1つ)

「子育て応援の日(はぐみんデー)」とは

子育て家庭、職場、地域社会で、県民一人ひとりができることから子育てを支えていく取組を実施する日です。育児の“育”と数字の“19”をかけて、毎月19日としています。

<取組例>

子育て家庭.....家族そろって食事を共にし、だんらんの機会をつくりましょう！

職 場.....子育て中の仲間が気兼ねなく帰宅できるよう声をかけましょう！

地 域.....妊婦さんや乳幼児連れの親子に親切に対応しましょう！

- 1 趣旨・内容についてよく知っていた
- 2 趣旨・内容について少しは知っていた
- 3 聞いたことがあるが趣旨・内容はよく知らなかった
- 4 全く知らなかった

問 11 あなたは、「子育て応援の日（はぐみんデー）」で呼びかけているような社会全体で子育てを支えていく取り組みを実施していますか。（ は1つ）

- 1 19日に関わらず、取り組むようにしている
- 2 19日には、取り組むようにしている
- 3 19日には、ときどき取り組むようにしている
- 4 現在取り組んでいないが、今後は取り組みたいと思う
- 5 現在取り組んでいないし、今後も取り組みたいと思わない
- 6 わからない

問 12 「安心して子どもを育てることができる社会」を実現するために重要なことは、何だと思えますか。（ は3つまで）

- 1 安定した雇用など、生活基盤を確保すること
- 2 *ワークライフバランスの推進や休暇制度の充実など、子育てしやすい職場環境を整備すること
- 3 安心して妊娠・出産、子育てできる医療体制を整備すること
- 4 育児の不安感・孤立感を解消し、楽しく子育てできる環境をつくること
- 5 保育サービスの量的・質的充実を図ること
- 6 子育てにかかる経済的負担を軽減すること
- 7 学校教育の充実を図ること
- 8 子育て世帯に適した住宅の確保など、子育てしやすい居住環境を整備すること
- 9 防犯や交通事故防止など、安全な子育て環境を確保すること
- 10 行政、県民、ボランティア・NPO、企業等社会全体が一体となって、子育てを応援すること
- 11 その他（ ）
- 12 わからない

*ワーク・ライフ・バランスとは

仕事と生活の調和。仕事だけでなく家庭や地域生活などにおいても、調和の取れた生き方をすること。

【住替えに関する意向】

愛知県では、高齢者が広い持家に住み、子育て世帯が狭く窮屈な住宅に住んでいるという、居住環境のミスマッチがあり、これを解消するため「住替え」の支援を検討しています。

ついては、県内における住替えの需要を把握するとともに、住替え支援策を検討するデータとするため皆様にお聞きします。

問 13 現在の住宅に今後も住み続けたいとお考えですか。(は1つ)

- 1 住み続けたいと考えており、今後も住み続ける予定である
- 2 住み続けたいが、将来は転居することになるだろう
- 3 転居したいが、将来も住み続けることになるだろう
- 4 転居したいと考えており、転居する予定である
- 5 わからない、どちらともいえない

問 14 将来、住替えるとした場合に重視する条件は何ですか。(はいくつでも)

- 1 住宅の広さ・間取り
- 2 日常の買い物、医療・福祉施設・文化施設などの利便
- 3 高齢者等への配慮(段差がないなど)
- 4 ローン・家賃などの住居費の負担
- 5 地震・台風時や火災時などの住宅の安全性
- 6 通勤・通学などの利便
- 7 自然とのふれあいや空間のゆとりなど
- 8 断熱性や換気性能、採光など住宅の居住性能
- 9 犯罪に対する安全性
- 10 その他()
- 11 わからない

問 15 将来、住替えるとした場合に想定される障害は何ですか。(はいくつでも)

- 1 住替え時の費用に対する不安
- 2 将来の生活に関わる費用への不安
- 3 不動産会社・ハウスメーカーなど業者が信頼できるかどうか分からない
- 4 住替えに関する情報をどこから入手してよいのか分からない
- 5 保証人など、入居先での契約が容易にできない
- 6 住替え先のコミュニティにすぐ溶け込めるかどうか分からない
- 7 今の友人やコミュニティと疎遠になるかもしれない
- 8 配偶者や子どもが反対するかもしれない
- 9 その他()
- 10 わからない

問 16 将来、住替えるとした場合に必要な支援策は何ですか。(はいくつでも)

- 1 住替え先となる物件情報の質と量の充実
- 2 公的な住替え支援制度に関する情報提供の充実
- 3 住替えや生活設計に関する相談体制の充実
- 4 多様なケースの住替え事例の紹介
- 5 安心して利用できる不動産会社等の紹介
- 6 住替え資金の低金利での貸付
- 7 持ち家の売却支援(仲介等)
- 8 持ち家を売却しない場合の借上げ制度の充実
- 9 その他()
- 10 わからない

【防災に関する意識】

問 17 あなたは、* 3 地震の連動発生についてどの程度不安を感じていますか。(○は1つ)

* 3 地震の連動発生について

東海地震、東南海地震、南海地震の3つの地震が連動して発生すること。

愛知県では従来、東海地震、東南海地震の2つの地震の連動発生(M8.27規模)を想定し、第2次あいち地震対策アクションプランを策定し、各種防災対策を推進してまいりましたが、平成23年3月11日に発生しました東日本大震災では複数の震源域が連動してM9.0の巨大な地震となったことを踏まえて、被害想定をこの3連動に切り替え、対策を見直しています。

- 1 強く感じている
- 2 多少感じている
- 3 あまり感じていない
- 4 全く感じていない
- 5 わからない

問 18 東日本大震災では津波による甚大な被害が発生していますが、津波対策で、あなたは次のうちどれが有効な対策だと思えますか。(○は3つまで)

- 1 津波に関する危険箇所を知らせる*津波ハザードマップの作成
- 2 津波警報や避難に関する情報の伝達のための防災行政無線などの通信設備の整備
- 3 津波時の避難場所や具体的な避難経路を指定した津波避難誘導計画の策定
- 4 津波が起きたときに避難するビルの整備、指定
- 5 津波を想定した避難訓練の実施
- 6 防潮堤、堤防、水門などの構築物の整備
- 7 津波に関する講演会やシンポジウムの開催
- 8 津波に関する啓発のため、ホームページの充実やパンフレットの発行
- 9 障害者など災害時に援護を要する者の避難支援体制の整備
- 10 消防団組織の充実・強化や地域の自主防災組織の育成
- 11 その他()
- 12 わからない

* 津波ハザードマップとは

津波による浸水区域など被害範囲を地図化したもので、その他避難経路や避難場所などの情報が地図上に図示されているものもあります。

問 19 津波対策も含めた地震防災対策全般であなたが重要だと思うものは、次のうちどれですか。(○は3つまで)

- 1 地震防災知識の普及啓発の推進
- 2 実践的な防災訓練の実施
- 3 自主防災組織の育成などの地域の防災力の強化
- 4 消防署、消防団の施設、設備の充実
- 5 学校や避難所施設などの耐震化
- 6 障害者など災害時に援護を要する者の避難支援体制の整備
- 7 防災行政無線などの通信設備の整備による情報伝達手段の拡充
- 8 被害予測等地震に関する調査研究の推進
- 9 *帰宅困難者対策の推進
- 10 近隣県までもカバーできる広域防災活動拠点の整備
- 11 食料や生活必需品、仮設トイレなどの防災備品の備蓄
- 12 各種団体や企業との災害時応援協定の締結
- 13 その他()
- 14 わからない

* 帰宅困難者とは

大規模地震の発生などにより、鉄道やバスなどの公共交通機関がマヒし、自宅に帰るのが難しくなった人のこと。

問 20 東日本大震災のような大規模地震が発生した際には、行政の取り組みだけでは対応に限界があります。被害を最小限に抑えるためには、自分の身は自分で守るという「自助」、地域の人がお互いに助け合う「共助」、それに行政の「公助」の3つが連携して地域の防災力を強化していくことが重要となります。

あなたは地域防災力を高めるため何が必要だと思いますか。(○は3つまで)

- 1 既存の地域コミュニティの強化
- 2 地域の防災リーダーの育成
- 3 地域外のボランティアなどの活用
- 4 消防団組織の充実、強化
- 5 的確な災害情報の把握及び伝達
- 6 防災教育の充実
- 7 産官学民(企業・行政・大学・市民団体)など多様な主体の連携
- 8 その他()
- 9 わからない

【高齢者の交通死亡事故抑止に関する県民意識】

問 21 高齢者の行動で、危険を感じたことについてお答えください。(は2つまで)

- 1 歩行者や自転車の信号無視が多い
- 2 歩行者の急な道路横断や、車が走ってきても横断を開始したり、ゆっくり横断しているのを見かけることがある
- 3 自転車でのふらつきや、道路を急に横切るところを見かけることがある
- 4 早朝や夕方に黒っぽい服装で散歩するなど、暗いところで見えにくい服装が多いと感じる
- 5 高齢運転者の急な車線変更や一時不停止など、危険を感じることもある
- 6 その他()
- 7 特に危険を感じたことはない

問 22 高齢者に対する交通安全に関して、自らが体験したことや、家族(高齢者)が体験したことをお答えください。(はいいくつでも)

- 1 交通安全広報を目的とした世帯訪問を受けたことがある
- 2 交通事故防止チラシを受け取ったことや回覧板で見たことがある
- 3 スーパーやホームセンターなどの店内放送やラジオでの交通安全広報を聞いたことがある
- 4 警察官や自治体などが行う交通安全教室を受けたことがある
- 5 その他()
- 6 特に体験したことはない

問 23 65歳以上の方にお聞きします。加齢に伴う意識や身体的機能の変化についてお答えください。(はいいくつでも)

- 1 視力の低下等から信号機の色が見にくくなった
- 2 以前に比べ歩行速度が極端に落ちた
- 3 自転車乗用中にふらつきを感じることや、転倒することが増えた
- 4 横断歩道が近くにあっても、横断歩道のない場所での横断にあまり抵抗を感じなくなった
- 5 その他()
- 6 特に変化を感じたことはない

問 24 65 歳以上の運転者の方にお聞きします。加齢に伴う運転上の変化等についてお答えください。(はいくつでも)

- 1 運転に際し、歩行者や車両等の発見の遅れや見落としが原因で、事故を起こしそうになったことがある
- 2 視界が狭く感じたり、夕方や夜は見えにくくなり、以前と比べて運転しづらいと感
じることがある
- 3 ブレーキ操作やハンドル操作の反応が以前と比べて遅れると感
じることがある
- 4 信号機や一時停止などを見落として事故を起こしそうになったことがある
- 5 その他()
- 6 特に変化を感じたことはない

ご意見をお聞きするのはこれで終わりですが、回答を統計的に分析するために、あなたご自身のことについてお聞きします。該当する番号に を付けてください。(は1つ)

F 1 性別 あなたの性別をお聞かせください。

- 1 男性
- 2 女性

F 2 年齢 あなたの年齢は満でおいくつですか。(平成 23 年 7 月 1 日現在)

- 1 20 ~ 29 歳
- 2 30 ~ 39 歳
- 3 40 ~ 49 歳
- 4 50 ~ 59 歳
- 5 60 ~ 64 歳
- 6 65 歳以上

F 3 地域 あなたのお住まいの地域はどこですか。

1 名古屋地域	名古屋市
2 尾張地域	一宮市・瀬戸市・半田市・春日井市・津島市・犬山市・常滑市・江南市・小牧市・稲沢市・東海市・大府市・知多市・尾張旭市・岩倉市・豊明市・日進市・愛西市・清須市・北名古屋市・弥富市・あま市・愛知郡・西春日井郡・丹羽郡・海部郡・知多郡
3 西三河地域	岡崎市・碧南市・刈谷市・豊田市・安城市・西尾市・知立市・高浜市・みよし市・額田郡
4 東三河地域	豊橋市・豊川市・蒲郡市・新城市・田原市・北設楽郡

F 4 職業 あなたのご職業は、次のどれにあたりますか。パートタイマーや内職をしている方も勤め人としてお答えください。

自営業	勤め人	無職
1 農林漁業	4 管理職	8 家事専業
2 商工サービス業	5 専門技術職	9 学生
3 自由業	6 事務職	10 その他
	7 労務職	

本調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。

同封の封筒に入れてご返送ください。(切手不用です)

最後に、愛知県広報番組のご案内を掲載しました。ご入用の方は

切り取り線から切り取って、調査票本体のみご返送ください。

集計表

【郷土・愛知県に対する意識】

問1 あなたは、日常の暮らしの中で、「自分は愛知県民」だということを意識することがあります。次の中からあてはまるものを選んで番号に 印をつけてください。
(は1つ)

		サンプル数	しばしばある	たまにある	あまりない	ほとんどない	無回答	
上段：実数 下段：横%								
全 体		1679 100.0	466 27.8	768 45.7	330 19.7	111 6.6	4 0.2	
性別	男性	701 100.0	206 29.4	304 43.4	141 20.1	49 7.0	1 0.1	
	女性	966 100.0	255 26.4	460 47.6	187 19.4	61 6.3	3 0.3	
	不明	12 100.0	5 41.7	4 33.3	2 16.7	1 8.3	0 0.0	
年齢別	20～29歳	190 100.0	37 19.5	96 50.5	38 20.0	19 10.0	0 0.0	
	30～39歳	269 100.0	61 22.7	121 45.0	64 23.8	22 8.2	1 0.4	
	40～49歳	337 100.0	88 26.1	152 45.1	75 22.3	22 6.5	0 0.0	
	50～59歳	406 100.0	115 28.3	185 45.6	75 18.5	30 7.4	1 0.2	
	60～64歳	272 100.0	87 32.0	128 47.1	47 17.3	10 3.7	0 0.0	
	65歳以上	194 100.0	73 37.6	82 42.3	30 15.5	7 3.6	2 1.0	
	不明	11 100.0	5 45.5	4 36.4	1 9.1	1 9.1	0 0.0	
地域別	名古屋地域	426 100.0	120 28.2	185 43.4	94 22.1	27 6.3	0 0.0	
	尾張地域	713 100.0	198 27.8	338 47.4	132 18.5	44 6.2	1 0.1	
	西三河地域	343 100.0	102 29.7	155 45.2	64 18.7	21 6.1	1 0.3	
	東三河地域	161 100.0	34 21.1	76 47.2	34 21.1	17 10.6	0 0.0	
	不明	36 100.0	12 33.3	14 38.9	6 16.7	2 5.6	2 5.6	
	職業別	自営業	農林漁業	10 100.0	2 20.0	7 70.0	0 0.0	1 10.0
商工サービス業			107 100.0	36 33.6	50 46.7	15 14.0	6 5.6	0 0.0
自由業			85 100.0	34 40.0	28 32.9	15 17.6	7 8.2	1 1.2
自営業計			202 100.0	72 35.6	85 42.1	30 14.9	14 6.9	1 0.5
勤め人			管理職	139 100.0	36 25.9	59 42.4	30 21.6	14 10.1
		専門技術職	272 100.0	78 28.7	124 45.6	51 18.8	19 7.0	0 0.0
		事務職	238 100.0	55 23.1	114 47.9	54 22.7	15 6.3	0 0.0
		労務職	258 100.0	59 22.9	116 45.0	61 23.6	22 8.5	0 0.0
		勤め人計	907 100.0	228 25.1	413 45.5	196 21.6	70 7.7	0 0.0
		無職	家事専業	343 100.0	96 28.0	170 49.6	58 16.9	18 5.2
学生			33 100.0	6 18.2	20 60.6	6 18.2	1 3.0	0 0.0
その他			142 100.0	49 34.5	58 40.8	29 20.4	6 4.2	0 0.0
無職計			518 100.0	151 29.2	248 47.9	93 18.0	25 4.8	1 0.2
不明			52 100.0	15 28.8	22 42.3	11 21.2	2 3.8	2 3.8

問1-2 《問1で「1 しばしばある」、「2 たまにある」と答えた方にお聞きします。》

どのような場合に愛知県民であることをあらためて意識しますか。次の中からあてはまるものを選んで番号に 印をつけてください。(はいくつでも)

	サンプル数	「元氣な愛知」を伝える地元の情報	大リーグ・スケートなどのスポーツや、芸術文化などにおける愛知県人の活躍	大リーグ・スケートなどのスポーツや、芸術文化などにおける愛知県人の活躍	中学校・高等学校でのグラウンドの活躍	料理や特産品	きしめんやみそかつなど、郷土	県内の名所・旧跡の探訪	名古屋まつりや花祭りなど、郷土の祭り	結婚式や同窓会への出席	地元の方言	県外への旅行	その他	無回答	
全体	1234 100.0	382 31.0	643 52.1	835 67.7	740 60.0	247 20.0	220 17.8	71 5.8	558 45.2	284 23.0	78 6.3	1 0.1			
性別	男性	510 100.0	150 29.4	246 48.2	365 71.6	276 54.1	102 20.0	73 14.3	29 5.7	214 42.0	120 23.5	31 6.1	0 0.0		
	女性	715 100.0	231 32.3	394 55.1	466 65.2	458 64.1	143 20.0	147 20.6	42 5.9	340 47.6	160 22.4	47 6.6	1 0.1		
	不明	9 100.0	1 11.1	3 33.3	4 44.4	6 66.7	2 22.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 44.4	4 44.4	0 0.0	0 0.0	
年齢別	20～29歳	133 100.0	21 15.8	49 36.8	73 54.9	84 63.2	15 11.3	28 21.1	7 5.3	69 51.9	31 23.3	10 7.5	0 0.0		
	30～39歳	182 100.0	37 20.3	69 37.9	111 61.0	126 69.2	20 11.0	24 13.2	8 4.4	102 56.0	33 18.1	16 8.8	0 0.0		
	40～49歳	240 100.0	61 25.4	132 55.0	174 72.5	163 67.9	54 22.5	41 17.1	11 4.6	106 44.2	36 15.0	18 7.5	0 0.0		
	50～59歳	300 100.0	92 30.7	192 64.0	209 69.7	173 57.7	58 19.3	45 15.0	16 5.3	131 43.7	75 25.0	16 5.3	0 0.0		
	60～64歳	215 100.0	95 44.2	111 51.6	154 71.6	110 51.2	48 22.3	48 22.3	13 6.0	88 40.9	57 26.5	9 4.2	1 0.5		
	65歳以上	155 100.0	75 48.4	87 56.1	110 71.0	78 50.3	50 32.3	34 21.9	16 10.3	58 37.4	48 31.0	9 5.8	0 0.0		
	不明	9 100.0	1 11.1	3 33.3	4 44.4	6 66.7	2 22.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 44.4	4 44.4	0 0.0	0 0.0	
地域別	名古屋地域	305 100.0	95 31.1	165 54.1	223 73.1	198 64.9	55 18.0	78 25.6	23 7.5	137 44.9	55 18.0	26 8.5	0 0.0		
	尾張地域	536 100.0	165 30.8	276 51.5	354 66.0	344 64.2	109 20.3	78 14.6	34 6.3	240 44.8	126 23.5	26 4.9	1 0.2		
	西三河地域	257 100.0	77 30.0	132 51.4	168 65.4	148 57.6	56 21.8	41 16.0	10 3.9	110 42.8	72 28.0	21 8.2	0 0.0		
	東三河地域	110 100.0	35 31.8	60 54.5	75 68.2	42 38.2	22 20.0	14 12.7	2 1.8	66 60.0	26 23.6	4 3.6	0 0.0		
	不明	26 100.0	10 38.5	10 38.5	15 57.7	8 30.8	5 19.2	9 34.6	2 7.7	5 19.2	5 19.2	1 3.8	0 0.0		
職業別	自営業	農林漁業	9 100.0	4 44.4	5 55.6	5 55.6	4 44.4	3 33.3	2 22.2	2 22.2	2 22.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
		商工サービス業	86 100.0	31 36.0	52 60.5	61 70.9	43 50.0	23 26.7	18 20.9	7 8.1	44 51.2	22 25.6	4 4.7	0 0.0	
		自由業	62 100.0	24 38.7	33 53.2	40 64.5	36 58.1	11 17.7	15 24.2	5 8.1	27 43.5	8 12.9	6 9.7	0 0.0	
		自営業計	157 100.0	59 37.6	90 57.3	106 67.5	83 52.9	37 23.6	35 22.3	14 8.9	73 46.5	30 19.1	10 6.4	0 0.0	
	勤め人	管理職	95 100.0	22 23.2	52 54.7	61 64.2	62 65.3	20 21.1	12 12.6	8 8.4	48 50.5	30 31.6	5 5.3	0 0.0	
		専門技術職	202 100.0	55 27.2	99 49.0	146 72.3	127 62.9	37 18.3	27 13.4	7 3.5	92 45.5	53 26.2	15 7.4	0 0.0	
		事務職	169 100.0	35 20.7	79 46.7	111 65.7	116 68.6	36 21.3	36 21.3	14 8.3	74 43.8	34 20.1	5 3.0	0 0.0	
		労務職	175 100.0	58 33.1	101 57.7	128 73.1	104 59.4	33 18.9	27 15.4	8 4.6	87 49.7	39 22.3	7 4.0	0 0.0	
		勤め人計	641 100.0	170 26.5	331 51.6	446 69.6	409 63.8	126 19.7	102 15.9	37 5.8	301 47.0	156 24.3	32 5.0	0 0.0	
	無職	家事専業	266 100.0	106 39.8	153 57.5	175 65.8	164 61.7	51 19.2	56 21.1	10 3.8	120 45.1	61 22.9	20 7.5	0 0.0	
		学生	26 100.0	4 15.4	9 34.6	16 61.5	16 61.5	2 7.7	5 19.2	1 3.8	14 53.8	5 19.2	3 11.5	0 0.0	
		その他	107 100.0	32 29.9	46 43.0	68 63.6	56 52.3	23 21.5	11 10.3	7 6.5	41 38.3	26 24.3	11 10.3	1 0.9	
		無職計	399 100.0	142 35.6	208 52.1	259 64.9	236 59.1	76 19.0	72 18.0	18 4.5	175 43.9	92 23.1	34 8.5	1 0.3	
	不明	37 100.0	11 29.7	14 37.8	24 64.9	12 32.4	8 21.6	11 29.7	2 5.4	9 24.3	6 16.2	2 5.4	0 0.0		

問2 あなたは、今住んでいる愛知県に愛着を感じていますか。次の中からあてはまるものを選んで番号に 印をつけてください。(は1つ)

		サンプル数	愛着を感じている	どちらかと言えば愛着を感じている	どちらかと言えば愛着を感じていない	愛着を感じていない	無回答	
		上段：実数 下段：横%						
全 体		1679 100.0	624 37.2	763 45.4	131 7.9	36 2.1	125 7.4	
性 別	男性	701 100.0	246 35.1	310 44.2	52 7.4	24 3.4	69 9.8	
	女性	966 100.0	375 38.8	448 46.4	77 8.0	11 1.1	55 5.7	
	不明	12 100.0	3 25.0	5 41.7	2 16.7	1 8.3	1 8.3	
年 齢 別	20～29歳	190 100.0	72 37.9	84 44.2	18 9.5	6 0.0	10 5.3	
	30～39歳	269 100.0	101 37.5	133 49.4	19 7.1	4 1.5	12 4.5	
	40～49歳	337 100.0	118 35.0	167 49.6	23 6.8	6 1.8	23 6.8	
	50～59歳	406 100.0	131 32.3	194 47.8	43 10.6	9 2.2	29 7.1	
	60～64歳	272 100.0	117 43.0	105 38.6	13 4.8	6 2.2	31 11.4	
	65歳以上	194 100.0	82 42.3	75 38.7	14 7.2	4 2.1	19 9.8	
	不明	11 100.0	3 27.3	5 45.5	1 9.1	1 9.1	1 9.1	
地 域 別	名古屋地域	426 100.0	159 37.3	209 49.1	24 5.6	5 1.2	29 6.8	
	尾張地域	713 100.0	248 34.8	325 45.6	63 8.8	16 2.2	61 8.6	
	西三河地域	343 100.0	138 40.2	142 41.4	30 8.7	5 1.5	28 8.2	
	東三河地域	161 100.0	67 41.6	69 42.9	10 6.2	9 5.6	6 3.7	
	不明	36 100.0	12 33.3	18 50.0	4 11.1	1 2.8	1 2.8	
職 業 別	自 営 業	農林漁業	10 100.0	4 40.0	4 40.0	0 0.0	0 0.0	2 20.0
		商工サービス業	107 100.0	44 41.1	47 43.9	8 7.5	0 0.0	8 7.5
		自由業	85 100.0	37 43.5	30 35.3	6 7.1	4 4.7	8 9.4
		自営業計	202 100.0	85 42.1	81 40.1	14 6.9	4 2.0	18 8.9
	勤 め 人	管理職	139 100.0	53 38.1	54 38.8	15 10.8	4 2.9	13 9.4
		専門技術職	272 100.0	98 36.0	120 44.1	24 8.8	10 3.7	20 7.4
		事務職	238 100.0	84 35.3	126 52.9	12 5.0	4 1.7	12 5.0
		労務職	258 100.0	79 30.6	131 50.8	21 8.1	7 2.7	20 7.8
		勤め人計	907 100.0	314 34.6	431 47.5	72 7.9	25 2.8	65 7.2
	無 職	家事専業	343 100.0	141 41.1	151 44.0	27 7.9	1 0.3	23 6.7
		学生	33 100.0	16 48.5	13 39.4	1 3.0	1 3.0	2 6.1
		その他	142 100.0	51 35.9	61 43.0	12 8.5	4 2.8	14 9.9
		無職計	518 100.0	208 40.2	225 43.4	40 7.7	6 1.2	39 7.5
	不明	52 100.0	17 32.7	26 50.0	5 9.6	1 1.9	3 5.8	

【治安回復】

問3 あなたがお住まいの地域の治安は、以前（2年ほど前）と比べてどうなっていると思いますか。（は1つ）

		サンプル数	とても良くなっている	良くなっている	少し良くなっている	以前と変わらない	少し悪くなっている	むしろ悪くなっている	わからない	無回答	
		上段：実数 下段：横%									
全 体		1679 100.0	13 0.8	77 4.6	124 7.4	693 41.3	510 30.4	145 8.6	110 6.6	7 0.3	
性 別	男性	701 100.0	5 0.7	32 4.6	52 7.4	303 43.2	206 29.4	64 9.1	36 5.1	3 0.4	
	女性	966 100.0	8 0.8	44 4.6	72 7.5	385 39.9	303 31.4	80 8.3	70 7.2	4 0.4	
	不明	12 100.0	0 0.0	1 8.3	0 0.0	5 41.7	1 8.3	1 8.3	4 33.3	0 0.0	
年 齢 別	20～29歳	190 100.0	1 0.5	6 3.2	14 7.4	83 43.7	45 23.7	18 9.5	23 12.1	0 0.0	
	30～39歳	269 100.0	1 0.4	5 1.9	13 4.8	133 49.4	72 26.8	23 8.6	20 7.4	2 0.7	
	40～49歳	337 100.0	3 0.9	9 2.7	21 6.2	140 41.5	119 35.3	30 8.9	14 4.2	1 0.3	
	50～59歳	406 100.0	3 0.7	17 4.2	26 6.4	158 38.9	140 34.5	39 9.6	21 5.2	2 0.5	
	60～64歳	272 100.0	1 0.4	18 6.6	25 9.2	107 39.3	85 31.3	19 7.0	16 5.9	1 0.4	
	65歳以上	194 100.0	4 2.1	21 10.8	25 12.9	68 35.1	48 24.7	15 7.7	12 6.2	1 0.5	
	不明	11 100.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	4 36.4	1 9.1	1 9.1	4 36.4	0 0.0	
地 域 別	名古屋地域	426 100.0	4 0.9	20 4.7	26 6.1	183 43.0	130 30.5	34 8.0	27 6.3	2 0.5	
	尾張地域	713 100.0	3 0.4	33 4.6	51 7.2	283 39.7	224 31.4	69 9.7	48 6.7	2 0.3	
	西三河地域	343 100.0	2 0.6	14 4.1	34 9.9	137 39.9	110 32.1	29 8.5	16 4.7	1 0.3	
	東三河地域	161 100.0	3 1.9	6 3.7	8 5.0	75 46.6	40 24.8	10 6.2	18 11.2	1 0.6	
	不明	36 100.0	1 2.8	4 11.1	5 13.9	15 41.7	6 16.7	3 8.3	1 2.8	1 2.8	
職 業 別	自 営 業	農林漁業	10 100.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	4 40.0	4 40.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0
		商工サービス業	107 100.0	0 0.0	8 7.5	11 10.3	42 39.3	30 28.0	11 10.3	4 3.7	1 0.9
		自由業	85 100.0	2 2.4	3 3.5	9 10.6	33 38.8	30 35.3	4 4.7	3 3.5	1 1.2
		自営業 計	202 100.0	2 1.0	11 5.4	21 10.4	79 39.1	64 31.7	16 7.9	7 3.5	2 1.0
		勤 め 人	管理職	139 100.0	1 0.7	3 2.2	6 4.3	58 41.7	43 30.9	17 12.2	11 7.9
	専門技術職	272 100.0	2 0.7	9 3.3	21 7.7	136 50.0	69 25.4	21 7.7	13 4.8	1 0.4	
	事務職	238 100.0	2 0.8	5 2.1	11 4.6	96 40.3	83 34.9	25 10.5	16 6.7	0 0.0	
	労務職	258 100.0	0 0.0	9 3.5	24 9.3	110 42.6	70 27.1	20 7.8	24 9.3	1 0.4	
	勤め人 計	907 100.0	5 0.6	26 2.9	62 6.8	400 44.1	265 29.2	83 9.2	64 7.1	2 0.2	
	無 職	家事専業	343 100.0	3 0.9	21 6.1	18 5.2	121 35.3	122 35.6	28 8.2	28 8.2	2 0.6
		学生	33 100.0	0 0.0	1 3.0	4 12.1	18 54.5	6 18.2	2 6.1	2 6.1	0 0.0
		その他	142 100.0	2 1.4	11 7.7	12 8.5	53 37.3	44 31.0	12 8.5	8 5.6	0 0.0
		無職 計	518 100.0	5 1.0	33 6.4	34 6.6	192 37.1	172 33.2	42 8.1	38 7.3	2 0.4
	不明	52 100.0	1 1.9	7 13.5	7 13.5	22 42.3	9 17.3	4 7.7	1 1.9	1 1.9	

問3 - 1 《問3で「1 とても良くなっている」、「2 良くなっている」、「3 少し良くなっている」と答えた方にお聞きします。》そう思った理由は何ですか。(は2つまで)

		サンプル数	ら事件の報道が少なくなつたか	が自分自身や身近で犯罪の被害	減少を知らなかったから	良くなってから	防犯パトロールなどの地域活動が高まつたから	行警わられてるから	その他	わからない	無回答	
		上段：実数 下段：横%										
全 体		214 100.0	25 11.7	90 42.1	14 6.5	50 23.4	97 45.3	38 17.8	14 6.5	4 1.9	4 1.9	
性 別	男性	89 100.0	10 11.2	45 50.6	10 11.2	23 25.8	41 46.1	13 14.6	5 5.6	0 0.0	2 2.2	
	女性	124 100.0	15 12.1	45 36.3	4 3.2	26 21.0	55 44.4	25 20.2	9 7.3	4 3.2	2 1.6	
	不明	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
年 齢 別	20～29歳	21 100.0	5 23.8	8 38.1	1 4.8	8 38.1	10 47.6	3 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	30～39歳	19 100.0	3 15.8	6 31.6	0 0.0	1 5.3	7 36.8	4 21.1	4 21.1	1 5.3	0 0.0	
	40～49歳	33 100.0	2 6.1	15 45.5	3 9.1	7 21.2	13 39.4	2 6.1	4 12.1	0 0.0	2 6.1	
	50～59歳	46 100.0	2 4.3	21 45.7	4 8.7	13 28.3	23 50.0	8 17.4	2 4.3	2 4.3	0 0.0	
	60～64歳	44 100.0	5 11.4	16 36.4	2 4.5	13 29.5	22 50.0	12 27.3	2 4.5	0 0.0	0 0.0	
	65歳以上	50 100.0	8 16.0	24 48.0	4 8.0	7 14.0	21 42.0	9 18.0	2 4.0	1 2.0	2 4.0	
	不明	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
地 域 別	名古屋地域	50 100.0	5 10.0	24 48.0	1 2.0	13 26.0	17 34.0	15 30.0	4 8.0	1 2.0	0 0.0	
	尾張地域	87 100.0	9 10.3	35 40.2	6 6.9	18 20.7	42 48.3	7 8.0	6 6.9	2 2.3	1 1.1	
	西三河地域	50 100.0	6 12.0	21 42.0	5 10.0	14 28.0	23 46.0	12 24.0	3 6.0	0 0.0	2 4.0	
	東三河地域	17 100.0	3 17.6	7 41.2	2 11.8	4 23.5	10 58.8	1 5.9	1 5.9	0 0.0	0 0.0	
	不明	10 100.0	2 20.0	3 30.0	0 0.0	1 10.0	5 50.0	3 30.0	0 0.0	1 10.0	1 10.0	
職 業 別	自 営 業	農林漁業	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
		商工サービス業	19 100.0	1 5.3	5 26.3	1 5.3	5 26.3	9 47.4	4 21.1	2 10.5	0 0.0	0 0.0
		自由業	14 100.0	5 35.7	4 28.6	0 0.0	5 35.7	8 57.1	0 0.0	1 7.1	0 0.0	1 7.1
		自営業計	34 100.0	6 17.6	10 29.4	1 2.9	10 29.4	17 50.0	4 11.8	3 8.8	0 0.0	1 2.9
	勤 め 人	管理職	10 100.0	1 10.0	5 50.0	0 0.0	5 50.0	3 30.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0
		専門技術職	32 100.0	4 12.5	16 50.0	1 3.1	7 21.9	13 40.6	4 12.5	2 6.3	1 3.1	0 0.0
		事務職	18 100.0	0 0.0	8 44.4	1 5.6	3 16.7	7 38.9	3 16.7	2 11.1	1 5.6	0 0.0
		労務職	33 100.0	3 9.1	14 42.4	4 12.1	11 33.3	16 48.5	6 18.2	1 3.0	0 0.0	1 3.0
		勤め人計	93 100.0	8 8.6	43 46.2	6 6.5	26 28.0	39 41.9	13 14.0	6 6.5	2 2.2	1 1.1
		無 職	家事専業	42 100.0	5 11.9	14 33.3	2 4.8	9 21.4	21 50.0	12 28.6	3 7.1	1 2.4
	学生		5 100.0	2 40.0	2 40.0	0 0.0	2 40.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他		25 100.0	1 4.0	14 56.0	4 16.0	2 8.0	11 44.0	6 24.0	2 8.0	0 0.0	1 4.0
	無職計		72 100.0	8 11.1	30 41.7	6 8.3	13 18.1	34 47.2	18 25.0	5 6.9	1 1.4	1 1.4
	不明	15 100.0	3 20.0	7 46.7	1 6.7	1 6.7	7 46.7	3 20.0	0 0.0	1 6.7	1 6.7	

問3 - 2 《問3で「5 少し悪くなっている」、「6 むしろ悪くなっている」と答えた方にお聞きします。》そう思った理由は何ですか。(は2つまで)

		サンプル数	か事件の報道が相変わらず多い	が自分自身や身近で犯罪の被害	増加警察や自治体の広報で犯罪の	悪くなつた地域の防犯環境が	動防犯パトロールなどの地域活	り警察によるパトロールがあまり	その他	わからない	無回答	
		上段：実数 下段：横%										
全 体		655 100.0	236 36.0	301 46.0	200 30.5	165 25.2	32 4.9	95 14.5	71 10.8	4 0.6	1 0.2	
性別	男性	270 100.0	100 37.0	111 41.1	71 26.3	79 29.3	13 4.8	44 16.3	28 10.4	1 0.4	0 0.0	
	女性	383 100.0	135 35.2	188 49.1	129 33.7	85 22.2	19 5.0	51 13.3	43 11.2	3 0.8	1 0.3	
	不明	2 100.0	1 50.0	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
年齢別	20～29歳	63 100.0	35 55.6	25 39.7	7 11.1	7 11.1	1 1.6	10 15.9	11 17.5	0 0.0	1 1.6	
	30～39歳	95 100.0	30 31.6	48 50.5	31 32.6	23 24.2	6 6.3	16 16.8	10 10.5	0 0.0	0 0.0	
	40～49歳	149 100.0	45 30.2	81 54.4	55 36.9	25 16.8	10 6.7	17 11.4	17 11.4	2 1.3	0 0.0	
	50～59歳	179 100.0	72 40.2	76 42.5	50 27.9	49 27.4	8 4.5	26 14.5	16 8.9	2 1.1	0 0.0	
	60～64歳	104 100.0	36 34.6	43 41.3	33 31.7	40 38.5	5 4.8	14 13.5	11 10.6	0 0.0	0 0.0	
	65歳以上	63 100.0	17 27.0	26 41.3	24 38.1	20 31.7	2 3.2	12 19.0	6 9.5	0 0.0	0 0.0	
	不明	2 100.0	1 50.0	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
地域別	名古屋地域	164 100.0	65 39.6	66 40.2	54 32.9	45 27.4	4 2.4	22 13.4	23 14.0	0 0.0	0 0.0	
	尾張地域	293 100.0	105 35.8	151 51.5	84 28.7	64 21.8	21 7.2	41 14.0	25 8.5	2 0.7	1 0.3	
	西三河地域	139 100.0	42 30.2	62 44.6	46 33.1	39 28.1	5 3.6	23 16.5	17 12.2	1 0.7	0 0.0	
	東三河地域	50 100.0	21 42.0	18 36.0	16 32.0	14 28.0	2 4.0	7 14.0	5 10.0	1 2.0	0 0.0	
	不明	9 100.0	3 33.3	4 44.4	0 0.0	3 33.3	0 0.0	2 22.2	1 11.1	0 0.0	0 0.0	
職業別	自営業	農林漁業	5 100.0	1 20.0	2 40.0	2 40.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0
		商工サービス業	41 100.0	13 31.7	16 39.0	11 26.8	16 39.0	1 2.4	7 17.1	10 24.4	0 0.0	0 0.0
		自由業	34 100.0	10 29.4	15 44.1	8 23.5	16 47.1	3 8.8	4 11.8	3 8.8	1 2.9	0 0.0
		自営業 計	80 100.0	24 30.0	33 41.3	21 26.3	33 41.3	4 5.0	12 15.0	14 17.5	1 1.3	0 0.0
	勤め人	管理職	60 100.0	22 36.7	27 45.0	15 25.0	18 30.0	0 0.0	10 16.7	9 15.0	0 0.0	0 0.0
		専門技術職	90 100.0	40 44.4	44 48.9	20 22.2	16 17.8	2 2.2	13 14.4	8 8.9	0 0.0	0 0.0
		事務職	108 100.0	39 36.1	49 45.4	37 34.3	18 16.7	9 8.3	13 12.0	8 7.4	1 0.9	0 0.0
		労務職	90 100.0	32 35.6	45 50.0	37 41.1	16 17.8	4 4.4	14 15.6	6 6.7	1 1.1	0 0.0
		勤め人 計	348 100.0	133 38.2	165 47.4	109 31.3	68 19.5	15 4.3	50 14.4	31 8.9	2 0.6	0 0.0
		家事専業	150 100.0	55 36.7	68 45.3	52 34.7	43 28.7	10 6.7	21 14.0	17 11.3	0 0.0	0 0.0
	無職	学生	8 100.0	1 12.5	3 37.5	0 0.0	3 37.5	1 12.5	3 37.5	2 25.0	0 0.0	0 0.0
		その他	56 100.0	18 32.1	25 44.6	18 32.1	15 26.8	2 3.6	7 12.5	5 8.9	1 1.8	1 1.8
		無職 計	214 100.0	74 34.6	96 44.9	70 32.7	61 28.5	13 6.1	31 14.5	24 11.2	1 0.5	1 0.5
	不明	13 100.0	5 38.5	7 53.8	0 0.0	3 23.1	0 0.0	2 15.4	2 15.4	0 0.0	0 0.0	

問4 治安回復に向けた施策の中で、特に力を入れて欲しいと思う分野はどれですか。
(は2つまで)

	サンプル数	関連する情報提供	自治体や地域住民などと連携した防犯活動	住宅や公園などの防犯環境の改善	子どもの安全を守るための対策	自主防犯活動団体への支援	パトカーや制服警察官によるパトロール活動	少年の非行防止や健全育成のための対策	空き交番の解消	犯罪の取締り	その他	特にない	わからない	無回答		
	上段：実数 下段：横%															
全体	1679 100.0	502 29.9	306 18.2	341 20.3	425 25.3	60 3.6	631 37.6	225 13.4	185 11.0	197 11.7	62 3.7	40 2.4	28 1.7	52 3.1		
性別	男性	701 100.0	173 24.7	143 20.4	142 20.3	148 21.1	28 4.0	250 35.7	114 16.3	93 12.0	29 4.1	17 2.4	13 1.9	30 4.3		
	女性	966 100.0	327 33.9	161 16.7	196 20.3	272 28.2	32 3.3	374 38.7	110 11.4	104 10.5	33 3.4	22 2.3	15 1.6	22 2.3		
	不明	12 100.0	2 16.7	2 16.7	3 25.0	5 41.7	0 0.0	7 58.3	1 8.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 8.3	0 0.0		
年齢別	20～29歳	190 100.0	63 33.2	28 14.7	35 18.4	50 26.3	2 1.1	48 25.3	24 12.6	25 13.2	31 16.3	9 4.7	7 3.7	5 2.6	7 3.7	
	30～39歳	269 100.0	78 29.0	30 11.2	67 24.9	116 43.1	0 0.0	98 36.4	36 13.4	31 11.5	28 10.4	8 3.0	4 1.5	3 1.1	1 0.4	
	40～49歳	337 100.0	95 28.2	57 16.9	76 22.6	110 32.6	9 2.7	128 38.0	42 12.5	29 8.6	53 15.7	12 3.6	7 2.1	4 1.2	8 2.4	
	50～59歳	406 100.0	128 31.5	79 19.5	80 19.7	54 13.3	18 4.4	180 44.3	63 15.5	53 13.1	41 10.1	16 3.9	10 2.5	6 1.5	14 3.4	
	60～64歳	272 100.0	83 30.5	57 21.0	45 16.5	59 21.7	14 5.1	91 33.5	43 15.8	33 12.1	30 11.0	9 3.3	6 2.2	7 2.6	7 2.6	
	65歳以上	194 100.0	53 27.3	54 27.8	35 18.0	31 16.0	17 8.8	80 41.2	16 8.2	14 7.2	14 7.2	8 4.1	5 2.6	3 1.5	15 7.7	
	不明	11 100.0	2 18.2	1 9.1	3 27.3	5 45.5	0 0.0	6 54.5	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0	
地域別	名古屋地域	426 100.0	127 29.8	69 16.2	98 23.0	93 21.8	11 2.6	174 40.8	60 14.1	52 12.2	39 9.2	24 5.6	9 2.1	5 1.2	12 2.8	
	尾張地域	713 100.0	227 31.8	123 17.3	137 19.2	190 26.6	21 2.9	266 37.3	91 12.8	78 10.9	88 12.3	23 3.2	16 2.2	13 1.8	23 3.2	
	西三河地域	343 100.0	87 25.4	68 19.8	70 20.4	86 25.1	20 5.8	133 38.8	45 13.1	38 11.1	50 14.6	12 3.5	8 2.3	5 1.5	11 3.2	
	東三河地域	161 100.0	51 31.7	32 19.9	30 18.6	50 31.1	4 2.5	48 29.8	26 16.1	15 9.3	15 9.3	3 1.9	3 3.1	5 3.1	3 1.9	
	不明	36 100.0	10 27.8	14 38.9	6 16.7	6 16.7	4 11.1	10 27.8	3 8.3	2 5.6	5 13.9	0 0.0	2 5.6	0 0.0	3 8.3	
職業別	自営業	農林漁業	10 100.0	5 50.0	1 10.0	0 0.0	4 40.0	0 0.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	10 10.0	
		商工サービス業	107 100.0	34 31.8	25 23.4	16 15.0	18 16.8	5 4.7	42 39.3	16 15.0	15 14.0	11 10.3	2 1.9	6 5.6	3 2.8	
		自由業	85 100.0	17 20.0	16 18.8	14 16.5	20 23.5	4 4.7	33 38.8	13 15.3	11 12.9	10 11.8	3 3.5	5 5.9	3 3.5	
		自営業計	202 100.0	56 27.7	42 20.8	30 14.9	42 20.8	9 4.5	76 37.6	30 14.9	26 12.9	22 10.9	6 3.0	11 5.4	4 2.0	7 3.5
	勤め人	管理職	139 100.0	40 28.8	34 24.5	26 18.7	31 22.3	8 5.8	53 38.1	24 17.3	13 9.4	17 12.2	5 3.6	3 2.2	5 3.6	3 2.2
		専門技術職	272 100.0	86 31.6	43 15.8	62 22.8	87 32.0	7 2.6	87 32.0	36 13.2	31 11.4	40 14.7	7 2.6	5 1.8	1 0.4	7 2.6
		事務職	238 100.0	63 26.5	32 13.4	52 21.8	61 25.6	6 2.5	106 44.5	24 10.1	32 13.4	36 15.1	13 5.5	5 2.1	2 0.8	3 1.3
		労務職	258 100.0	69 26.7	50 19.4	64 24.8	64 24.8	8 3.1	86 33.3	41 15.9	30 11.6	22 8.5	10 3.9	3 1.2	6 2.3	11 4.3
		勤め人計	907 100.0	258 28.4	159 17.5	204 22.5	243 26.8	29 3.2	332 36.6	125 13.8	106 11.7	115 12.7	35 3.9	16 1.8	14 1.5	24 2.6
	無職	家事専業	343 100.0	122 35.6	54 15.7	66 19.2	102 29.7	11 3.2	147 42.9	40 11.7	36 10.5	35 10.2	9 2.6	5 1.5	5 1.5	6 1.7
		学生	33 100.0	9 27.3	6 18.2	9 27.3	4 12.1	1 3.0	9 27.3	5 15.2	4 12.1	4 12.1	4 12.1	2 6.1	0 0.0	0 0.0
		その他	142 100.0	39 27.5	28 19.7	24 16.9	26 18.3	5 3.5	53 37.3	21 14.8	9 6.3	16 11.3	8 5.6	2 1.4	5 3.5	11 7.7
		無職計	518 100.0	170 32.8	88 17.0	99 19.1	132 25.5	17 3.3	209 40.3	66 12.7	49 9.5	55 10.6	21 4.1	9 1.7	10 1.9	17 3.3
	不明	52 100.0	18 34.6	17 32.7	8 15.4	8 15.4	5 9.6	14 26.9	4 7.7	4 7.7	5 9.6	0 0.0	4 7.7	0 0.0	4 7.7	

問5 あなたは、地域における防犯パトロール活動等に参加したいと思っていますか。
次の中からあてはまるものを選んで番号に 印を付けてください。(は1つ)

		サンプル数	自治体や地域等が実施している防犯パトロール活動に参加したい	これが今後参加しようと思っていない	参加の意欲はあるが、参加の仕方がわからない	参加の意欲はあるが、仕事や時間都合で参加できない	おらず、実施される	今のところ地域では実施され	いず地域での実施の有無にかかわらず、今後も参加するつもりはない	わからない	無回答
		上段：実数 下段：横%									
全 体		1679 100.0	140 8.3	75 4.5	108 6.4	659 39.2	97 5.8	244 14.5	319 19.0	37 2.3	
性 別	男性	701 100.0	64 9.1	30 4.3	43 6.1	289 41.2	40 5.7	112 16.0	114 16.3	9 1.3	
	女性	966 100.0	76 7.9	45 4.7	64 6.6	365 37.8	55 5.7	131 13.6	203 21.0	27 2.8	
	不明	12 100.0	0 0.0	0 0.0	1 8.3	5 41.7	2 16.7	1 8.3	2 16.7	1 8.3	
年 齢 別	20～29歳	190 100.0	3 1.6	2 1.1	10 5.3	69 36.3	5 2.6	47 24.7	50 26.3	4 2.1	
	30～39歳	269 100.0	10 3.7	9 3.3	20 7.4	120 44.6	11 4.1	39 14.5	54 20.1	6 2.2	
	40～49歳	337 100.0	38 11.3	8 2.4	23 6.8	145 43.0	18 5.3	46 13.6	56 16.6	3 0.9	
	50～59歳	406 100.0	36 8.9	16 3.9	19 4.7	182 44.8	24 5.9	49 12.1	70 17.2	10 2.5	
	60～64歳	272 100.0	24 8.8	22 8.1	24 8.8	88 32.4	18 6.6	32 11.8	55 20.2	9 3.3	
	65歳以上	194 100.0	29 14.9	18 9.3	11 5.7	51 26.3	19 9.8	30 15.5	32 16.5	4 2.1	
	不明	11 100.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	4 36.4	2 18.2	1 9.1	2 18.2	1 9.1	
	地域別	名古屋地域	426 100.0	28 6.6	14 3.3	25 5.9	156 36.6	25 5.9	79 18.5	91 21.4	8 1.9
尾張地域	713 100.0	64 9.0	29 4.1	46 6.5	305 42.8	44 6.2	92 12.9	115 16.1	18 2.5		
西三河地域	343 100.0	35 10.2	23 6.7	28 8.2	126 36.7	13 3.8	45 13.1	69 20.1	4 1.2		
東三河地域	161 100.0	10 6.2	5 3.1	9 5.6	59 36.6	13 8.1	23 14.3	38 23.6	4 2.5		
不明	36 100.0	3 8.3	4 11.1	0 0.0	13 36.1	2 5.6	5 13.9	6 16.7	3 8.3		
職 業 別	自 営 業	農林漁業	10 100.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	3 30.0	3 30.0	1 10.0	2 20.0	0 0.0
		商工サービス業	107 100.0	14 13.1	4 3.7	5 4.7	54 50.5	5 4.7	8 7.5	16 15.0	1 0.9
		自由業	85 100.0	7 8.2	3 3.5	6 7.1	36 42.4	5 5.9	9 10.6	16 18.8	3 3.5
		自営業 計	202 100.0	21 10.4	7 3.5	12 5.9	93 46.0	13 6.4	18 8.9	34 16.8	4 2.0
		勤 め 人	管理職	139 100.0	7 5.0	8 5.8	7 5.0	73 52.5	4 2.9	22 15.8	17 12.2
	専門技術職		272 100.0	23 8.5	6 2.2	13 4.8	134 49.3	15 5.5	33 12.1	43 15.8	5 1.8
	事務職		238 100.0	12 5.0	6 2.5	18 7.6	113 47.5	10 4.2	32 13.4	44 18.5	3 1.3
	労務職		258 100.0	23 8.9	12 4.7	18 7.0	101 39.1	12 4.7	39 15.1	46 17.8	7 2.7
	勤め人 計		907 100.0	65 7.2	32 3.5	56 6.2	421 46.4	41 4.5	126 13.9	150 16.5	16 1.8
	無 職	家事専業	343 100.0	37 10.8	23 6.7	27 7.9	87 25.4	26 7.6	48 14.0	86 25.1	9 2.6
		学生	33 100.0	2 6.1	1 3.0	1 3.0	7 21.2	1 3.0	15 45.5	6 18.2	0 0.0
		その他	142 100.0	12 8.5	7 4.9	10 7.0	31 21.8	13 9.2	29 20.4	35 24.6	5 3.5
		無職 計	518 100.0	51 9.8	31 6.0	38 7.3	125 24.1	40 7.7	92 17.8	127 24.5	14 2.7
	不明	52 100.0	3 5.8	5 9.6	2 3.8	20 38.5	3 5.8	8 15.4	8 15.4	3 5.8	

【これからの環境保全の方向性について】

問6 地域の環境を良好な状態にして、将来の世代に引き継ぐために、愛知県はどのような課題に最も重点的に取り組むべきだと思いますか。（ は1つ）

		サンプル数	廃棄物の減量化やリサイクルの推進	地球温暖化対策・低炭素社会づくり	自然環境や生物多様性の保全	自動車や工場の排気ガスや騒音対策	海や川の水質保全	その他	特にない	わからない	無回答	
		上段：実数 下段：横%										
全 体		1679 100.0	427 25.4	307 18.3	422 25.1	155 9.2	207 12.3	54 3.2	32 1.9	66 3.9	9 0.7	
性別	男性	701 100.0	161 23.0	116 16.5	173 24.7	76 10.8	111 15.8	20 2.9	16 2.3	23 3.3	5 0.7	
	女性	966 100.0	260 26.9	190 19.7	247 25.6	78 8.1	95 9.8	34 3.5	16 1.7	42 4.3	4 0.4	
	不明	12 100.0	6 50.0	1 8.3	2 16.7	1 8.3	1 8.3	0 0.0	0 0.0	1 8.3	0 0.0	
年齢別	20～29歳	190 100.0	50 26.3	33 17.4	34 17.9	20 10.5	30 15.8	9 4.7	6 3.2	8 4.2	0 0.0	
	30～39歳	269 100.0	74 27.5	46 17.1	48 17.8	34 12.6	43 16.0	8 3.0	2 0.7	13 4.8	1 0.4	
	40～49歳	337 100.0	84 24.9	68 20.2	93 27.6	20 5.9	41 12.2	9 2.7	4 1.2	18 5.3	0 0.0	
	50～59歳	406 100.0	102 25.1	75 18.5	117 28.8	39 9.6	35 8.6	15 3.7	7 1.7	11 2.7	5 1.2	
	60～64歳	272 100.0	58 21.3	48 17.6	89 32.7	23 8.5	29 10.7	6 2.2	6 2.2	11 4.0	2 0.7	
	65歳以上	194 100.0	53 27.3	36 18.6	39 20.1	19 9.8	28 14.4	7 3.6	7 3.6	4 2.1	1 0.5	
	不明	11 100.0	6 54.5	1 9.1	2 18.2	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	
	地域別	名古屋地域	426 100.0	100 23.5	79 18.5	118 27.7	39 9.2	52 12.2	13 3.1	5 1.2	15 3.5	5 1.2
尾張地域		713 100.0	193 27.1	130 18.2	186 26.1	63 8.8	76 10.7	29 4.1	11 1.5	22 3.1	3 0.4	
西三河地域		343 100.0	94 27.4	58 16.9	76 22.2	32 9.3	48 14.0	7 2.0	11 3.2	17 5.0	0 0.0	
東三河地域		161 100.0	34 21.1	33 20.5	36 22.4	16 9.9	23 14.3	5 3.1	3 1.9	11 6.8	0 0.0	
不明		36 100.0	6 16.7	7 19.4	6 16.7	5 13.9	8 22.2	0 0.0	2 5.6	1 2.8	1 2.8	
職業別		自営業	農林漁業	10 100.0	1 10.0	4 40.0	2 20.0	0 0.0	2 20.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0
	商工サービス業		107 100.0	23 21.5	17 15.9	36 33.6	9 8.4	13 12.1	1 0.9	7 6.5	1 0.9	0 0.0
	自由業		85 100.0	14 16.5	14 16.5	23 27.1	9 10.6	12 14.1	3 3.5	4 4.7	5 5.9	1 1.2
	自営業計		202 100.0	38 18.8	35 17.3	61 30.2	18 8.9	27 13.4	5 2.5	11 5.4	6 3.0	1 0.5
	勤め人		管理職	139 100.0	36 25.9	29 20.9	31 22.3	11 7.9	17 12.2	4 2.9	4 2.9	7 5.0
		専門技術職	272 100.0	77 28.3	30 11.0	67 24.6	34 12.5	36 13.2	12 4.4	3 1.1	11 4.0	2 0.7
		事務職	238 100.0	73 30.7	43 18.1	52 21.8	27 11.3	29 12.2	4 1.7	1 0.4	9 3.8	0 0.0
		労務職	258 100.0	59 22.9	60 23.3	66 25.6	20 7.8	28 10.9	7 2.7	2 0.8	15 5.8	1 0.4
		勤め人計	907 100.0	245 27.0	162 17.9	216 23.8	92 10.1	110 12.1	27 3.0	10 1.1	42 4.6	3 0.3
		無職	家事専業	343 100.0	96 28.0	75 21.9	96 28.0	23 6.7	29 8.5	13 3.8	4 1.2	5 1.5
	学生		33 100.0	6 18.2	8 24.2	4 12.1	4 12.1	5 15.2	5 15.2	1 3.0	0 0.0	0 0.0
	その他		142 100.0	32 22.5	16 11.3	37 26.1	10 7.0	27 19.0	4 2.8	3 2.1	11 7.7	2 1.4
	無職計		518 100.0	134 25.9	99 19.1	137 26.4	37 7.1	61 11.8	22 4.2	8 1.5	16 3.1	4 0.8
	不明		52 100.0	10 19.2	11 21.2	8 15.4	8 15.4	9 17.3	0 0.0	3 5.8	2 3.8	1 1.9

問7 問6で回答いただいた課題の解決のため、愛知県はどのような施策に力を入れるべきだと思いますか。(は1つ)

		サンプル数	環境に関する情報の提供・意識啓発	条例や規則による規制の強化	環境保全に関する技術開発の支援	環境保全活動に取り組む県民・NPOや企業への支援	環境について学習する機会の提供	その他	特にない	わからない	無回答	
		上段：実数 下段：横%										
全 体		1679 100.0	412 24.5	278 16.6	403 24.0	239 14.2	131 7.8	46 2.7	36 2.1	100 6.0	34 2.1	
性別	男性	701 100.0	146 20.8	144 20.5	190 27.1	87 12.4	51 7.3	24 3.4	18 2.6	33 4.7	8 1.1	
	女性	966 100.0	261 27.0	133 13.8	211 21.8	152 15.7	79 8.2	21 2.2	18 1.9	66 6.8	25 2.6	
	不明	12 100.0	5 41.7	1 8.3	2 16.7	0 0.0	1 8.3	1 8.3	0 0.0	1 8.3	1 8.3	
年齢別	20～29歳	190 100.0	34 17.9	41 21.6	46 24.2	30 15.8	13 6.8	3 1.6	5 2.6	17 8.9	1 0.5	
	30～39歳	269 100.0	56 20.8	47 17.5	65 24.2	42 15.6	23 8.6	7 2.6	4 1.5	24 8.9	1 0.4	
	40～49歳	337 100.0	85 25.2	62 18.4	88 26.1	41 12.2	23 6.8	7 2.1	4 1.2	21 6.2	6 1.8	
	50～59歳	406 100.0	109 26.8	58 14.3	103 25.4	59 14.5	30 7.4	12 3.0	10 2.5	16 3.9	9 2.2	
	60～64歳	272 100.0	75 27.6	42 15.4	54 19.9	43 15.8	21 7.7	10 3.7	5 1.8	15 5.5	7 2.6	
	65歳以上	194 100.0	48 24.7	27 13.9	46 23.7	24 12.4	20 10.3	6 3.1	8 4.1	6 3.1	9 4.6	
	不明	11 100.0	5 45.5	1 9.1	1 9.1	0 0.0	1 9.1	1 9.1	0 0.0	1 9.1	1 9.1	
地域別	名古屋地域	426 100.0	112 26.3	81 19.0	100 23.5	56 13.1	29 6.8	9 2.1	7 1.6	21 4.9	11 2.6	
	尾張地域	713 100.0	185 25.9	119 16.7	176 24.7	96 13.5	51 7.2	22 3.1	15 2.1	40 5.6	9 1.3	
	西三河地域	343 100.0	72 21.0	50 14.6	85 24.8	63 18.4	29 8.5	8 2.3	10 2.9	20 5.8	6 1.7	
	東三河地域	161 100.0	36 22.4	22 13.7	35 21.7	20 12.4	20 12.4	7 4.3	2 1.2	16 9.9	3 1.9	
	不明	36 100.0	7 19.4	6 16.7	7 19.4	4 11.1	2 5.6	0 0.0	2 5.6	3 8.3	5 13.9	
職業別	自営業	農林漁業	10 100.0	4 40.0	1 10.0	1 10.0	2 20.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
		商工サービス業	107 100.0	25 23.4	19 17.8	19 17.8	14 13.1	11 10.3	3 2.8	8 7.5	6 5.6	2 1.9
		自由業	85 100.0	24 28.2	14 16.5	16 18.8	10 11.8	7 8.2	2 2.4	4 4.7	5 5.9	3 3.5
		自営業 計	202 100.0	53 26.2	34 16.8	36 17.8	26 12.9	19 9.4	6 3.0	12 5.9	11 5.4	5 2.5
	勤め人	管理職	139 100.0	36 25.9	28 20.1	38 27.3	16 11.5	5 3.6	6 4.3	3 2.2	4 2.9	3 2.2
		専門技術職	272 100.0	57 21.0	60 22.1	72 26.5	37 13.6	15 5.5	11 4.0	4 1.5	13 4.8	3 1.1
		事務職	238 100.0	52 21.8	46 19.3	64 26.9	33 13.9	16 6.7	4 1.7	4 1.7	16 6.7	3 1.3
		労務職	258 100.0	66 25.6	33 12.8	61 23.6	31 12.0	33 12.8	7 2.7	2 0.8	20 7.8	5 1.9
		勤め人 計	907 100.0	211 23.3	167 18.4	235 25.9	117 12.9	69 7.6	28 3.1	13 1.4	53 5.8	14 1.5
	無職	家事専業	343 100.0	103 30.0	37 10.8	83 24.2	64 18.7	27 7.9	4 1.2	4 1.2	15 4.4	6 1.7
		学生	33 100.0	4 12.1	8 24.2	9 27.3	7 21.2	2 6.1	2 6.1	1 3.0	0 0.0	0 0.0
		その他	142 100.0	31 21.8	22 15.5	28 19.7	19 13.4	12 8.5	6 4.2	3 2.1	17 12.0	4 2.8
		無職 計	518 100.0	138 26.6	67 12.9	120 23.2	90 17.4	41 7.9	12 2.3	8 1.5	32 6.2	10 1.9
		不明	52 100.0	10 19.2	10 19.2	12 23.1	6 11.5	2 3.8	0 0.0	3 5.8	4 7.7	5 9.6

問8 環境保全のために、自分で心がけていることはありますか。(はいいくつでも)

		サンプル数	買い物を断る	ごみの分別	エコラベルのついた製品に配慮	省エネ家電・エコカーやリサイクル製品を選ぶ	自動車に頼りすぎず電車やバスを利用する	冷暖房を控えるなど節電に心がける	気をつけようなど生活排水と一緒に流さず油を排水と一緒に流さないことなど生活排水と一緒に流さないことなど生活排水と一緒に流さないことなど	調理くずや油を排水と一緒に流さないことなど生活排水と一緒に流さないことなど	地域の清掃活動など環境保全活動に参加する	木を植えたりするなど、身近な自然に関心を持つ	その他	特になし	無回答
		上段：実数 下段：横%													
全 体		1679 100.0	1366 81.4	1433 85.3	209 12.4	485 28.9	354 21.1	994 59.2	802 47.8	276 16.4	452 26.9	38 2.3	33 2.0	4 0.2	
性別	男性	701 100.0	482 68.8	560 79.9	69 9.8	194 27.7	150 21.4	353 50.4	226 32.2	110 15.7	183 26.1	18 2.6	24 3.4	1 0.1	
	女性	966 100.0	876 90.7	865 89.5	139 14.4	286 29.6	201 20.8	636 65.8	570 59.0	165 17.1	265 27.4	19 2.0	7 0.7	3 0.3	
	不明	12 100.0	8 66.7	8 66.7	1 8.3	5 41.7	3 25.0	5 41.7	6 50.0	1 8.3	4 33.3	1 8.3	2 16.7	0 0.0	
年齢別	20～29歳	190 100.0	145 76.3	142 74.7	15 7.9	32 16.8	49 25.8	106 55.8	56 29.5	6 3.2	28 14.7	1 0.5	12 6.3	0 0.0	
	30～39歳	269 100.0	233 86.6	221 82.2	31 11.5	75 27.9	48 17.8	156 58.0	110 40.9	34 12.6	47 17.5	10 3.7	4 1.5	0 0.0	
	40～49歳	337 100.0	285 84.6	296 87.8	39 11.6	98 29.1	64 19.0	185 54.9	164 48.7	51 15.1	83 24.6	4 1.2	3 0.9	1 0.3	
	50～59歳	406 100.0	333 82.0	354 87.2	66 16.3	136 33.5	67 16.5	245 60.3	201 49.5	67 16.5	112 27.6	12 3.0	9 2.2	3 0.7	
	60～64歳	272 100.0	212 77.9	240 88.2	31 11.4	80 29.4	61 22.4	162 59.6	153 56.3	64 23.5	101 37.1	6 2.2	2 0.7	0 0.0	
	65歳以上	194 100.0	150 77.3	173 89.2	26 13.4	59 30.4	62 32.0	135 69.6	112 57.7	53 27.3	77 39.7	4 2.1	1 0.5	0 0.0	
	不明	11 100.0	8 72.7	7 63.6	1 9.1	5 45.5	3 27.3	5 45.5	6 54.5	1 9.1	4 36.4	1 9.1	2 18.2	0 0.0	
地域別	名古屋地域	426 100.0	364 85.4	382 89.7	60 14.1	131 30.8	155 36.4	258 60.6	218 51.2	48 11.3	111 26.1	9 2.1	5 1.2	1 0.2	
	尾張地域	713 100.0	589 82.6	606 85.0	93 13.0	213 29.9	117 16.4	416 58.3	351 49.2	141 19.8	191 26.8	18 2.5	11 1.5	2 0.3	
	西三河地域	343 100.0	274 79.9	284 82.8	35 10.2	89 25.9	48 14.0	198 57.7	146 42.6	65 19.0	101 29.4	5 1.5	6 1.7	0 0.0	
	東三河地域	161 100.0	113 70.2	133 82.6	12 7.5	40 24.8	26 16.1	101 62.7	67 41.6	17 10.6	42 26.1	6 3.7	9 5.6	0 0.0	
	不明	36 100.0	26 72.2	28 77.8	9 25.0	12 33.3	8 22.2	21 58.3	20 55.6	5 13.9	7 19.4	0 0.0	2 5.6	1 2.8	
職業別	自営業	農林漁業	10 100.0	6 60.0	7 70.0	0 0.0	2 20.0	0 0.0	7 70.0	7 70.0	2 20.0	2 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
		商工サービス業	107 100.0	77 72.0	92 86.0	15 14.0	25 23.4	23 21.5	58 54.2	53 49.5	23 21.5	31 29.0	3 2.8	4 3.7	0 0.0
		自由業	85 100.0	70 82.4	63 74.1	10 11.8	20 23.5	12 14.1	42 49.4	43 50.6	16 18.8	30 35.3	3 3.5	0 0.0	0 0.0
		自営業計	202 100.0	153 75.7	162 80.2	25 12.4	47 23.3	35 17.3	107 53.0	103 51.0	41 20.3	63 31.2	6 3.0	4 2.0	0 0.0
	勤め人	管理職	139 100.0	98 70.5	114 82.0	14 10.1	54 38.8	22 15.8	72 51.8	41 29.5	19 13.7	43 30.9	3 2.2	4 2.9	0 0.0
		専門技術職	272 100.0	221 81.3	230 84.6	30 11.0	75 27.6	50 18.4	140 51.5	114 41.9	36 13.2	79 29.0	13 4.8	7 2.6	0 0.0
		事務職	238 100.0	211 88.7	201 84.5	30 12.6	76 31.9	62 26.1	141 59.2	111 46.6	30 12.6	48 20.2	3 1.3	4 1.7	0 0.0
		労務職	258 100.0	205 79.5	220 85.3	33 12.8	74 28.7	49 19.0	150 58.1	118 45.7	43 16.7	51 19.8	4 1.6	5 1.9	1 0.4
		勤め人計	907 100.0	735 81.0	765 84.3	107 11.8	279 30.8	183 20.2	503 55.5	384 42.3	128 14.1	221 24.4	23 2.5	20 2.2	1 0.1
		無職	家事専業	343 100.0	317 92.4	319 93.0	52 15.2	112 32.7	78 22.7	248 72.3	233 67.9	76 22.2	117 34.1	6 1.7	1 0.3
	学生		33 100.0	23 69.7	25 75.8	2 6.1	5 15.2	11 33.3	24 72.7	7 21.2	1 3.0	2 6.1	1 3.0	0 0.0	0 0.0
	その他		142 100.0	102 71.8	121 85.2	11 7.7	26 18.3	35 24.6	82 57.7	49 34.5	25 17.6	37 26.1	2 1.4	6 4.2	1 0.7
	無職計		518 100.0	442 85.3	465 89.8	65 12.5	143 27.6	124 23.9	354 68.3	289 55.8	102 19.7	156 30.1	9 1.7	7 1.4	2 0.4
	不明	52 100.0	36 69.2	41 78.8	12 23.1	16 30.8	12 23.1	30 57.7	26 50.0	5 9.6	12 23.1	0 0.0	2 3.8	1 1.9	

【子育て支援】

問9 愛知県では、子育て応援マスコットキャラクター「はぐみん」を、
いろいろな県の取り組みで活用しています。この「はぐみん」を
知っていますか。(は1つ)



<はぐみん>

		サ ン プ ル 数	て 見 た こ と が あ り 、 名 前 も 知 っ た	ら 見 た こ と は あ る が 、 名 前 は 知 ら な か つ た	な 見 た こ と が な く 、 名 前 も 知 ら な か つ た	無 回 答	
		上段：実数 下段：横%					
全 体		1679 100.0	344 20.5	142 8.5	1184 70.5	9 0.5	
性 別	男性	701 100.0	87 12.4	50 7.1	559 79.7	5 0.7	
	女性	966 100.0	256 26.5	91 9.4	616 63.8	3 0.3	
	不明	12 100.0	1 8.3	1 8.3	9 75.0	1 8.3	
年 齢 別	20～29歳	190 100.0	36 18.9	16 8.4	137 72.1	1 0.5	
	30～39歳	269 100.0	123 45.7	32 11.9	114 42.4	0 0.0	
	40～49歳	337 100.0	118 35.0	29 8.6	189 56.1	1 0.3	
	50～59歳	406 100.0	38 9.4	33 8.1	333 82.0	2 0.5	
	60～64歳	272 100.0	21 7.7	16 5.9	234 86.0	1 0.4	
	65歳以上	194 100.0	7 3.6	15 7.7	169 87.1	3 1.5	
	不明	11 100.0	1 9.1	1 9.1	8 72.7	1 9.1	
地 域 別	名古屋地域	426 100.0	50 11.7	36 8.5	340 79.8	0 0.0	
	尾張地域	713 100.0	157 22.0	65 9.1	486 68.2	5 0.7	
	西三河地域	343 100.0	82 23.9	24 7.0	235 68.5	2 0.6	
	東三河地域	161 100.0	50 31.1	17 10.6	93 57.8	1 0.6	
	不明	36 100.0	5 13.9	0 0.0	30 83.3	1 2.8	
職 業 別	自 営 業	農林漁業	10 100.0	2 20.0	1 10.0	7 70.0	0 0.0
		商工サービス業	107 100.0	19 17.8	8 7.5	78 72.9	2 1.9
		自由業	85 100.0	10 11.8	11 12.9	64 75.3	0 0.0
		自営業計	202 100.0	31 15.3	20 9.9	149 73.8	2 1.0
	勤 め 人	管理職	139 100.0	19 13.7	8 5.8	112 80.6	0 0.0
		専門技術職	272 100.0	62 22.8	23 8.5	186 68.4	1 0.4
		事務職	238 100.0	61 25.6	25 10.5	151 63.4	1 0.4
		労務職	258 100.0	50 19.4	23 8.9	183 70.9	2 0.8
		勤め人計	907 100.0	192 21.2	79 8.7	632 69.7	4 0.4
	無 職	家事専業	343 100.0	101 29.4	28 8.2	213 62.1	1 0.3
		学生	33 100.0	2 6.1	2 6.1	29 87.9	0 0.0
		その他	142 100.0	11 7.7	11 7.7	119 83.8	1 0.7
		無職計	518 100.0	114 22.0	41 7.9	361 69.7	2 0.4
	不明	52 100.0	7 13.5	2 3.8	42 80.8	1 1.9	

問 1 0 愛知県では、毎月 19 日を「子育て応援の日（はぐみんデー）」と定め、一人ひとりができることから子育てを支えていく取り組みを実施するよう、呼びかけています。この「子育て応援の日（はぐみんデー）」を知っていますか。（ は 1 つ）

「子育て応援の日（はぐみんデー）」とは
 子育て家庭、職場、地域社会で、県民一人ひとりができることから子育てを支えていく取組を実施する日です。
 育児の“育”と数字の“19”をかけて、毎月 19 日としています。

<取組例>

子育て家庭.....家族そろって食事を共にし、だんらんの機会をつくりましょう！
 職 場.....子育て中の仲間が気兼ねなく帰宅できるよう声をかけましょう！
 地 域.....妊婦さんや乳幼児連れの親子に親切に対応しましょう！

		サ ン プ ル 数	て 趣 旨 ・ 内 容 に つ い て よ く 知 つ	知 趣 旨 ・ 内 容 に つ い て 少 し は	容 聞 は よ く 知 ら な か つ た 趣 旨 ・ 内	全 く 知 ら な か つ た	無 回 答	
		上段：実数 下段：横%						
全 体		1679 100.0	49 2.9	132 7.9	230 13.7	1254 74.7	14 0.8	
性 別	男性	701 100.0	16 2.3	36 5.1	73 10.4	567 80.9	9 1.3	
	女性	966 100.0	33 3.4	96 9.9	155 16.0	678 70.2	4 0.4	
	不明	12 100.0	0 0.0	0 0.0	2 16.7	9 75.0	1 8.3	
年 齢 別	20～29歳	190 100.0	5 2.6	6 3.2	25 13.2	153 80.5	1 0.5	
	30～39歳	269 100.0	20 7.4	45 16.7	49 18.2	155 57.6	0 0.0	
	40～49歳	337 100.0	12 3.6	41 12.2	64 19.0	219 65.0	1 0.3	
	50～59歳	406 100.0	6 1.5	21 5.2	45 11.1	332 81.8	2 0.5	
	60～64歳	272 100.0	5 1.8	14 5.1	28 10.3	221 81.3	4 1.5	
	65歳以上	194 100.0	1 0.5	5 2.6	18 9.3	165 85.1	5 2.6	
	不明	11 100.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	9 81.8	1 9.1	
地 域 別	名古屋地域	426 100.0	9 2.1	31 7.3	39 9.2	346 81.2	1 0.2	
	尾張地域	713 100.0	22 3.1	55 7.7	107 15.0	521 73.1	8 1.1	
	西三河地域	343 100.0	10 2.9	29 8.5	50 14.6	251 73.2	3 0.9	
	東三河地域	161 100.0	7 4.3	17 10.6	27 16.8	109 67.7	1 0.6	
	不明	36 100.0	1 2.8	0 0.0	7 19.4	27 75.0	1 2.8	
職 業 別	自 営 業	農林漁業	10 100.0	0 0.0	1 10.0	3 30.0	6 60.0	0 0.0
		商工サービス業	107 100.0	4 3.7	6 5.6	11 10.3	84 78.5	2 1.9
		自由業	85 100.0	1 1.2	8 9.4	14 16.5	62 72.9	0 0.0
		自営業 計	202 100.0	5 2.5	15 7.4	28 13.9	152 75.2	2 1.0
	勤 め 人	管理職	139 100.0	7 5.0	5 3.6	15 10.8	111 79.9	1 0.7
		専門技術職	272 100.0	5 1.8	31 11.4	32 11.8	202 74.3	2 0.7
		事務職	238 100.0	16 6.7	16 6.7	36 15.1	170 71.4	0 0.0
		労務職	258 100.0	7 2.7	18 7.0	38 14.7	191 74.0	4 1.6
		勤め人 計	907 100.0	35 3.9	70 7.7	121 13.3	674 74.3	7 0.8
	無 職	家事専業	343 100.0	7 2.0	39 11.4	58 16.9	237 69.1	2 0.6
		学生	33 100.0	0 0.0	1 3.0	3 9.1	29 87.9	0 0.0
		その他	142 100.0	1 0.7	6 4.2	11 7.7	122 85.9	2 1.4
		無職 計	518 100.0	8 1.5	46 8.9	72 13.9	388 74.9	4 0.8
	不明	52 100.0	1 1.9	1 1.9	9 17.3	40 76.9	1 1.9	

問 1 1 あなたは、「子育て応援の日（はぐみんデー）」で呼びかけているような社会全体で子育てを支えていく取り組みを実施していますか。（ は1つ）

		サンプル数	うに19日に関わらず、取り組むよ	て19日には、取り組むようにし	よう19日には、ときどき取り組む	は現在取り組みたいと思いが、今後	も現在取り組みたいと思わないし、今後	わからない	無回答	
		上段：実数 下段：横%								
全 体		1679 99.8	189 11.3	3 0.2	11 0.7	653 38.9	159 9.5	631 37.6	33 1.8	
性 別	男性	701 100.0	51 7.3	0 0.0	6 0.9	249 35.5	92 13.1	285 40.7	18 2.6	
	女性	966 100.0	138 14.3	3 0.3	5 0.5	401 41.5	66 6.8	339 35.1	14 1.4	
	不明	12 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 25.0	1 8.3	7 58.3	1 8.3	
年 齢 別	20～29歳	190 100.0	16 8.4	1 0.5	1 0.5	82 43.2	26 13.7	61 32.1	3 1.6	
	30～39歳	269 100.0	55 20.4	0 0.0	1 0.4	119 44.2	24 8.9	70 26.0	0 0.0	
	40～49歳	337 100.0	60 17.8	2 0.6	2 0.6	135 40.1	32 9.5	105 31.2	1 0.3	
	50～59歳	406 100.0	31 7.6	0 0.0	2 0.5	153 37.7	39 9.6	176 43.3	5 1.2	
	60～64歳	272 100.0	17 6.3	0 0.0	3 1.1	95 34.9	14 5.1	133 48.9	10 3.7	
	65歳以上	194 100.0	10 5.2	0 0.0	2 1.0	66 34.0	23 11.9	80 41.2	13 6.7	
	不明	11 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 27.3	1 9.1	6 54.5	1 9.1	
	地 域 別	名古屋地域	426 100.0	52 12.2	0 0.0	4 0.9	164 38.5	41 9.6	158 37.1	7 1.6
尾張地域		713 100.0	84 11.8	1 0.1	3 0.4	279 39.1	63 8.8	268 37.6	15 2.1	
西三河地域		343 100.0	35 10.2	2 0.6	2 0.6	136 39.7	29 8.5	133 38.8	6 1.7	
東三河地域		161 100.0	18 11.2	0 0.0	1 0.6	62 38.5	21 13.0	57 35.4	2 1.2	
不明		36 100.0	0 0.0	0 0.0	1 2.8	12 33.3	5 13.9	15 41.7	3 8.3	
職 業 別		自 営 業	農林漁業	10 100.0	2 20.0	0 0.0	0 0.0	3 30.0	0 0.0	5 50.0
	商工サービス業		107 100.0	12 11.2	0 0.0	0 0.0	43 40.2	8 7.5	39 36.4	5 4.7
	自由業		85 100.0	7 8.2	0 0.0	0 0.0	22 25.9	12 14.1	42 49.4	2 2.4
	自営業 計		202 100.0	21 10.4	0 0.0	0 0.0	68 33.7	20 9.9	86 42.6	7 3.5
	勤 め 人		管理職	139 100.0	14 10.1	0 0.0	1 0.7	48 34.5	15 10.8	58 41.7
		専門技術職	272 100.0	34 12.5	1 0.4	4 1.5	121 44.5	25 9.2	84 30.9	3 1.1
		事務職	238 100.0	32 13.4	1 0.4	1 0.4	103 43.3	24 10.1	74 31.1	3 1.3
		労務職	258 100.0	24 9.3	0 0.0	0 0.0	100 38.8	24 9.3	102 39.5	8 3.1
		勤め人 計	907 100.0	104 11.5	2 0.2	6 0.7	372 41.0	88 9.7	318 35.1	17 1.9
		無 職	家事専業	343 100.0	52 15.2	1 0.3	1 0.3	151 44.0	18 5.2	118 34.4
	学生		33 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	13 39.4	6 18.2	14 42.4	0 0.0
	その他		142 100.0	11 7.7	0 0.0	3 2.1	34 23.9	22 15.5	68 47.9	4 2.8
	無職 計		518 100.0	63 12.2	1 0.2	4 0.8	198 38.2	46 8.9	200 38.6	6 1.2
	不明		52 100.0	1 1.9	0 0.0	1 1.9	15 28.8	5 9.6	27 51.9	3 5.8

問12 「安心して子どもを生み育てることができる社会」を実現するために重要なことは、何だと思いますか。(は3つまで)

	サンプル数	安定した雇用など、生活基盤を確保すること	*ワーク・ライフ・バランスの推進や、休暇制度の充実など、子育てしやすい職場環境を整備すること	安心して妊娠・出産・子育てできる医療体制を整備すること	育児の不安感・孤立感を解消し、楽しく子育てできる環境をつくること	保育サービスの量的・質的充実を図ること	子育てにかかる経済的負担を軽減すること	学校教育の充実を図ること	子育て世代に適切な住宅の確保など、子育てしやすい居住環境を整備すること	防犯や交通事故防止など、安全な子育て環境を確保すること	行政、県民、ボランティア・NPO、企業等社会全体が一体となって、子育てを応援すること	その他	わからない	無回答		
	上段：実数 下段：横%															
全体	1679 100.0	944 56.2	591 35.2	666 39.7	443 26.4	372 22.2	575 34.2	188 11.2	108 6.4	319 19.0	214 12.7	50 3.0	48 2.9	16 1.0		
性別	男性	701 100.0	429 61.2	215 30.7	257 36.7	166 23.7	154 22.0	259 36.9	75 10.7	47 6.7	123 17.5	73 10.4	21 3.0	28 4.0	8 1.1	
	女性	966 100.0	510 52.8	372 38.5	407 42.1	275 28.5	215 22.3	313 32.4	112 11.6	60 6.2	194 20.1	139 14.4	27 2.8	19 2.0	7 0.7	
	不明	12 100.0	5 41.7	4 33.3	2 16.7	2 16.7	3 25.0	3 25.0	1 8.3	1 8.3	2 16.7	2 16.7	2 16.7	1 8.3	1 8.3	
年齢別	20～29歳	190 100.0	100 52.6	83 43.7	74 38.9	52 27.4	46 24.2	68 35.8	20 10.5	14 7.4	27 14.2	13 6.8	5 2.6	4 2.1	1 0.5	
	30～39歳	269 100.0	132 49.1	116 43.1	102 37.9	64 23.8	58 21.6	136 50.6	22 8.2	19 7.1	62 23.0	28 10.4	9 3.3	6 2.2	1 0.4	
	40～49歳	337 100.0	186 55.2	140 41.5	116 34.4	86 25.5	79 23.4	125 37.1	49 14.5	27 8.0	67 19.9	36 10.7	7 2.1	7 2.1	1 0.3	
	50～59歳	406 100.0	250 61.6	126 31.0	168 41.4	107 26.4	81 20.0	119 29.3	48 11.8	26 6.4	75 18.5	56 13.8	14 3.4	17 4.2	2 0.5	
	60～64歳	272 100.0	156 57.4	77 28.3	120 44.1	80 29.4	61 22.4	77 28.3	28 10.3	8 2.9	54 19.9	43 15.8	8 2.9	7 2.6	6 2.2	
	65歳以上	194 100.0	115 59.3	45 23.2	84 43.3	52 26.8	44 22.7	47 24.2	20 10.3	13 6.7	32 16.5	36 18.6	5 2.6	7 3.6	4 2.1	
	不明	11 100.0	5 45.5	4 36.4	2 18.2	2 18.2	3 27.3	3 27.3	1 9.1	1 9.1	2 18.2	2 18.2	2 18.2	0 0.0	1 9.1	
地域別	名古屋地域	426 100.0	257 60.3	166 39.0	165 38.7	103 24.2	108 25.4	156 36.6	56 13.1	25 5.9	77 18.1	43 10.1	12 2.8	8 1.9	4 0.9	
	尾張地域	713 100.0	402 56.4	244 34.2	280 39.3	196 27.5	156 21.9	244 34.2	73 10.2	44 6.2	143 20.1	100 14.0	22 3.1	17 2.4	6 0.8	
	西三河地域	343 100.0	180 52.5	123 35.9	130 37.9	90 26.2	74 21.6	112 32.7	35 10.2	31 9.0	65 19.0	51 14.9	9 2.6	14 4.1	4 1.2	
	東三河地域	161 100.0	84 52.2	49 30.4	78 48.4	44 27.3	32 19.9	50 31.1	16 9.9	6 3.7	29 18.0	15 9.3	6 3.7	7 4.3	1 0.6	
	不明	36 100.0	21 58.3	9 25.0	13 36.1	10 27.8	2 5.6	13 36.1	8 22.2	2 5.6	5 13.9	5 13.9	1 2.8	2 5.6	1 2.8	
職業別	自営業	農林漁業	10 100.0	4 40.0	1 10.0	5 50.0	2 20.0	3 30.0	0 0.0	3 30.0	0 0.0	7 70.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
		商工サービス業	107 100.0	59 55.1	21 19.6	40 37.4	30 28.0	22 20.6	38 35.5	22 20.6	3 2.8	21 19.6	9 8.4	4 3.7	3 2.8	2 1.9
		自由業	85 100.0	47 55.3	21 24.7	27 31.8	31 36.5	16 18.8	25 29.4	13 15.3	4 4.7	19 22.4	7 8.2	4 4.7	5 5.9	1 1.2
		自営業計	202 100.0	110 54.5	43 21.3	72 35.6	63 31.2	41 20.3	63 31.2	38 18.8	7 3.5	47 23.3	16 7.9	8 4.0	8 4.0	3 1.5
	勤め人	管理職	139 100.0	87 62.6	41 29.5	50 36.0	34 24.5	44 31.7	47 33.8	13 9.4	16 11.5	26 18.7	11 7.9	10 7.2	2 1.4	0 0.0
		専門技術職	272 100.0	146 53.7	115 42.3	111 40.8	74 27.2	62 22.8	105 38.6	26 9.6	12 4.4	40 14.7	38 14.0	8 2.9	8 2.9	2 0.7
		事務職	238 100.0	128 53.8	104 43.7	89 37.4	61 25.6	59 24.8	88 37.0	23 9.7	18 7.6	43 18.1	30 12.6	9 3.8	6 2.5	2 0.8
		労務職	258 100.0	161 62.4	98 38.0	104 40.3	51 19.8	52 20.2	96 37.2	17 6.6	20 7.8	55 21.3	29 11.2	2 0.8	6 2.3	4 1.6
		勤め人計	907 100.0	522 57.6	358 39.5	354 39.0	220 24.3	217 23.9	336 37.0	79 8.7	66 7.3	164 18.1	108 11.9	29 3.2	22 2.4	8 0.9
	無職	家事専業	343 100.0	175 51.0	130 37.9	156 45.5	106 30.9	69 20.1	102 29.7	40 11.7	26 7.6	74 21.6	56 16.3	7 2.0	4 1.2	3 0.9
		学生	33 100.0	19 57.6	13 39.4	8 24.2	11 33.3	7 21.2	11 33.3	6 18.2	0 0.0	3 9.1	3 9.1	3 9.1	1 3.0	0 0.0
		その他	142 100.0	87 61.3	35 24.6	56 39.4	31 21.8	31 21.8	42 29.6	17 12.0	6 4.2	24 16.9	24 16.9	2 1.4	9 6.3	1 0.7
		無職計	518 100.0	281 54.2	178 34.4	220 42.5	148 28.6	107 20.7	155 29.9	63 12.2	32 6.2	101 19.5	83 16.0	12 2.3	14 2.7	4 0.8
	不明	52 100.0	31 59.6	12 23.1	20 38.5	12 23.1	7 13.5	21 40.4	8 15.4	3 5.8	7 13.5	7 13.5	1 1.9	4 7.7	1 1.9	

*ワーク・ライフ・バランスとは
仕事と生活の調和。仕事だけでなく家庭や地域生活などにおいても、調和の取れた生き方をすること。

【住替えに関する意向】

愛知県では、高齢者が広い持家に住み、子育て世帯が狭く窮屈な住宅に住んでいるという、居住環境のミスマッチがあり、これを解消するため「住替え」の支援を検討しています。については、県内における住替えの需要を把握するとともに、住替え支援策を検討するデータとするため皆様にお聞きします。

問 1 3 現在の住宅に今後も住み続けたいとお考えですか。(は1つ)

		サンプル数	今住み後も住み続けたいと考える予定であり、	住み続けたいが、将来は転居	転居したいが、将来も住み続け	転居したいと考えており、転	わからない、どちらともいえ	無回答	
		上段：実数 下段：横%							
全 体		1679 100.0	1037 61.8	190 11.3	176 10.5	95 5.7	172 10.2	9 0.5	
性 別	男性	701 100.0	445 63.5	70 10.0	70 10.0	34 4.9	76 10.8	6 0.9	
	女性	966 100.0	585 60.6	118 12.2	104 10.8	61 6.3	95 9.8	3 0.3	
	不明	12 100.0	7 58.3	2 16.7	2 16.7	0 0.0	1 8.3	0 0.0	
年 齢 別	20～29歳	190 100.0	64 33.7	60 31.6	11 5.8	25 13.2	30 15.8	0 0.0	
	30～39歳	269 100.0	151 56.1	31 11.5	26 9.7	30 11.2	31 11.5	0 0.0	
	40～49歳	337 100.0	202 59.9	31 9.2	40 11.9	16 4.7	48 14.2	0 0.0	
	50～59歳	406 100.0	256 63.1	36 8.9	54 13.3	12 3.0	44 10.8	4 1.0	
	60～64歳	272 100.0	206 75.7	15 5.5	25 9.2	10 3.7	11 4.0	5 1.8	
	65歳以上	194 100.0	151 77.8	15 7.7	18 9.3	2 1.0	8 4.1	0 0.0	
	不明	11 100.0	7 63.6	2 18.2	2 18.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	地 域 別	名古屋地域	426 100.0	248 58.2	62 14.6	43 10.1	35 8.2	36 8.5	2 0.5
尾張地域		713 100.0	449 63.0	72 10.1	82 11.5	32 4.5	74 10.4	4 0.6	
西三河地域		343 100.0	220 64.1	36 10.5	29 8.5	19 5.5	37 10.8	2 0.6	
東三河地域		161 100.0	95 59.0	18 11.2	18 11.2	7 4.3	22 13.7	1 0.6	
不明		36 100.0	25 69.4	2 5.6	4 11.1	2 5.6	3 8.3	0 0.0	
職 業 別	自 営 業	農林漁業	10 100.0	8 80.0	0 0.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0
		商工サービス業	107 100.0	68 63.6	10 9.3	13 12.1	6 5.6	8 7.5	2 1.9
		自由業	85 100.0	48 56.5	10 11.8	10 11.8	5 5.9	12 14.1	0 0.0
		自営業 計	202 100.0	124 61.4	20 9.9	24 11.9	12 5.9	20 9.9	2 1.0
	勤 め 人	管理職	139 100.0	90 64.7	14 10.1	13 9.4	7 5.0	15 10.8	0 0.0
		専門技術職	272 100.0	165 60.7	31 11.4	20 7.4	19 7.0	35 12.9	2 0.7
		事務職	238 100.0	132 55.5	38 16.0	31 13.0	15 6.3	22 9.2	0 0.0
		労務職	258 100.0	154 59.7	30 11.6	33 12.8	10 3.9	30 11.6	1 0.4
		勤め人 計	907 100.0	541 59.6	113 12.5	97 10.7	51 5.6	102 11.2	3 0.3
		無 職	家事専業	343 100.0	238 69.4	26 7.6	33 9.6	20 5.8	25 7.3
	学生		33 100.0	12 36.4	11 33.3	5 15.2	2 6.1	3 9.1	0 0.0
	その他		142 100.0	88 62.0	17 12.0	10 7.0	8 5.6	17 12.0	2 1.4
	無職 計		518 100.0	338 65.3	54 10.4	48 9.3	30 5.8	45 8.7	3 0.6
	不明	52 100.0	34 65.4	3 5.8	7 13.5	2 3.8	5 9.6	1 1.9	

問14 将来、住替えとした場合に重視する条件は何ですか。(はいくつでも)

		サンプル数	住宅の広さ・間取り	日常の買い物、医療・福祉施設・文化施設などの利便	高齢者等への配慮(段差がないなど)	ローン・家賃などの住居費の負担	地震・台風時や火災時などの住宅の安全性	通勤・通学などの利便	自然とのふれあいや空間のゆとりなど	断熱性や換気性能、採光など住宅の居住性能	犯罪に対する安全性	その他	わからない	無回答	
		上段：実数 下段：横%													
全体		1679 100.0	631 37.6	1188 70.8	590 35.1	730 43.5	954 56.8	532 31.7	505 30.1	580 34.5	750 44.7	46 2.7	41 2.4	26 1.5	
性別	男性	701 100.0	242 34.5	442 63.1	207 29.5	285 40.7	365 52.1	224 32.0	220 31.4	218 31.1	268 38.2	16 2.3	21 3.0	15 2.1	
	女性	966 100.0	387 40.1	738 76.4	376 38.9	440 45.5	586 60.7	304 31.5	279 28.9	358 37.1	476 49.3	30 3.1	20 2.1	10 1.0	
	不明	12 100.0	2 16.7	8 66.7	7 58.3	5 41.7	3 25.0	4 33.3	6 50.0	4 33.3	6 50.0	0 0.0	0 0.0	1 8.3	
年齢別	20～29歳	190 100.0	109 57.4	127 66.8	29 15.3	126 66.3	106 55.8	126 66.3	46 24.2	59 31.1	90 47.4	5 2.6	3 1.6	0 0.0	
	30～39歳	269 100.0	141 52.4	182 67.7	73 27.1	161 59.9	160 59.5	149 55.4	69 25.7	100 37.2	146 54.3	6 2.2	4 1.5	0 0.0	
	40～49歳	337 100.0	133 39.5	251 74.5	114 33.8	175 51.9	197 58.5	129 38.3	107 31.8	129 38.3	164 48.7	8 2.4	8 2.4	0 0.0	
	50～59歳	406 100.0	135 33.3	297 73.2	164 40.4	165 40.6	227 55.9	72 17.7	133 32.8	153 37.7	166 40.9	13 3.2	10 2.5	7 1.7	
	60～64歳	272 100.0	69 25.4	193 71.0	116 42.6	60 22.1	154 56.6	36 13.2	77 28.3	78 28.7	101 37.1	8 2.9	10 3.7	8 2.9	
	65歳以上	194 100.0	43 22.2	131 67.5	88 45.4	38 19.6	107 55.2	16 8.2	67 34.5	57 29.4	78 40.2	6 3.1	6 3.1	10 5.2	
	不明	11 100.0	1 9.1	7 63.6	6 54.5	5 45.5	3 27.3	4 36.4	6 54.5	4 36.4	5 45.5	0 0.0	0 0.0	1 9.1	
地域別	名古屋地域	426 100.0	179 42.0	317 74.4	151 35.4	203 47.7	243 57.0	171 40.1	120 28.2	154 36.2	219 51.4	10 2.3	14 3.3	2 0.5	
	尾張地域	713 100.0	246 34.5	516 72.4	259 36.3	300 42.1	410 57.5	226 31.7	232 32.5	245 34.4	307 43.1	17 2.4	14 2.0	10 1.4	
	西三河地域	343 100.0	118 34.4	226 65.9	117 34.1	142 41.4	190 55.4	83 24.2	94 27.4	123 35.9	146 42.6	11 3.2	7 2.0	9 2.6	
	東三河地域	161 100.0	76 47.2	108 67.1	51 31.7	74 46.0	95 59.0	43 26.7	45 28.0	52 32.3	68 42.2	6 3.7	4 2.5	3 1.9	
	不明	36 100.0	12 33.3	21 58.3	12 33.3	11 30.6	16 44.4	9 25.0	14 38.9	6 16.7	10 27.8	2 5.6	2 5.6	2 5.6	
職業別	自営業	農林漁業	10 100.0	3 30.0	7 70.0	2 20.0	3 30.0	4 40.0	4 40.0	5 50.0	3 30.0	7 70.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
		商工サービス業	107 100.0	37 34.6	77 72.0	34 31.8	37 34.6	53 49.5	16 15.0	30 28.0	30 28.0	48 44.9	1 0.9	4 3.7	3 2.8
		自由業	85 100.0	31 36.5	55 64.7	31 36.5	33 38.8	47 55.3	20 23.5	25 29.4	26 30.6	33 38.8	2 2.4	2 2.4	3 3.5
		自営業計	202 100.0	71 35.1	139 68.8	67 33.2	73 36.1	104 51.5	40 19.8	60 29.7	59 29.2	88 43.6	3 1.5	6 3.0	6 3.0
	勤め人	管理職	139 100.0	43 30.9	101 72.7	45 32.4	52 37.4	79 56.8	51 36.7	55 39.6	57 41.0	63 45.3	6 4.3	2 1.4	3 2.2
		専門技術職	272 100.0	122 44.9	183 67.3	89 32.7	144 52.9	141 51.8	103 37.9	90 33.1	89 32.7	116 42.6	10 3.7	4 1.5	1 0.4
		事務職	238 100.0	99 41.6	174 73.1	79 33.2	132 55.5	127 53.4	103 43.3	65 27.3	87 36.6	112 47.1	4 1.7	2 0.8	1 0.4
		労務職	258 100.0	90 34.9	174 67.4	78 30.2	116 45.0	159 61.6	81 31.4	68 26.4	93 36.0	107 41.5	5 1.9	10 3.9	4 1.6
		勤め人計	907 100.0	354 39.0	632 69.7	291 32.1	444 49.0	506 55.8	338 37.3	278 30.7	326 35.9	398 43.9	25 2.8	18 2.0	9 1.0
		無職	343 100.0	128 37.3	271 79.0	160 46.6	136 39.7	224 65.3	88 25.7	103 30.0	133 38.8	174 50.7	10 2.9	8 2.3	5 1.5
	不明	学生	33 100.0	21 63.6	23 69.7	4 12.1	18 54.5	18 54.5	24 72.7	9 27.3	10 30.3	16 48.5	1 3.0	0 0.0	0 0.0
		その他	142 100.0	39 27.5	91 64.1	52 36.6	41 28.9	77 54.2	28 19.7	38 26.8	42 29.6	56 39.4	5 3.5	6 4.2	4 2.8
		無職計	518 100.0	188 36.3	385 74.3	216 41.7	195 37.6	319 61.6	140 27.0	150 29.0	185 35.7	246 47.5	16 3.1	14 2.7	9 1.7
		不明	52 100.0	18 34.6	32 61.5	16 30.8	18 34.6	25 48.1	14 26.9	17 32.7	10 19.2	18 34.6	2 3.8	3 5.8	2 3.8

問15 将来、住替えるとした場合に想定される障害は何ですか。(はいいくつでも)

	サンプル数	住替え時の費用に対する不安	将来の生活に関わる費用への不安	不動産会社・ハウスメーカーなど業者が信頼できるかどうか	住替えに関する情報やノウハウがわからない	保証人など、入居先での契約が容易にできない	住替え先のコミュニケーションがうまくいかない	今の友人やコミュニティと疎遠になるかもしれない	配偶者や子どもが反対するかもしれない	その他	わからない	無回答		
	上段：実数 下段：横%													
全体	1679 100.0	1104 65.8	965 57.5	327 19.5	203 12.1	149 8.9	414 24.7	257 15.3	134 8.0	48 2.9	120 7.1	45 2.7		
性別	男性	701 100.0	477 68.0	390 55.6	125 17.8	75 10.7	62 8.8	152 21.7	84 12.0	66 9.4	17 2.4	50 7.1	20 2.9	
	女性	966 100.0	621 64.3	568 58.8	202 20.9	127 13.1	85 8.8	259 26.8	171 17.7	67 6.9	30 3.1	70 7.2	24 2.5	
	不明	12 100.0	6 50.0	7 58.3	0 0.0	1 8.3	2 16.7	3 25.0	2 16.7	1 8.3	1 8.3	0 0.0	1 8.3	
年齢別	20～29歳	190 100.0	143 75.3	115 60.5	52 27.4	27 14.2	14 7.4	40 21.1	26 13.7	4 2.1	4 2.1	12 6.3	0 0.0	
	30～39歳	269 100.0	200 74.3	152 56.5	61 22.7	38 14.1	15 5.6	63 23.4	34 12.6	14 5.2	2 0.7	16 5.9	1 0.4	
	40～49歳	337 100.0	243 72.1	210 62.3	65 19.3	33 9.8	34 10.1	96 28.5	49 14.5	29 8.6	8 2.4	19 5.6	2 0.6	
	50～59歳	406 100.0	262 64.5	250 61.6	73 18.0	55 13.5	47 11.6	108 26.6	68 16.7	40 9.9	7 1.7	28 6.9	9 2.2	
	60～64歳	272 100.0	150 55.1	144 52.9	47 17.3	32 11.8	22 8.1	60 22.1	40 14.7	21 7.7	14 5.1	26 9.6	13 4.8	
	65歳以上	194 100.0	100 51.5	87 44.8	29 14.9	17 8.8	16 8.2	44 22.7	38 19.6	25 12.9	12 6.2	19 9.8	19 9.8	
	不明	11 100.0	6 54.5	7 63.6	0 0.0	1 9.1	1 9.1	3 27.3	2 18.2	1 9.1	1 9.1	0 0.0	1 9.1	
地域別	名古屋地域	426 100.0	277 65.0	250 58.7	95 22.3	48 11.3	36 8.5	107 25.1	62 14.6	33 7.7	5 1.2	39 9.2	9 2.1	
	尾張地域	713 100.0	475 66.6	406 56.9	149 20.9	88 12.3	60 8.4	174 24.4	118 16.5	61 8.6	28 3.9	42 5.9	18 2.5	
	西三河地域	343 100.0	224 65.3	191 55.7	50 14.6	47 13.7	31 9.0	89 25.9	51 14.9	28 8.2	10 2.9	22 6.4	12 3.5	
	東三河地域	161 100.0	106 65.8	99 61.5	29 18.0	19 11.8	17 10.6	38 23.6	25 15.5	11 6.8	2 1.2	12 7.5	4 2.5	
	不明	36 100.0	22 61.1	19 52.8	4 11.1	1 2.8	5 13.9	6 16.7	1 2.8	1 2.8	3 8.3	5 13.9	2 5.6	
職業別	自営業	農林漁業	10 100.0	6 60.0	6 60.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	3 30.0	2 20.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
		商工サービス業	107 100.0	66 61.7	57 53.3	15 14.0	9 8.4	13 12.1	15 14.0	14 13.1	7 6.5	4 3.7	6 5.6	7 6.5
		自由業	85 100.0	55 64.7	44 51.8	8 9.4	6 7.1	16 18.8	16 18.8	11 12.9	6 7.1	5 5.9	5 5.9	6 7.1
		自営業計	202 100.0	127 62.9	107 53.0	24 11.9	16 7.9	30 14.9	34 16.8	27 13.4	14 6.9	9 4.5	11 5.4	13 6.4
		勤め人	管理職	139 100.0	94 67.6	75 54.0	18 12.9	11 7.9	10 7.2	36 25.9	27 19.4	15 10.8	1 0.7	12 8.6
	専門技術職		272 100.0	184 67.6	155 57.0	63 23.2	38 14.0	21 7.7	69 25.4	41 15.1	19 7.0	7 2.6	16 5.9	1 0.4
	事務職		238 100.0	164 68.9	143 60.1	50 21.0	24 10.1	17 7.1	68 28.6	32 13.4	16 6.7	3 1.3	17 7.1	2 0.8
	労務職		258 100.0	181 70.2	160 62.0	59 22.9	34 13.2	24 9.3	56 21.7	29 11.2	19 7.4	6 2.3	17 6.6	7 2.7
	勤め人計		907 100.0	623 68.7	533 58.8	190 20.9	107 11.8	72 7.9	229 25.2	129 14.2	69 7.6	17 1.9	62 6.8	14 1.5
	無職	家事専業	343 100.0	212 61.8	200 58.3	74 21.6	47 13.7	20 5.8	100 29.2	72 21.0	33 9.6	11 3.2	25 7.3	12 3.5
		学生	33 100.0	24 72.7	16 48.5	8 24.2	7 21.2	2 6.1	9 27.3	6 18.2	0 0.0	3 9.1	4 12.1	0 0.0
		その他	142 100.0	83 58.5	81 57.0	23 16.2	20 14.1	17 12.0	34 23.9	21 14.8	15 10.6	5 3.5	12 8.5	4 2.8
		無職計	518 100.0	319 61.6	297 57.3	105 20.3	74 14.3	39 7.5	143 27.6	99 19.1	48 9.3	19 3.7	41 7.9	16 3.1
	不明	52 100.0	35 67.3	28 53.8	8 15.4	6 11.5	8 15.4	8 15.4	2 3.8	3 5.8	3 5.8	6 11.5	2 3.8	

問 16 将来、住替えとした場合に必要な支援策は何ですか。(はいくつでも)

	サンプル数	と住替え先となる物件情報の質	情的な住替え支援制度に関する情報提供の充実	住替えや生活設計に関する相談体制の充実	多様なケースの住替え事例の紹介	安心して利用できる不動産会社等の紹介	住替え資金の低金利での貸付	持ち家の売却支援(仲介等)	持ち家を売却しない場合の借り上げ制度の充実	その他	わからない	無回答		
	上段:実数 下段:横%													
全体	1679 100.0	623 37.1	629 37.5	381 22.7	337 20.1	373 22.2	624 37.2	445 26.5	348 20.7	36 2.1	190 11.3	58 3.5		
性別	男性	701 100.0	245 35.0	268 38.2	134 19.1	117 16.7	121 17.3	287 40.9	192 27.4	155 22.1	21 3.0	69 9.8	23 3.3	
	女性	966 100.0	375 38.8	357 37.0	244 25.3	217 22.5	250 25.9	335 34.7	250 25.9	191 19.8	15 1.6	118 12.2	32 3.3	
	不明	12 100.0	3 25.0	4 33.3	3 25.0	3 25.0	2 16.7	2 16.7	3 25.0	2 16.7	0 0.0	3 25.0	3 25.0	
年齢別	20～29歳	190 100.0	90 47.4	71 37.4	46 24.2	38 20.0	62 32.6	76 40.0	25 13.2	16 8.4	4 2.1	24 12.6	0 0.0	
	30～39歳	269 100.0	104 38.7	102 37.9	63 23.4	67 24.9	63 23.4	140 52.0	74 27.5	45 16.7	4 1.5	23 8.6	2 0.7	
	40～49歳	337 100.0	134 39.8	128 38.0	88 26.1	65 19.3	75 22.3	154 45.7	102 30.3	102 30.3	2 0.6	35 10.4	5 1.5	
	50～59歳	406 100.0	149 36.7	163 40.1	90 22.2	91 22.4	81 20.0	150 36.9	124 30.5	91 22.4	4 1.0	46 11.3	12 3.0	
	60～64歳	272 100.0	87 32.0	88 32.4	51 18.8	46 16.9	57 21.0	63 23.2	67 24.6	50 18.4	10 3.7	43 15.8	15 5.5	
	65歳以上	194 100.0	56 28.9	73 37.6	40 20.6	27 13.9	33 17.0	39 20.1	50 25.8	42 21.6	12 6.2	17 8.8	21 10.8	
	不明	11 100.0	3 27.3	4 36.4	3 27.3	3 27.3	2 18.2	2 18.2	3 27.3	2 18.2	0 0.0	2 18.2	3 27.3	
地域別	名古屋地域	426 100.0	173 40.6	177 41.5	104 24.4	93 21.8	114 26.8	160 37.6	95 22.3	82 19.2	8 1.9	47 11.0	13 3.1	
	尾張地域	713 100.0	269 37.7	267 37.4	167 23.4	132 18.5	160 22.4	268 37.6	207 29.0	166 23.3	20 2.8	75 10.5	23 3.2	
	西三河地域	343 100.0	112 32.7	121 35.3	67 19.5	67 19.5	66 19.2	130 37.9	91 26.5	65 19.0	5 1.5	43 12.5	12 3.5	
	東三河地域	161 100.0	62 38.5	57 35.4	35 21.7	39 24.2	29 18.0	56 34.8	44 27.3	31 19.3	1 0.6	19 11.8	7 4.3	
	不明	36 100.0	7 19.4	7 19.4	8 22.2	6 16.7	4 11.1	10 27.8	8 22.2	4 11.1	2 5.6	6 16.7	3 8.3	
職業別	自営業	農林漁業	10 100.0	3 30.0	3 30.0	3 30.0	3 30.0	1 10.0	2 20.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	3 30.0	0 0.0
		商工サービス業	107 100.0	34 31.8	31 29.0	17 15.9	23 21.5	16 15.0	32 29.9	31 29.0	32 29.9	2 1.9	13 12.1	7 6.5
		自由業	85 100.0	26 30.6	31 36.5	15 17.6	8 9.4	13 15.3	31 36.5	28 32.9	23 27.1	2 2.4	10 11.8	4 4.7
		自営業計	202 100.0	63 31.2	65 32.2	35 17.3	34 16.8	30 14.9	65 32.2	60 29.7	55 27.2	4 2.0	26 12.9	11 5.4
		勤め人	管理職	139 100.0	53 38.1	64 46.0	31 22.3	24 17.3	16 11.5	50 36.0	42 30.2	37 26.6	5 3.6	15 10.8
	専門技術職		272 100.0	113 41.5	97 35.7	68 25.0	55 20.2	71 26.1	136 50.0	72 26.5	46 16.9	5 1.8	18 6.6	4 1.5
	事務職		238 100.0	101 42.4	94 39.5	51 21.4	51 21.4	59 24.8	101 42.4	64 26.9	52 21.8	4 1.7	22 9.2	4 1.7
	労務職		258 100.0	82 31.8	98 38.0	57 22.1	55 21.3	54 20.9	111 43.0	60 23.3	38 14.7	1 0.4	35 13.6	10 3.9
	勤め人計		907 100.0	349 38.5	353 38.9	207 22.8	185 20.4	200 22.1	398 43.9	238 26.2	173 19.1	15 1.7	90 9.9	22 2.4
	無職		家事専業	343 100.0	130 37.9	138 40.2	93 27.1	77 22.4	97 28.3	106 30.9	91 26.5	75 21.9	7 2.0	40 11.7
		学生	33 100.0	19 57.6	11 33.3	8 24.2	9 27.3	12 36.4	13 39.4	3 9.1	4 12.1	2 6.1	6 18.2	0 0.0
		その他	142 100.0	48 33.8	49 34.5	25 17.6	21 14.8	25 17.6	26 18.3	37 26.1	30 21.1	5 3.5	21 14.8	5 3.5
		無職計	518 100.0	197 38.0	198 38.2	126 24.3	107 20.7	134 25.9	145 28.0	131 25.3	109 21.0	14 2.7	67 12.9	22 4.2
	不明	52 100.0	14 26.9	13 25.0	13 25.0	11 21.2	9 17.3	16 30.8	16 30.8	11 21.2	3 5.8	7 13.5	3 5.8	

【防災に関する意識】

問 17 あなたは、*3地震の連動発生についてどの程度不安を感じていますか。(○は1つ)

*3地震の連動発生について

東海地震、東南海地震、南海地震の3つの地震が連動して発生すること。

愛知県では従来、東海地震、東南海地震の2つの地震の連動発生(M8.2規模)を想定し、第2次あいち地震対策アクションプランを策定し、各種防災対策を推進してまいりましたが、平成23年3月11日に発生しました東日本大震災では複数の震源域が連動してM9.0の巨大な地震となったことを踏まえて、被害想定をこの3連動に切り替え、対策を見直しています。

		サンプル数	強く感じている	多少感じている	あまり感じていない	全く感じていない	わからない	無回答	
上段：実数 下段：横%									
全 体		1679 100.0	996 59.3	579 34.5	74 4.4	13 0.8	5 0.3	12 0.7	
性 別	男性	701 100.0	380 54.2	261 37.2	40 5.7	9 1.3	4 0.6	7 1.0	
	女性	966 100.0	610 63.1	313 32.4	34 3.5	3 0.3	1 0.1	5 0.5	
	不明	12 100.0	6 50.0	5 41.7	0 0.0	1 8.3	0 0.0	0 0.0	
年 齢 別	20～29歳	190 100.0	112 58.9	64 33.7	9 4.7	4 2.1	0 0.0	1 0.5	
	30～39歳	269 100.0	172 63.9	82 30.5	13 4.8	1 0.4	0 0.0	1 0.4	
	40～49歳	337 100.0	194 57.6	127 37.7	14 4.2	1 0.3	1 0.3	0 0.0	
	50～59歳	406 100.0	233 57.4	150 36.9	16 3.9	1 0.2	4 1.0	2 0.5	
	60～64歳	272 100.0	163 59.9	91 33.5	12 4.4	1 0.4	0 0.0	5 1.8	
	65歳以上	194 100.0	116 59.8	61 31.4	10 5.2	4 2.1	0 0.0	3 1.5	
	不明	11 100.0	6 54.5	4 36.4	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0	
	地 域 別	名古屋地域	426 100.0	257 60.3	148 34.7	13 3.1	3 0.7	2 0.5	3 0.7
尾張地域		713 100.0	406 56.9	262 36.7	32 4.5	4 0.6	1 0.1	8 1.1	
西三河地域		343 100.0	212 61.8	111 32.4	15 4.4	4 1.2	1 0.3	0 0.0	
東三河地域		161 100.0	96 59.6	51 31.7	13 8.1	0 0.0	1 0.6	0 0.0	
不明		36 100.0	25 69.4	7 19.4	1 2.8	2 5.6	0 0.0	1 2.8	
職 業 別	自 営 業	農林漁業	10 100.0	4 40.0	6 60.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
		商工サービス業	107 100.0	45 42.1	49 45.8	5 4.7	1 0.9	4 3.7	3 2.8
		自由業	85 100.0	52 61.2	33 38.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
		自営業計	202 100.0	101 50.0	88 43.6	5 2.5	1 0.5	4 2.0	3 1.5
		勤 め 人	管理職	139 100.0	72 51.8	60 43.2	6 4.3	1 0.7	0 0.0
	専門技術職		272 100.0	156 57.4	99 36.4	15 5.5	1 0.4	0 0.0	1 0.4
	事務職		238 100.0	150 63.0	74 31.1	9 3.8	3 1.3	1 0.4	1 0.4
	労務職		258 100.0	150 58.1	93 36.0	13 5.0	0 0.0	0 0.0	2 0.8
	勤め人計		907 100.0	528 58.2	326 35.9	43 4.7	5 0.6	1 0.1	4 0.4
	無 職		家事専業	343 100.0	234 68.2	97 28.3	10 2.9	0 0.0	0 0.0
		学生	33 100.0	18 54.5	13 39.4	1 3.0	1 3.0	0 0.0	0 0.0
		その他	142 100.0	79 55.6	44 31.0	14 9.9	4 2.8	0 0.0	1 0.7
		無職計	518 100.0	331 63.9	154 29.7	25 4.8	5 1.0	0 0.0	3 0.6
		不明	52 100.0	36 69.2	11 21.2	1 1.9	2 3.8	0 0.0	2 3.8

問 1 8 東日本大震災では津波による甚大な被害が発生していますが、津波対策で、あなたは次のうちどれが有効な対策だと思いますか。(○は3つまで)

	サンプル数	津波ハザードマップの作成	津波に関する危険箇所を知らせる*	津波警報や避難に関する情報の伝達	津波の発生を想定した避難訓練の実施	津波が起きたときに避難するビルの整備、指定	津波を想定した避難訓練の実施	防潮堤、堤防、水門などの構築物の整備	津波に関する講演会やシンポジウムの開催	津波に関する啓発のため、ホームページの充実やパンフレットの発行	障害者など災害時に保護を要する者の避難支援体制の整備	消防団組織の充実・強化や地域の自主防災組織の育成	その他	わからない	無回答	
全体	1679 100.0	777 46.3	649 38.7	762 45.4	641 38.2	373 22.2	492 29.3	39 2.3	68 4.1	341 20.3	191 11.4	34 2.0	55 3.3	10 0.6		
性別	男性	701 100.0	340 48.5	255 36.4	310 44.2	269 38.4	139 19.8	194 27.7	21 3.0	27 3.9	138 19.7	69 9.8	19 2.7	22 3.1	6 0.9	
	女性	966 100.0	429 44.4	390 40.4	447 46.3	371 38.4	232 24.0	297 30.7	18 1.9	41 4.2	202 20.9	120 12.4	15 1.6	32 3.3	4 0.4	
	不明	12 100.0	8 66.7	4 33.3	5 41.7	1 8.3	2 16.7	1 8.3	0 0.0	0 0.0	1 8.3	2 16.7	0 0.0	1 8.3	0 0.0	
年齢別	20~29歳	190 100.0	84 44.2	73 38.4	78 41.1	80 42.1	43 22.6	69 36.3	0 0.0	8 4.2	42 22.1	22 11.6	3 1.6	5 2.6	1 0.5	
	30~39歳	269 100.0	116 43.1	115 42.8	132 49.1	102 37.9	76 28.3	80 29.7	2 0.7	11 4.1	47 17.5	19 7.1	6 2.2	9 3.3	1 0.4	
	40~49歳	337 100.0	155 46.0	134 39.8	147 43.6	145 43.0	82 24.3	98 29.1	8 2.4	12 3.6	69 20.5	38 11.3	8 2.4	9 2.7	1 0.3	
	50~59歳	406 100.0	186 45.8	159 39.2	181 44.6	162 39.9	89 21.9	115 28.3	11 2.7	21 5.2	87 21.4	46 11.3	6 1.5	14 3.4	1 0.2	
	60~64歳	272 100.0	129 47.4	104 38.2	133 48.9	89 32.7	44 16.2	75 27.6	8 2.9	6 2.2	53 19.5	37 13.6	7 2.6	12 4.4	5 1.8	
	65歳以上	194 100.0	100 51.5	60 30.9	87 44.8	62 32.0	37 19.1	54 27.8	10 5.2	10 5.2	42 21.6	27 13.9	4 2.1	5 2.6	1 0.5	
	不明	11 100.0	7 63.6	4 36.4	4 36.4	1 9.1	2 18.2	1 9.1	0 0.0	0 0.0	1 9.1	2 18.2	0 0.0	1 9.1	0 0.0	
	地域別	名古屋地域	426 100.0	209 49.1	158 37.1	211 49.5	172 40.4	88 20.7	146 34.3	7 1.6	18 4.2	78 18.3	51 12.0	6 1.4	9 2.1	2 0.5
尾張地域		713 100.0	319 44.7	276 38.7	311 43.6	282 39.6	169 23.7	199 27.9	20 2.8	24 3.4	149 20.9	85 11.9	15 2.1	21 2.9	6 0.8	
西三河地域		343 100.0	146 42.6	135 39.4	152 44.3	123 35.9	81 23.6	97 28.3	6 1.7	14 4.1	74 21.6	37 10.8	9 2.6	14 4.1	2 0.6	
東三河地域		161 100.0	90 55.9	65 40.4	77 47.8	54 33.5	32 19.9	43 26.7	5 3.1	9 5.6	30 18.6	11 6.8	3 1.9	5 3.1	0 0.0	
不明		36 100.0	13 36.1	15 41.7	11 30.6	10 27.8	3 8.3	7 19.4	1 2.8	3 8.3	10 27.8	7 19.4	1 2.8	6 16.7	0 0.0	
職業別	自営業	農林漁業	10 100.0	4 40.0	4 40.0	5 50.0	1 10.0	4 40.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	2 20.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	
		商工サービス業	107 100.0	55 51.4	36 33.6	43 40.2	31 29.0	17 15.9	30 28.0	3 2.8	6 5.6	22 20.6	15 14.0	2 1.9	7 6.5	2 1.9
		自由業	85 100.0	37 43.5	24 28.2	33 38.8	34 40.0	14 16.5	36 42.4	3 3.5	2 2.4	13 15.3	8 9.4	1 1.2	6 7.1	0 0.0
		自営業計	202 100.0	96 47.5	64 31.7	81 40.1	66 32.7	35 17.3	67 33.2	7 3.5	9 4.5	36 17.8	25 12.4	4 2.0	13 6.4	2 1.0
		勤め人	管理職	139 100.0	64 46.0	54 38.8	69 49.6	61 43.9	27 19.4	38 27.3	1 0.7	4 2.9	29 20.9	15 10.8	2 1.4	4 2.9
	専門技術職		272 100.0	142 52.2	116 42.6	117 43.0	110 40.4	66 24.3	69 25.4	5 1.8	12 4.4	60 22.1	22 8.1	8 2.9	5 1.8	2 0.7
	事務職		238 100.0	100 42.0	89 37.4	125 52.5	96 40.3	57 23.9	74 31.1	2 0.8	10 4.2	41 17.2	25 10.5	3 1.3	5 2.1	2 0.8
	労務職		258 100.0	109 42.2	116 45.0	105 40.7	97 37.6	51 19.8	80 31.0	7 2.7	14 5.4	49 19.0	37 14.3	3 1.2	8 3.1	3 1.2
	勤め人計		907 100.0	415 45.8	375 41.3	416 45.9	364 40.1	201 22.2	261 28.8	15 1.7	40 4.4	179 19.7	99 10.9	16 1.8	22 2.4	7 0.8
	無職		家事専業	343 100.0	165 48.1	137 39.9	173 50.4	130 37.9	87 25.4	107 31.2	8 2.3	9 2.6	68 19.8	36 10.5	4 1.2	10 2.9
		学生	33 100.0	16 48.5	13 39.4	10 30.3	12 36.4	14 42.4	10 30.3	0 0.0	0 0.0	6 18.2	2 6.1	2 6.1	0 0.0	0 0.0
		その他	142 100.0	65 45.8	38 26.8	66 46.5	54 38.0	29 20.4	33 23.2	8 5.6	7 4.9	35 24.6	21 14.8	8 5.6	4 2.8	1 0.7
		無職計	518 100.0	246 47.5	188 36.3	249 48.1	196 37.8	130 25.1	150 29.0	16 3.1	16 3.1	109 21.0	59 11.4	14 2.7	14 2.7	1 0.2
	不明	52 100.0	20 38.5	22 42.3	16 30.8	15 28.8	7 13.5	14 26.9	1 1.9	3 5.8	17 32.7	8 15.4	0 0.0	6 11.5	0 0.0	

*津波ハザードマップとは津波による浸水区域など被害範囲を地図化したもので、その他避難経路や避難場所などの情報が地図上に図示されているものもあります。

問 19 津波対策も含めた地震防災対策全般であなたが重要だと思うものは、次のうちどれですか。(○は3つまで)

	サンプル数	地震防災知識の普及啓発の推進	実践的な防災訓練の実施	自主防災組織の育成などの地域の防災力の強化	消防署、消防団の施設、設備の充実	学校や避難所施設などの耐震化	避難者など災害時に支援を要する者の避難支援体制の整備	防災行政無線などの通信設備の整備	被害予測等地震に関する調査研究の推進	* 帰宅困難者対策の推進	近隣県までモカバ ¹ でできる広域防災活動拠点の整備	食料や生活必需品の備蓄 飯設トイレなど	各種団体や企業との災害時応援協定の締結	その他	わからない	無回答	
全 体	1679 100.0	420 25.0	348 20.7	297 17.7	153 9.1	796 47.4	340 20.3	447 26.6	158 9.4	243 14.5	167 9.9	919 54.7	169 10.1	32 1.9	27 1.6	17 1.0	
性 別	男性	701 100.0	180 25.7	154 22.0	128 18.3	75 10.7	309 44.1	132 18.8	169 24.1	73 10.4	92 13.1	371 52.9	71 10.1	16 2.3	11 1.6	8 1.1	
	女性	966 100.0	235 24.3	193 20.0	166 17.2	76 7.9	482 49.9	207 21.4	273 28.3	84 8.7	150 15.5	542 56.1	98 10.1	16 1.7	16 1.7	8 0.8	
	不明	12 100.0	5 41.7	1 8.3	3 25.0	2 16.7	5 41.7	1 8.3	5 41.7	1 8.3	1 8.3	0 0.0	6 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 8.3
年 齢 別	20～29歳	190 100.0	53 27.9	37 19.5	22 11.6	23 12.1	101 53.2	33 17.4	37 19.5	24 12.6	36 18.9	116 61.1	22 11.6	4 2.1	1 0.5	1 0.5	
	30～39歳	269 100.0	62 23.0	67 24.9	31 11.5	20 7.4	138 51.3	37 13.8	75 27.9	20 7.4	44 16.4	160 59.5	24 8.9	4 1.5	4 1.5	2 0.7	
	40～49歳	337 100.0	79 23.4	79 23.4	55 16.3	23 6.8	171 50.7	81 24.0	102 30.3	29 8.6	54 16.0	191 56.7	34 10.1	10 3.0	3 0.9	0 0.0	
	50～59歳	406 100.0	102 25.1	78 19.2	73 18.0	42 10.3	170 41.9	96 23.6	111 27.3	39 9.6	61 15.0	219 53.9	43 10.6	8 2.0	7 1.7	2 0.5	
	60～64歳	272 100.0	61 22.4	45 16.5	70 25.7	27 9.9	122 44.9	56 20.6	72 26.5	22 8.1	28 10.3	136 50.0	27 9.9	4 1.5	6 2.2	6 2.2	
	65歳以上	194 100.0	59 30.4	41 21.1	43 22.2	16 8.2	90 46.4	36 18.6	45 23.2	23 11.9	19 9.8	92 47.4	19 9.8	2 1.0	6 3.1	5 2.6	
	不明	11 100.0	4 36.4	1 9.1	3 27.3	2 18.2	4 36.4	1 9.1	5 45.5	1 9.1	1 9.1	0 0.0	5 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1
地 域 別	名古屋地域	426 100.0	120 28.2	87 20.4	73 17.1	39 9.2	210 49.3	88 20.7	105 24.6	51 12.0	67 15.7	226 53.1	39 9.2	12 2.8	4 0.9	5 1.2	
	尾張地域	713 100.0	158 22.2	157 22.0	128 18.0	59 8.3	336 47.1	146 20.5	206 28.9	53 7.4	113 15.8	405 56.8	64 9.0	11 1.5	11 1.5	8 1.1	
	西三河地域	343 100.0	85 24.8	68 19.8	63 18.4	36 10.5	163 47.5	69 20.1	84 24.5	35 10.2	46 13.4	190 55.4	42 12.2	6 1.7	6 1.7	1 0.3	
	東三河地域	161 100.0	47 29.2	30 18.6	25 15.5	14 8.7	79 49.1	31 19.3	41 25.5	15 9.3	15 9.3	83 51.6	20 12.4	3 1.9	2 1.2	1 0.6	
	不明	36 100.0	10 27.8	6 16.7	8 22.2	5 13.9	8 22.2	6 16.7	11 30.6	4 11.1	2 5.6	4 41.7	4 11.1	0 0.0	4 11.1	2 5.6	
職 業 別	自 営 業	農林漁業	10 100.0	4 40.0	2 20.0	3 30.0	2 20.0	4 40.0	0 0.0	2 20.0	2 20.0	0 0.0	1 60.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0
		商工サービス業	107 100.0	27 25.2	20 18.7	20 18.7	8 7.5	40 37.4	24 22.4	32 29.9	9 8.4	9 8.4	10 56.1	6 5.6	3 2.8	4 3.7	3 2.8
		自由業	85 100.0	21 24.7	13 15.3	14 16.5	5 5.9	33 38.8	13 15.3	24 28.2	7 8.2	11 12.9	5 60.0	8 9.4	0 0.0	1 1.2	1 1.2
		自営業計	202 100.0	52 25.7	35 17.3	37 18.3	15 7.4	77 38.1	37 18.3	58 28.7	18 8.9	20 9.9	117 57.9	14 6.9	4 2.0	5 2.5	4 2.0
	勤 め 人	管理職	139 100.0	35 25.2	32 23.0	32 23.0	22 15.8	45 32.4	25 18.0	34 24.5	15 10.8	26 18.7	73 52.5	11 7.9	4 2.9	3 2.2	0 0.0
		専門技術職	272 100.0	81 29.8	67 24.6	40 14.7	18 6.6	143 52.6	51 18.8	69 25.4	29 10.7	39 14.3	153 56.3	23 8.5	6 2.2	2 0.7	1 0.4
		事務職	238 100.0	53 22.3	46 19.3	34 14.3	25 10.5	118 49.6	47 19.7	69 29.0	27 11.3	37 15.5	126 52.9	27 11.3	4 1.7	0 0.0	2 0.8
		労務職	258 100.0	57 22.1	52 20.2	49 19.0	28 10.9	122 47.3	56 21.7	72 27.9	23 8.9	42 16.3	130 50.4	30 11.6	3 1.2	5 1.9	4 1.6
		勤め人計	907 100.0	226 24.9	197 21.7	155 17.1	93 10.3	428 47.2	179 19.7	244 26.9	94 10.4	144 15.9	482 53.1	91 10.0	17 1.9	10 1.1	7 0.8
	無 職	家事専業	343 100.0	84 24.5	72 21.0	66 19.2	25 7.3	188 54.8	68 19.8	97 28.3	25 7.3	45 13.1	205 59.8	34 9.9	7 2.0	6 1.7	3 0.9
		学生	33 100.0	10 30.3	11 33.3	2 6.1	2 6.1	17 51.5	8 24.2	4 12.1	7 21.2	5 15.2	13 39.4	4 12.1	3 9.1	0 0.0	0 0.0
		その他	142 100.0	32 22.5	27 19.0	26 18.3	8.5	69 48.6	38 26.8	27 19.0	11 7.7	23 16.2	78 54.9	22 15.5	1 0.7	2 1.4	1 0.7
		無職計	518 100.0	126 24.3	110 21.2	94 18.1	39 7.5	274 52.9	114 22.0	128 24.7	43 8.3	73 14.1	296 57.1	60 11.6	11 2.1	8 1.5	4 0.8
不明	52 100.0	16 30.8	6 11.5	11 21.2	6 11.5	17 32.7	10 19.2	17 32.7	3 5.8	6 11.5	7 13.5	4 46.2	0 7.7	4 7.7	2 3.8		

* 帰宅困難者とは
大規模地震の発生などにより、鉄道やバスなどの公共交通機関がマヒし、自宅に帰るのが難しくなった人のこと。

問20 東日本大震災のような大規模地震が発生した際には、行政の取り組みだけでは対応に限界があります。被害を最小限に抑えるためには、自分の身は自分で守るという「自助」、地域の人がお互いに助け合う「共助」、それに行政の「公助」の3つが連携して地域の防災力を強化していくことが重要となります。

あなたは地域防災力を高めるため何が必要だと思いますか。(〇は3つまで)

		サンプル数	既存の地域コミュニティの強化	地域の防災リーダーの育成	地域外のボランティアなどの活用	消防団組織の充実、強化	的確な災害情報の把握及び伝達	防災教育の充実	産官学民(企業・行政・大主)の連携	その他	わからない	無回答	
全体		1679 100.0	917 54.6	508 30.3	241 14.4	360 21.4	1156 68.9	404 24.1	445 26.5	23 1.4	59 3.5	14 0.8	
性別	男性	701 100.0	384 54.8	200 28.5	100 14.3	146 20.8	461 65.8	166 23.7	190 27.1	14 2.0	24 3.4	8 1.1	
	女性	966 100.0	527 54.6	302 31.3	139 14.4	211 21.8	688 71.2	236 24.4	253 26.2	9 0.9	35 3.6	5 0.5	
	不明	12 100.0	6 50.0	6 50.0	2 16.7	3 25.0	7 58.3	2 16.7	2 16.7	0 0.0	0 0.0	1 8.3	
年齢別	20～29歳	190 100.0	86 45.3	42 22.1	23 12.1	47 24.7	135 71.1	54 28.4	60 31.6	1 0.5	8 4.2	1 0.5	
	30～39歳	269 100.0	148 55.0	73 27.1	47 17.5	61 22.7	173 64.3	67 24.9	68 25.3	5 1.9	9 3.3	1 0.4	
	40～49歳	337 100.0	200 59.3	97 28.8	55 16.3	62 18.4	230 68.2	94 27.9	90 26.7	2 0.6	10 3.0	1 0.3	
	50～59歳	406 100.0	214 52.7	125 30.8	58 14.3	84 20.7	282 69.5	96 23.6	114 28.1	7 1.7	14 3.4	3 0.7	
	60～64歳	272 100.0	155 57.0	95 34.9	31 11.4	61 22.4	197 72.4	59 21.7	61 22.4	5 1.8	11 4.0	3 1.1	
	65歳以上	194 100.0	108 55.7	71 36.6	25 12.9	43 22.2	132 68.0	33 17.0	50 25.8	3 1.5	7 3.6	4 2.1	
	不明	11 100.0	6 54.5	5 45.5	2 18.2	2 18.2	7 63.6	1 9.1	2 18.2	0 0.0	0 0.0	1 9.1	
	地域別	名古屋地域	426 100.0	236 55.4	120 28.2	60 14.1	93 21.8	301 70.7	119 27.9	124 29.1	5 1.2	16 3.8	3 0.7
尾張地域		713 100.0	390 54.7	227 31.8	87 12.2	153 21.5	495 69.4	162 22.7	184 25.8	10 1.4	23 3.2	8 1.1	
西三河地域		343 100.0	180 52.5	106 30.9	63 18.4	78 22.7	224 65.3	82 23.9	93 27.1	4 1.2	14 4.1	0 0.0	
東三河地域		161 100.0	95 59.0	46 28.6	25 15.5	28 17.4	114 70.8	38 23.6	42 26.1	3 1.9	4 2.5	0 0.0	
不明		36 100.0	16 44.4	9 25.0	6 16.7	8 22.2	22 61.1	3 8.3	2 5.6	1 2.8	2 5.6	3 8.3	
職業別	自営業	農林漁業	10 100.0	2 20.0	3 30.0	2 20.0	3 30.0	6 60.0	5 50.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0
		商工サービス業	107 100.0	59 55.1	38 35.5	15 14.0	13 12.1	79 73.8	27 25.2	25 23.4	3 2.8	5 4.7	1 0.9
		自由業	85 100.0	38 44.7	18 21.2	14 16.5	12 14.1	56 65.9	22 25.9	18 21.2	3 3.5	2 2.4	0 0.0
		自営業計	202 100.0	99 49.0	59 29.2	31 15.3	28 13.9	141 69.8	54 26.7	44 21.8	6 3.0	7 3.5	2 1.0
	勤め人	管理職	139 100.0	87 62.6	36 25.9	24 17.3	27 19.4	85 61.2	37 26.6	38 27.3	4 2.9	5 3.6	0 0.0
		専門技術職	272 100.0	167 61.4	76 27.9	37 13.6	61 22.4	186 68.4	65 23.9	82 30.1	4 1.5	5 1.8	2 0.7
		事務職	238 100.0	120 50.4	71 29.8	41 17.2	47 19.7	170 71.4	62 26.1	67 28.2	2 0.8	4 1.7	1 0.4
		労務職	258 100.0	132 51.2	83 32.2	27 10.5	65 25.2	186 72.1	60 23.3	73 28.3	2 0.8	13 5.0	2 0.8
		勤め人計	907 100.0	506 55.8	266 29.3	129 14.2	200 22.1	627 69.1	224 24.7	260 28.7	12 1.3	27 3.0	5 0.6
		無職	家事専業	343 100.0	201 58.6	105 30.6	53 15.5	72 21.0	246 71.7	80 23.3	88 25.7	1 0.3	13 3.8
	学生		33 100.0	19 57.6	7 21.2	3 9.1	7 21.2	26 78.8	11 33.3	7 21.2	1 3.0	1 3.0	0 0.0
	その他		142 100.0	68 47.9	58 40.8	17 12.0	40 28.2	84 59.2	25 17.6	40 28.2	2 1.4	9 6.3	1 0.7
	無職計		518 100.0	288 55.6	170 32.8	73 14.1	119 23.0	356 68.7	116 22.4	135 26.1	4 0.8	23 4.4	4 0.8
	不明	52 100.0	24 46.2	13 25.0	8 15.4	13 25.0	32 61.5	10 19.2	6 11.5	1 1.9	2 3.8	3 5.8	

【高齢者の交通死亡事故抑止に関する県民意識】

問 2 1 高齢者の行動で、危険を感じたことについてお答えください。(は2つまで)

	サンプル数	歩行者や自転車の信号無視が多い	歩行者の急な道路横断や、車が走り出ても横断を始めていたのを見つけることが困難	歩行者の急な道路横断や、車が走り出ても横断を始めていたのを見つけることが困難	歩行者の急な道路横断や、車が走り出ても横断を始めていたのを見つけることが困難	歩行者の急な道路横断や、車が走り出ても横断を始めていたのを見つけることが困難	歩行者の急な道路横断や、車が走り出ても横断を始めていたのを見つけることが困難	歩行者の急な道路横断や、車が走り出ても横断を始めていたのを見つけることが困難	歩行者の急な道路横断や、車が走り出ても横断を始めていたのを見つけることが困難	歩行者の急な道路横断や、車が走り出ても横断を始めていたのを見つけることが困難	歩行者の急な道路横断や、車が走り出ても横断を始めていたのを見つけることが困難	
	上段：実数 下段：横%											
全 体	1679 100.0	427 25.4	918 54.7	845 50.3	202 12.0	624 37.2	32 1.9	41 2.4	7 0.4			
性 別	男性	701 100.0	217 31.0	356 50.8	336 47.9	81 11.6	256 36.5	15 2.1	22 3.1	2 0.3		
	女性	966 100.0	206 21.3	556 57.6	507 52.5	119 12.3	364 37.7	17 1.8	19 2.0	2 0.2		
	不明	12 100.0	4 33.3	6 50.0	2 16.7	2 16.7	4 33.3	0 0.0	0 0.0	3 25.0		
年 齢 別	20～29歳	190 100.0	43 22.6	116 61.1	95 50.0	10 5.3	83 43.7	2 1.1	3 1.6	0 0.0		
	30～39歳	269 100.0	58 21.6	152 56.5	151 56.1	13 4.8	114 42.4	4 3.7	6 2.2	0 0.0		
	40～49歳	337 100.0	67 19.9	203 60.2	175 51.9	30 8.9	134 39.8	7 2.1	5 1.5	0 0.0		
	50～59歳	406 100.0	116 28.6	227 55.9	210 51.7	50 12.3	143 35.2	4 1.0	7 1.7	2 0.5		
	60～64歳	272 100.0	75 27.6	128 47.1	133 48.9	49 18.0	88 32.4	6 2.2	10 3.7	1 0.4		
	65歳以上	194 100.0	65 33.5	86 44.3	79 40.7	48 24.7	59 30.4	3 1.5	10 5.2	1 0.5		
	不明	11 100.0	3 27.3	6 54.5	2 18.2	2 18.2	3 27.3	0 0.0	0 0.0	3 27.3		
地 域 別	名古屋地域	426 100.0	147 34.5	236 55.4	201 47.2	42 9.9	139 32.6	7 1.6	11 2.6	2 0.5		
	尾張地域	713 100.0	155 21.7	399 56.0	372 52.2	80 11.2	276 38.7	12 1.7	15 2.1	2 0.3		
	西三河地域	343 100.0	76 22.2	182 53.1	175 51.0	54 15.7	131 38.2	11 3.2	9 2.6	1 0.3		
	東三河地域	161 100.0	37 23.0	86 53.4	80 49.7	22 13.7	68 42.2	2 1.2	4 2.5	0 0.0		
	不明	36 100.0	12 33.3	15 41.7	17 47.2	4 11.1	10 27.8	0 0.0	2 5.6	2 5.6		
職 業 別	自 営 業	農林漁業	10 100.0	0 0.0	8 80.0	6 60.0	4 40.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
		商工サービス業	107 100.0	30 28.0	52 48.6	56 52.3	14 13.1	43 40.2	0 0.0	3 2.8	1 0.9	
		自由業	85 100.0	27 31.8	41 48.2	39 45.9	13 15.3	36 42.4	2 2.4	1 1.2	1 1.2	
		自営業計	202 100.0	57 28.2	101 50.0	101 50.0	31 15.3	80 39.6	2 1.0	4 2.0	2 1.0	
	勤 め 人	管理職	139 100.0	42 30.2	75 54.0	67 48.2	12 8.6	50 36.0	4 2.9	3 2.2	0 0.0	
		専門技術職	272 100.0	71 26.1	154 56.6	150 55.1	24 8.8	94 34.6	3 1.1	6 2.2	0 0.0	
		事務職	238 100.0	53 22.3	145 60.9	113 47.5	26 10.9	95 39.9	2 0.8	6 2.5	0 0.0	
		労務職	258 100.0	67 26.0	136 52.7	121 46.9	38 14.7	97 37.6	4 1.6	9 3.5	1 0.4	
		勤め人計	907 100.0	233 25.7	510 56.2	451 49.7	100 11.0	336 37.0	13 1.4	24 2.6	1 0.1	
		無 職	家事専業	343 100.0	76 22.2	205 59.8	175 51.0	45 13.1	121 35.3	11 3.2	3 0.9	1 0.3
	学生		33 100.0	6 18.2	18 54.5	19 57.6	2 6.1	15 45.5	1 3.0	0 0.0	0 0.0	
	その他		142 100.0	38 26.8	63 44.4	77 54.2	18 12.7	56 39.4	3 2.1	8 5.6	0 0.0	
	無職計		518 100.0	120 23.2	286 55.2	271 52.3	65 12.5	192 37.1	15 2.9	11 2.1	1 0.2	
	不明	52 100.0	17 32.7	21 40.4	22 42.3	6 11.5	16 30.8	2 3.8	2 3.8	7 13.5		

問2 2 高齢者に対する交通安全に関して、自らが体験したことや、家族（高齢者）が体験したことをお答えください。（はいいくつでも）

		サンプル数	交通安全を受けたこと 交通安全広報を目的とした世帯訪問を受けたこと	交通安全事故の防止板やラシを見たことが取つたこと	全店の放りやホームセンターなどの交通安全の案内やプログラムなど	警察官や自治体などが行う交通安全教室を受けたことがある	その他	特に体験したことはない	無回答	
		上段：実数 下段：横%								
全 体		1679 100.0	12 0.7	577 34.4	148 8.8	179 10.7	16 1.0	954 56.8	33 2.0	
性別	男性	701 100.0	6 0.9	222 31.7	70 10.0	76 10.8	7 1.0	414 59.1	11 1.6	
	女性	966 100.0	5 0.5	352 36.4	78 8.1	102 10.6	9 0.9	537 55.6	17 1.8	
	不明	12 100.0	1 8.3	3 25.0	0 0.0	1 8.3	0 0.0	3 25.0	5 41.7	
年齢別	20～29歳	190 100.0	2 1.1	36 18.9	22 11.6	10 5.3	0 0.0	135 71.1	2 1.1	
	30～39歳	269 100.0	0 0.0	76 28.3	15 5.6	19 7.1	3 1.1	173 64.3	2 0.7	
	40～49歳	337 100.0	2 0.6	91 27.0	22 6.5	39 11.6	7 2.1	205 60.8	5 1.5	
	50～59歳	406 100.0	5 1.2	151 37.2	36 8.9	50 12.3	2 0.5	216 53.2	12 3.0	
	60～64歳	272 100.0	1 0.4	118 43.4	31 11.4	28 10.3	2 0.7	139 51.1	6 2.2	
	65歳以上	194 100.0	1 0.5	102 52.6	22 11.3	32 16.5	2 1.0	83 42.8	2 1.0	
	不明	11 100.0	1 9.1	3 27.3	0 0.0	1 9.1	0 0.0	3 27.3	4 36.4	
地域別	名古屋地域	426 100.0	5 1.2	135 31.7	34 8.0	36 8.5	1 0.2	264 62.0	9 2.1	
	尾張地域	713 100.0	2 0.3	251 35.2	62 8.7	80 11.2	11 1.5	385 54.0	14 2.0	
	西三河地域	343 100.0	2 0.6	109 31.8	25 7.3	42 12.2	0 0.0	208 60.6	6 1.7	
	東三河地域	161 100.0	3 1.9	68 42.2	24 14.9	15 9.3	2 1.2	78 48.4	3 1.9	
	不明	36 100.0	0 0.0	14 38.9	3 8.3	6 16.7	2 5.6	19 52.8	1 2.8	
職業別	自営業	農林漁業	10 100.0	0 0.0	6 60.0	3 30.0	2 20.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0
		商工サービス業	107 100.0	2 1.9	35 32.7	5 4.7	5 4.7	0 0.0	65 60.7	5 4.7
		自由業	85 100.0	0 0.0	34 40.0	10 11.8	12 14.1	0 0.0	43 50.6	2 2.4
		自営業計	202 100.0	2 1.0	75 37.1	18 8.9	19 9.4	0 0.0	109 54.0	7 3.5
	勤め人	管理職	139 100.0	2 1.4	47 33.8	9 6.5	15 10.8	1 0.7	81 58.3	4 2.9
		専門技術職	272 100.0	3 1.1	73 26.8	25 9.2	36 13.2	2 0.7	162 59.6	7 2.6
		事務職	238 100.0	0 0.0	63 26.5	13 5.5	28 11.8	2 0.8	147 61.8	4 1.7
		労務職	258 100.0	2 0.8	89 34.5	31 12.0	17 6.6	1 0.4	154 59.7	1 0.4
		勤め人計	907 100.0	7 0.8	272 30.0	78 8.6	96 10.6	6 0.7	544 60.0	16 1.8
	無職	家事専業	343 100.0	1 0.3	153 44.6	31 9.0	40 11.7	5 1.5	170 49.6	5 1.5
		学生	33 100.0	1 3.0	4 12.1	2 6.1	2 6.1	1 3.0	26 78.8	0 0.0
		その他	142 100.0	1 0.7	57 40.1	14 9.9	16 11.3	2 1.4	74 52.1	3 2.1
		無職計	518 100.0	3 0.6	214 41.3	47 9.1	58 11.2	8 1.5	270 52.1	8 1.5
	不明	52 100.0	0 0.0	16 30.8	5 9.6	6 11.5	2 3.8	31 59.6	2 3.8	

問23 65歳以上の方にお聞きします。加齢に伴う意識や身体的機能の変化についてお答えください。(はいいくつでも)

		サンプル数	視力の低下等から信号機の色が見にくくなつた	以前に比べ歩行速度が極端に落ちた	自転車乗用中、転倒することが増えたり、転倒する機会が増えた	横断歩道が近くにあつても、横断歩道のない場所での横断にあたり抵抗を感じなくなつた	その他	特に変化を感じたことはない	無回答	
全体		194 100.0	28 14.4	56 28.9	19 9.8	22 11.3	5 2.6	100 51.5	5 2.6	
性別	男性	106 100.0	14 13.2	26 24.5	7 6.6	9 8.5	2 1.9	64 60.4	3 2.8	
	女性	88 100.0	88 100.0	14 15.9	30 34.1	12 13.6	13 14.8	3 3.4	36 40.9	
	不明	0 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
65歳以上		194 100.0	28 14.4	56 28.9	19 9.8	22 11.3	5 2.6	100 51.5	5 2.6	
地域別	名古屋地域	45 100.0	3 6.7	13 28.9	3 6.7	3 6.7	1 2.2	25 55.6	1 2.2	
	尾張地域	90 100.0	16 17.8	29 32.2	11 12.2	8 8.9	3 3.3	44 48.9	2 2.2	
	西三河地域	33 100.0	3 9.1	5 15.2	2 6.1	6 18.2	0 0.0	20 60.6	1 3.0	
	東三河地域	13 100.0	5 38.5	3 23.1	1 7.7	3 23.1	0 0.0	5 38.5	1 7.7	
	不明	13 100.0	1 7.7	6 46.2	2 15.4	2 15.4	1 7.7	6 46.2	0 0.0	
職業別	自営業	農林漁業	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
		商工サービス業	17 100.0	3 17.6	1 5.9	2 11.8	1 5.9	0 0.0	12 70.6	0 0.0
		自由業	11 100.0	2 18.2	1 9.1	0 0.0	2 18.2	0 0.0	7 63.6	1 9.1
		自営業計	30 100.0	5 16.7	2 6.7	2 6.7	3 10.0	0 0.0	21 70.0	1 3.3
	勤め人	管理職	9 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 22.2	0 0.0	8 88.9	0 0.0
		専門技術職	8 100.0	0 0.0	2 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 75.0	0 0.0
		事務職	6 100.0	0 0.0	1 16.7	2 33.3	1 16.7	0 0.0	3 50.0	0 0.0
		労務職	16 100.0	3 18.8	5 31.3	2 12.5	1 6.3	0 0.0	8 50.0	2 12.5
		勤め人計	39 100.0	3 7.7	8 20.5	4 10.3	4 10.3	0 0.0	25 64.1	2 5.1
	無職	家事専業	62 100.0	14 22.6	21 33.9	6 9.7	9 14.5	3 4.8	25 40.3	1 1.6
		学生	0 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
		その他	49 100.0	5 10.2	18 36.7	5 10.2	4 8.2	1 2.0	23 46.9	1 2.0
		無職計	111 100.0	19 17.1	39 35.1	11 9.9	13 11.7	4 3.6	48 43.2	2 1.8
	不明		14 100.0	1 7.1	7 50.0	2 14.3	2 14.3	1 7.1	6 42.9	0 0.0

平成 2 3 年度県政世論調査

平成 2 3 年 1 1 月発行

愛知県知事政策局広報広聴課
名古屋市中区三の丸三丁目 1 番 2 号
電話(0 5 2) 9 6 1 - 2 1 1 1 (代表)

この冊子は、再生紙を使用しています。

